

び ょ う ど う じ む こ う ば る
平 等 寺 向 原 I

宗像市文化財調査報告書

第 37 集

1992

福岡県宗像市教育委員会

序 文

宗像市は福岡県福岡市と北九州市の中間に位置し、両大都市への通勤圏にあって二十数年来、住宅都市として人口の増加をみており、「学術・文化」都市を目指した環境づくりが進められています。これらの開発事業に並行して、多くの文化財が新たに発見され、発掘調査によって「古代むなかた」の姿が少しづつ浮かび上がってきてています。

平等寺向原遺跡は、市北部の大型の住宅開発に先行して発掘調査を実施した遺跡です。遺跡は古墳時代の古墳が丘陵上に分布し、古墳内部の石室から数多くの遺物が出土しました。

これらの資料は、国民の共有の財産であるとともに、むなかたの古代史を解明する上でも貴重な資料となっています。

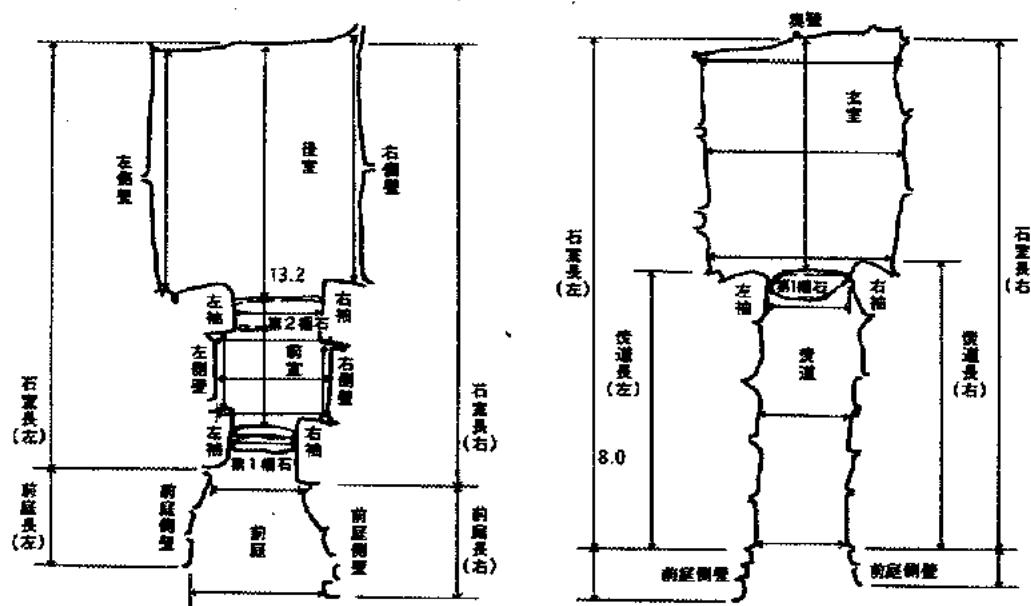
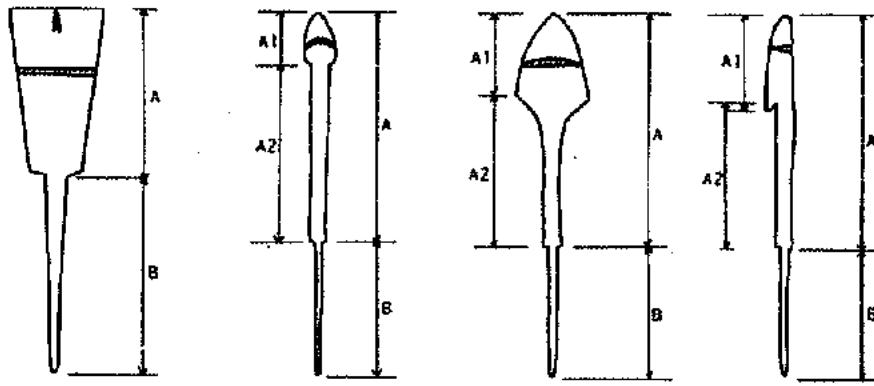
本書は、8群で形成されている古墳群の内、I・II群の古墳について報告しており、広く文化財保護・活用および学術研究の一資料として活用いただければ幸甚です。なお、発掘調査にあたり御協力をいただいた、多くの方々に心から感謝の意を表する次第です。

1992年3月31日

宗像市教育委員会
教育長 森下照清

例 言

1. 本書は、平等寺・三郎丸地区宅地造成に伴い昭和58（1983）年度に実施した緊急発掘の調査報告書である。
2. 発掘調査は、クボタハウス株式会社・住友不動産株式会社の委託を受けて、宗像市教育委員会が実施した。
3. 本書に使用した図の作製、製図には主に安部裕久、板橋皓世、清家直子、徳永暎子があつた。
4. 本書に使用した写真は主に安部の撮影による。
5. 本書の執筆編集は安部が行った。



第1図 鉄錆計測部位図及び石室各部名称と計測位置図

本文目次

	本文頁
第1章 はじめに	1
第2章 位置と環境	3
第3章 発掘調査の記録	5

挿図目次

	本文頁
第1図 鉄錆計測部位図及び石室各部名称と計測位置図	
第2図 周辺遺跡分布図 (1/25000)	4
第3図 平等寺向原遺跡遺構分布図 (1/3000)	6
第4図 平等寺向原遺跡第I区遺構配置図 (1/300)	7
第5図 平等寺向原遺跡第II区遺構配置図 (1/600)	9・10
第6図 I-1号墳主体部実測図 (1/40)	11・12
第7図 I-2号墳主体部実測図 (1/40)	13・14
第8図 II-1号墳主体部実測図 (1/40)	15
第9図 II-2号墳主体部実測図 (1/40)	16
第10図 II-3号墳主体部実測図 (1/40)	17
第11図 II-4号墳主体部実測図 (1/40)	18
第12図 II-5号墳主体部実測図 (1/40)	19
第13図 II-6号墳主体部実測図 (1/20)	21・22
第14図 II-7号墳主体部実測図 (1/40)	23
第15図 II-8号墳主体部実測図 (1/40)	24
第16図 II-9号墳主体部実測図 (1/20)	25
第17図 II-10号墳主体部実測図 (1/40)	26
第18図 II-11号墳主体部実測図 (1/40)	27・28
第19図 II-12号墳主体部実測図 (1/40)	29
第20図 II-13号墳主体部実測図 (1/20)	30
第21図 II-14号墳主体部実測図 (1/40)	31
第22図 II-15号墳主体部実測図 (1/40)	32
第23図 II-16号墳主体部実測図 (1/40)	33

第24図	II-17号墳主体部実測図(1/40)	34
第25図	II-18号墳主体部実測図(1/40)	35
第26図	II-19号墳主体部実測図(1/40)	36
第27図	II-20号墳主体部実測図(1/40)	37
第28図	II-21号墳主体部実測図(1/40)	37
第29図	II-23号墳主体部実測図(1/40)	38
第30図	II-22号墳主体部実測図(1/40)	39
第31図	II-24号墳主体部実測図(1/40)	39
第32図	II-25号墳主体部実測図(1/40)	40
第33図	I-1号墳出土遺物実測図(1/3)	41
第34図	I-2号墳出土遺物実測図(1/3)	41
第35図	II-2号墳出土遺物実測図(1/3)	41
第36図	II-1号墳出土遺物実測図(1/3)	42
第37図	II-4号墳出土遺物実測図(1/3)	42
第38図	II-7号墳出土遺物実測図1(1/3)	43
第39図	II-7号墳出土遺物実測図2(1/3)	44
第40図	II-7号墳出土遺物実測図3(1/3)	45
第41図	II-7号墳出土遺物実測図4(1/3)	46
第42図	II-7号墳出土遺物実測図5(1/3)	47
第43図	II-7号墳出土遺物実測図6(1/3-1/4)	48
第44図	II-7号墳出土遺物実測図7(1/3)	49
第45図	II-7号墳出土遺物実測図8(1/4-1/6)	50
第46図	II-7号墳出土遺物実測図9(1/6)	51
第47図	II-10号墳出土遺物実測図(1/3)	51
第48図	II-11号墳出土遺物実測図1(1/3)	52
第49図	II-11号墳出土遺物実測図2(1/3-1/6)	53
第50図	II-12号墳出土遺物実測図1(1/3)	54
第51図	II-12号墳出土遺物実測図2(1/3)	55
第52図	II-12号墳出土遺物実測図3(1/3)	56
第53図	II-12号墳出土遺物実測図4(1/3)	57
第54図	II-12号墳出土遺物実測図5(1/4)	58
第55図	II-14号墳出土遺物実測図(1/3-1/6)	59
第56図	II-15号墳出土遺物実測図(1/3)	60

第57図	II-16号墳出土遺物実測図(1/3)	61
第58図	II-17号墳出土遺物実測図(1/3)	61
第59図	II-18号墳出土遺物実測図(1/3)	61
第60図	II-19号墳出土遺物実測図(1/3·1/6)	62
第61図	II-22号墳出土遺物実測図(1/3)	62
第62図	II-23号墳出土遺物実測図1(1/3)	63
第63図	II-23号墳出土遺物実測図2(1/3)	64
第64図	II-23号墳出土遺物実測図3(1/6)	65
第65図	I-1号墳出土遺物実測図1(1/2)	66
第66図	I-1号墳出土遺物実測図2(1/2)	67
第67図	I-2号墳出土遺物実測図(1/2)	68
第68図	I-2号墳出土遺物実測図(1/2)	69
第69図	II-7号墳出土遺物実測図(1/2)	69
第70図	II-10号墳出土遺物実測図(1/2)	69
第71図	II-11号墳出土遺物実測図(1/2)	70
第72図	II-12号墳出土遺物実測図(1/2)	71
第73図	II-15号墳出土遺物実測図(1/2)	71
第74図	II-17号墳出土遺物実測図(1/2)	72
第75図	II-19号墳出土遺物実測図(1/2)	73
第76図	II-14号墳出土遺物実測図(1/2)	73
第77図	II-16号墳出土遺物実測図(1/2)	73
第78図	II-23号墳出土遺物実測図(1/2)	73

表 目 次

	頁
表1 古墳の規模一覧	75
表2 古墳主体部計測表	76
表3 土器計測表	78
表4 金属器・装身具計測表	86

第1章 はじめに

1982年6月15日、住友不動産株式会社・クボタハウス株式会社から、宗像市大字平等寺・三郎丸地区の土地開発に係る協議書が宗像市に出された。

申請地は、かつて、1973年12月に赤間宅地造成事業として開発申請が出されている。この時点では、業者・福岡県教育委員会・宗像町教育委員会・福岡教育大学を交えた協議により、平等寺地区の14基の古墳については緑地帯として保存し、緑地内には資料館・遊歩道を設置して古墳公園とする。そのほかの古墳群は、工事着工前に緊急発掘調査をして記録保存することを決めた。これによって、三郎丸地区の古墳群の発掘調査を1974年3月に開始し、同年10月にこの地区的発掘調査を終了した。ところが、平等寺地区の発掘調査に入る段階になって、開発に伴う諸々の条件が整わないので本工事が中止となった。このため残りの開発調査も中断することになった。

1982年7月、事業区内を貫通する都市計画道路が事業許可を受け、宅地造成と道路建設が同時進行することとなり、緊急発掘は工期との関係上、急を要する事態となった。

1982年の申請時点において、平等寺地区の約14500m²については古墳群を公園として整備保存することが、福岡県教育委員会の指導として明記されていた。このため発掘調査は保存地区以外の平等寺地区の古墳群から着手した。

1983年3月1日着手時には、約15基の古墳を確認していたが、調査の進行とともに、丘陵尾根線上に、古墳の盛土を流出した古墳群の存在を知ることとなり、大規模調査の様相を示してきた。それにともない、調査計画は大きく変更され、工期との調整も困難を極めた。

これとは別に、発掘調査の中途において、宗像市都市計画課から、保存地区の古墳公園計画に異議が出された。宗像市が近隣公園として都市計画決定を受けるためには、古墳公園としては認められないというものであった。現行の都市計画法では、開発事業区内には児童および近隣公園は開発面積の3%以上必要となっている。法の中では古墳公園は含まれないとしている。このために急撃、福岡県教育委員会・宗像市教育委員会・宗像市都市計画課を交えた協議を行ったが、結果として、保存地区の5基の古墳について約5000m²は、今後緑地帯として整備保存する。他の古墳については、発掘調査を実施して記録保存することになった。また、緑地内に建設予定であった資料館は、宗像市中央公民館敷地内にプレハブを建設して、整理・保存することになった。これを受けて、1983年8月、近隣公園は、都市計画決定した。

以後、発掘調査は大規模となり、数多くの指導・助言・応援を得て、翌1984年1月23日に至り、総計106基におよぶ発掘調査を終了し、引き続き整理に入った。

遺跡の名称については、大字平等寺字向原に所在するところから、平等寺向原遺跡とした。同一事業内では、福岡教育大学による1974年の発掘が実施され、「城ヶ谷古墳群」として報告されており、今回の発掘調査を合わせて次のとおりとなる。

報告書名	所収遺跡名
城ヶ谷古墳群Ⅰ	城ヶ谷古墳群（1973年調査）
城ヶ谷古墳群Ⅱ	城ヶ谷古墳群・三郎丸堂ノ上遺跡（今回調査）
平等寺向原Ⅰ	平等寺向原遺跡Ⅰ・Ⅱ群（今回調査の一部）

発掘調査の組織

宗像市教育委員会	教育長 森下照清
	教育部長 中山宏基
	社会教育課長 吉田繁利
	文化係長 尾山清
庶務会計	主事 北野隆文
発掘調査	主事 原俊一 嘱託 安倍裕久

発掘調査において、多くの方々の御指導・助言・応援をいただいた。また、地元福岡教育大学をはじめ、別府大学・福岡大学の学生の応援を得た。さらに奥村組には測量等において、便宜を図っていただいた。地元の方々には炎天下で、あるいは雪の降りしきる中の調査に参加いたきました。皆さまには心から御礼申し上げます。

第2章 位置と環境

平等寺向原遺跡は、福岡県宗像市大字平等寺字向原の丘陵稜線上ないし南側緩斜面に所在する古墳時代後期の古墳群である。

本遺跡は、標高369.3mを最高所として遠賀郡と境をなす城山の南西麓にのびる舌状丘陵の尾根上に点在する古墳群の一支部であり、標高30~50mにその分布がある。

本遺跡を含む開発地は、1974年に波多野院三氏らの指導のもとに福岡教育大学歴史研究部考古学班の手によって城ヶ谷古墳群の緊急調査が実施されており、29基の古墳が確認された(註1)。この調査時の城ヶ谷21号墳は城ヶ谷古墳群の乗っている丘陵とは別の丘陵に位置しているため平等寺向原Ⅱ-2号墳として改称したい。

1983年には、城ヶ谷古墳群の東半部にあたる丘陵基部が緊急調査された(註2)。また、1990年には県道建設に伴い、古墳群の最も東側に所在する古墳1基が調査された(註3)。これから城ヶ谷古墳群は、古墳時代後期の約百年間に、一丘陵に64基の古墳が築造されていたことがわかった。

城ヶ谷古墳群から南側の丘陵を分かつ小丘陵先端の古墳群も1983年に調査された(註4)。

1971年に調査された三郎丸古墳群は弥生時代・古墳時代の墳墓遺跡である(註5)。本遺跡の西側丘陵先端には1981年~1982年に12基の古墳、1983年には2基の古墳が調査された平等寺半田古墳群が分布している(註6)。

本遺跡から谷を挟んだ北方低丘陵上は、この地区的農業基盤整備に伴い緊急調査を実施した平等寺原遺跡・平等寺瀬戸遺跡が所在する。平等寺原遺跡は6~7世紀に築造された円墳群である。平等寺瀬戸遺跡は石棚を有する複室の横穴式石室墳が調査後に保存された。

本遺跡の西方約1kmの大字須恵・稻元地区は古墳時代後期の須恵器窯跡及び横穴墓の分布が濃い丘陵地帯である(註7)。

註

- 1 波多野院三 1977 城ヶ谷古墳群
- 2 宗像市教育委員会 1985 城ヶ谷古墳群Ⅱ 宗像市文化財調査報告書第8集
- 3 城ヶ谷古墳群 S O 6 2号墳及び火葬土壙墓・突帯文土器包含層の調査
- 4 三郎丸堂ノ上遺跡の調査 註2文献に所収
- 5 波多野院三 1971 三郎丸古墳群 福岡教育大学紀要21号
- 6 宗像市教育委員会 1983 半田古墳群 宗像市文化財調査報告書第6集
- 7 稲元久保遺跡（横穴墓50数基と割竹形木棺と竪穴系横口式石室を内部主体とする古墳の調査である。）ほかの調査



1.平等寺向原遺跡 2.城ヶ谷古墳群 3.三郎丸堂ノ上遺跡 4.平等寺瀬戸遺跡 5.平等寺原遺跡

第2図 周辺遺跡分布図(1/25000)

第3章 発掘調査の記録

平等寺・三郎丸地区の宅地造成にかかる緊急発掘調査は1983年3月1日から1984年1月21日までの11ヶ月に及び、1974年に調査した古墳29基を併せると、総数136基の大規模調査となる。

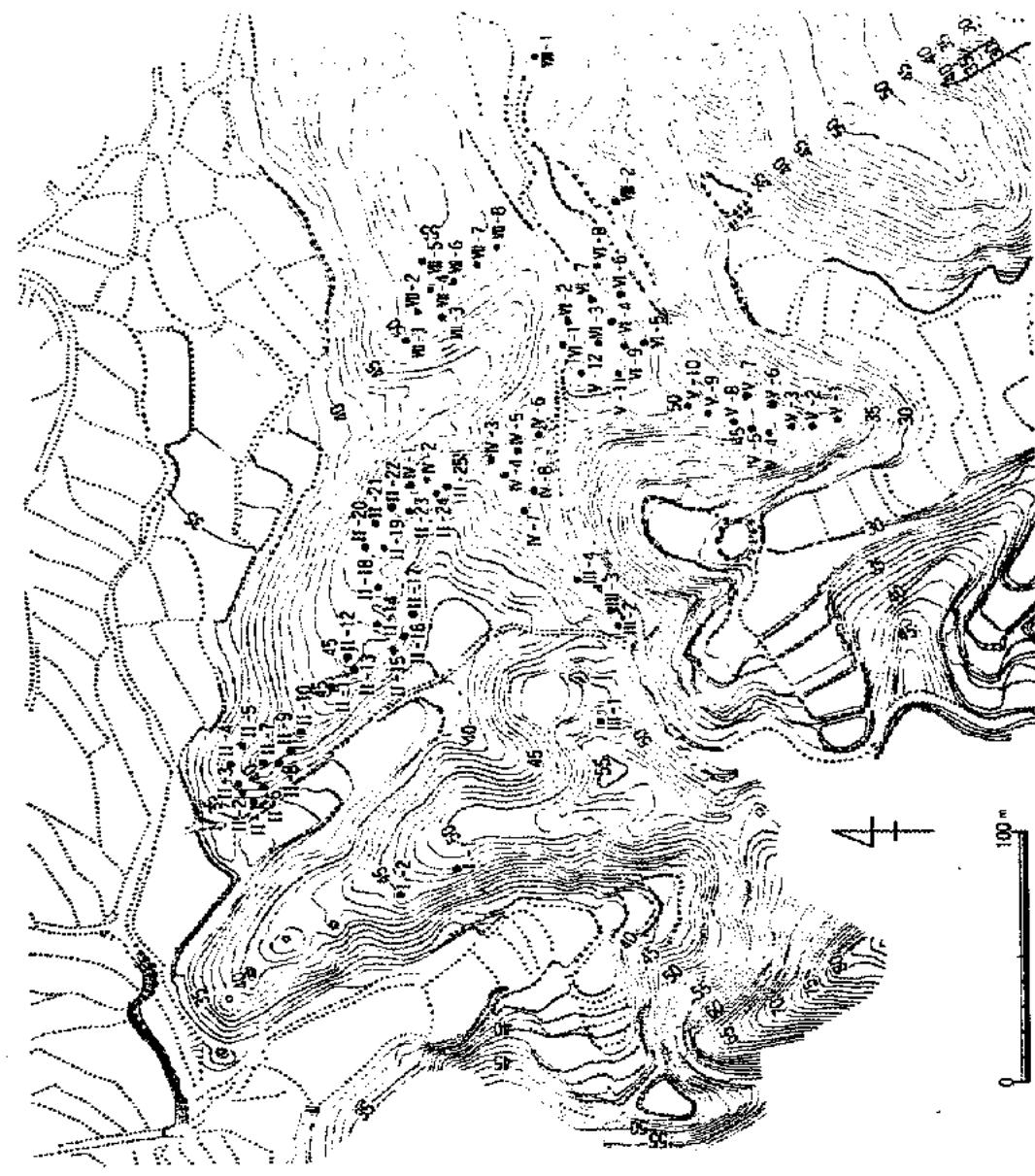
城ヶ谷古墳群(1974年に調査)	古墳29基
城ヶ谷古墳群(Ⅱ次調査)	古墳33基
三郎丸堂ノ上遺跡	古墳5基
平等寺向原遺跡	古墳69基

発掘調査は、1983年3月1日に平等寺向原遺跡のⅠ支群(2基)・Ⅲ支群(4基)の古墳調査に着手したのをはじめに、Ⅳ支群(8基)・V支群(12基)・VI支群(9基)・VII支群(8基)・Ⅸ支群(2基、内1基は1973年調査)・城ヶ谷古墳群Ⅱ(33基)・三郎丸堂ノ上遺跡(5基)の古墳調査が継続しておこなわれ、1984年1月21日Ⅱ支群(25基)の古墳調査の終了をもって今回の発掘調査を終了した。

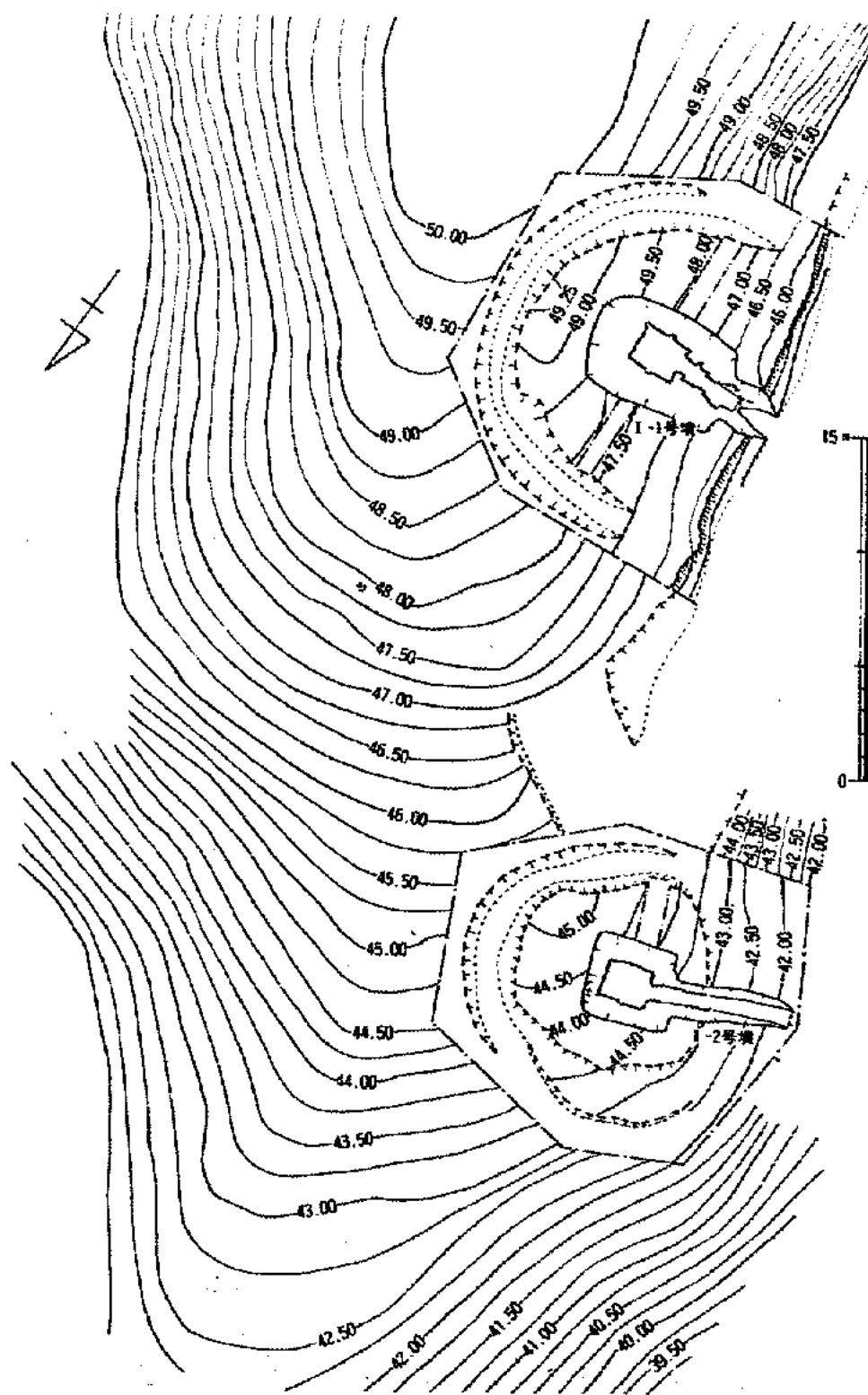
各支群の調査は工事と並行しておこなわれた。よって調査は工事の進行速度によって、各支群の調査を点々と変更してこれに対応しなければならなかった。

Ⅰ支群の調査は3月1日からはじめた。この支群では7基の古墳が確認され、今回調査分は2基の古墳で、他の5基の古墳は公園として現状保存されている。今回調査分の2基は丘陵西斜面に所在する、横穴式石室を内部主体とする円墳で盗掘を受けていた。同支群尾根線上にトレンチを設定してこれを掘ったが遺構は検出できず、重機による表土剥ぎでも遺構は検出されなかつた。よってこの丘陵では2基の古墳を調査した。この2基の古墳の調査が完全に終了したのは、6月18日であった。

Ⅲ支群の調査は8月19日に現況測量のケイ打ちからはじまる。この支群では25基の古墳が確認された。この内道路分で消滅するⅢ-23号墳を先に調査することとなり、この支群の調査を進めた。この支群は墳丘の残りがよく、土層断面で古墳の新旧関係や築造工程などの観察もできた。この支群の調査が完全に終了したのは、1984年1月21日でこの支群の調査終了をもって今回の調査をすべて終了した。



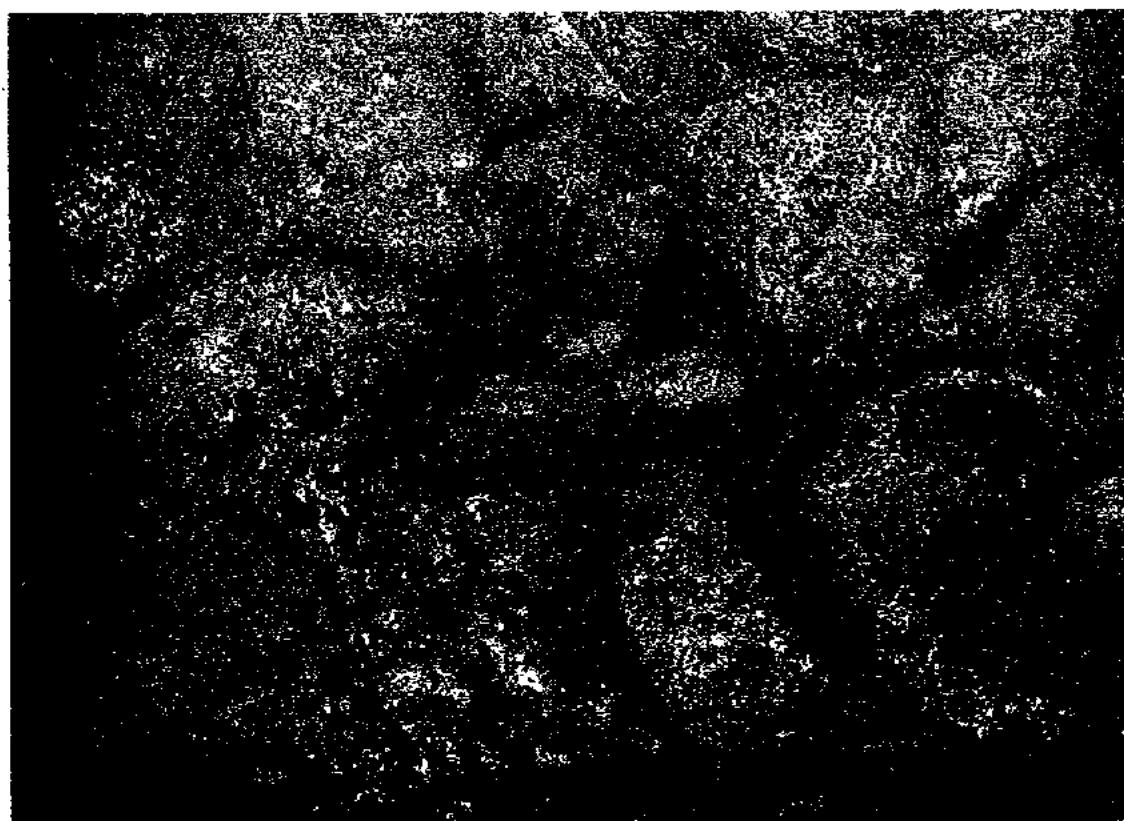
第3図 平等寺向原遺跡遺構分布図(1/3000)



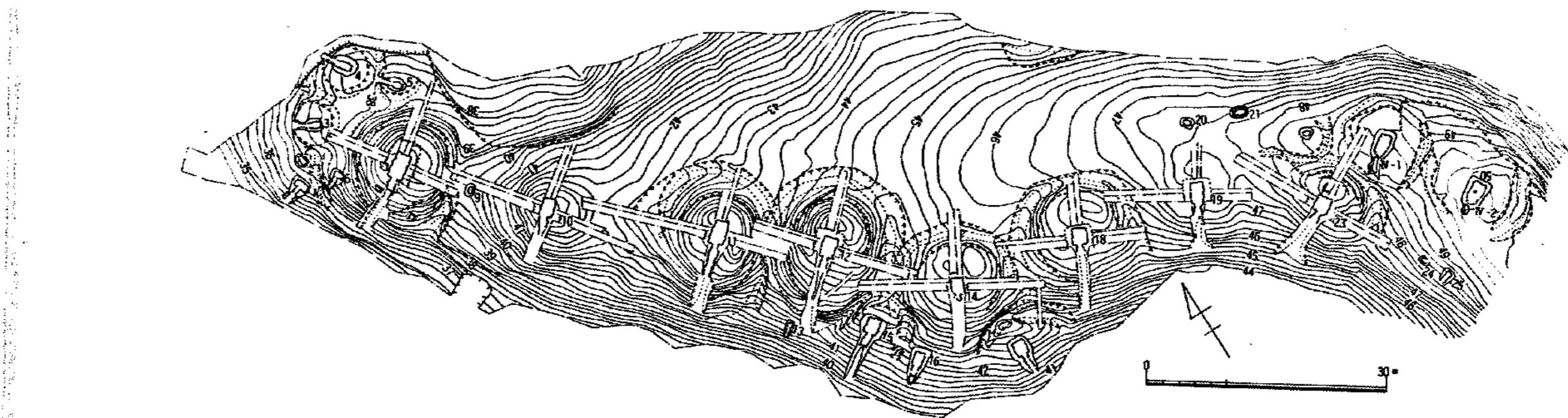
第4図 平等寺向原遺跡第I区遺構配図(1/300)



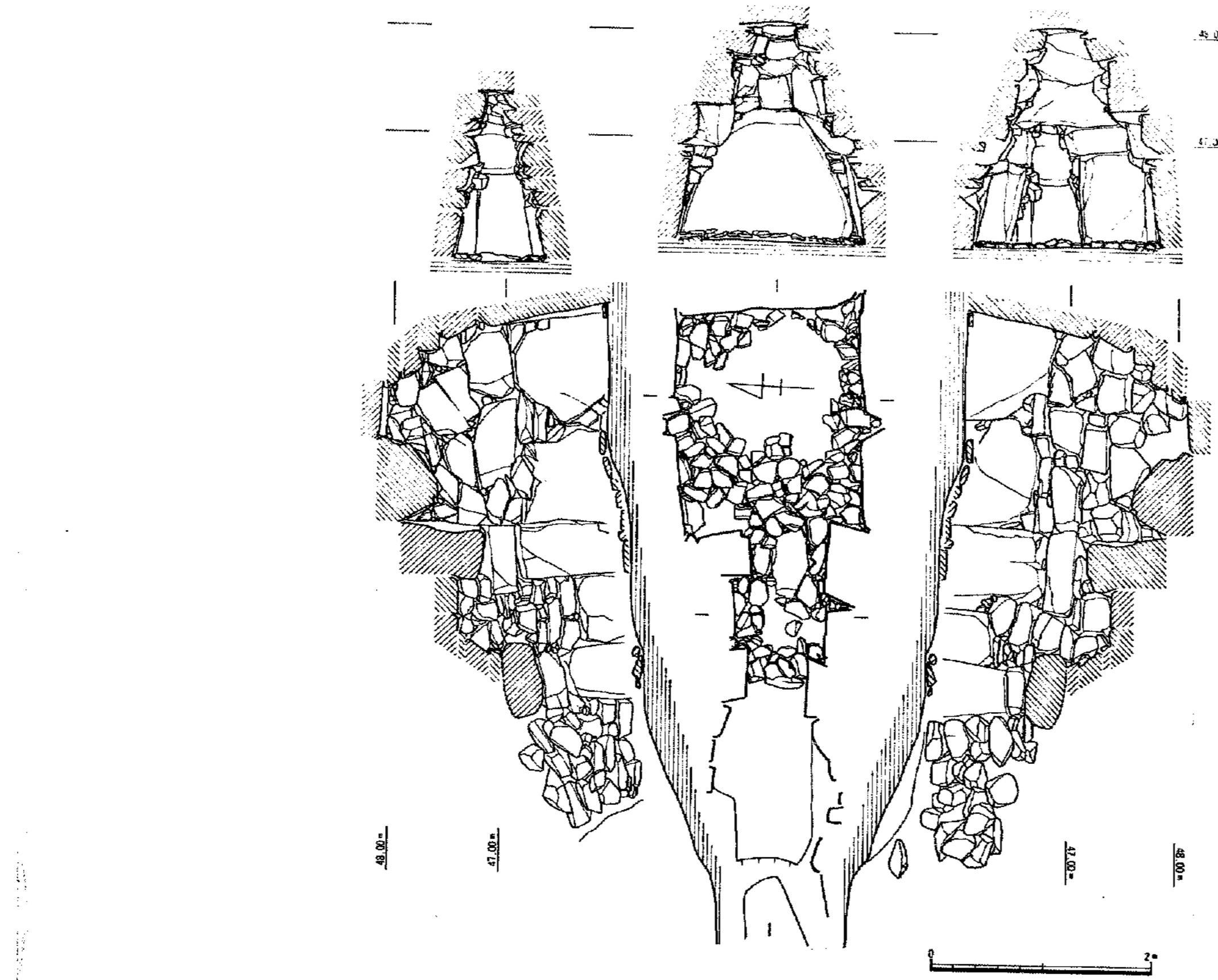
第一区 全 景



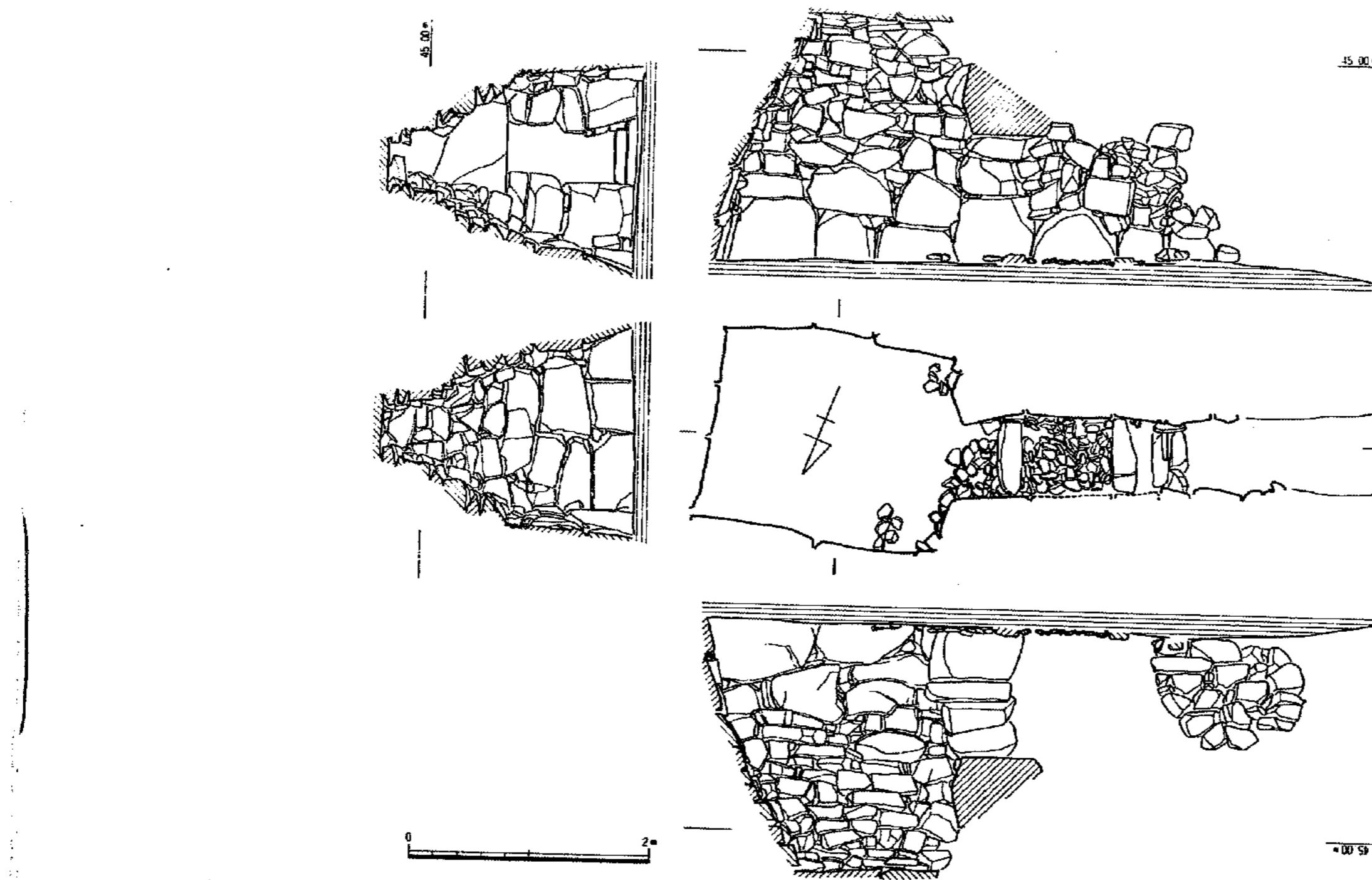
I-1号墳 金銅裝円頭太刀出土状況



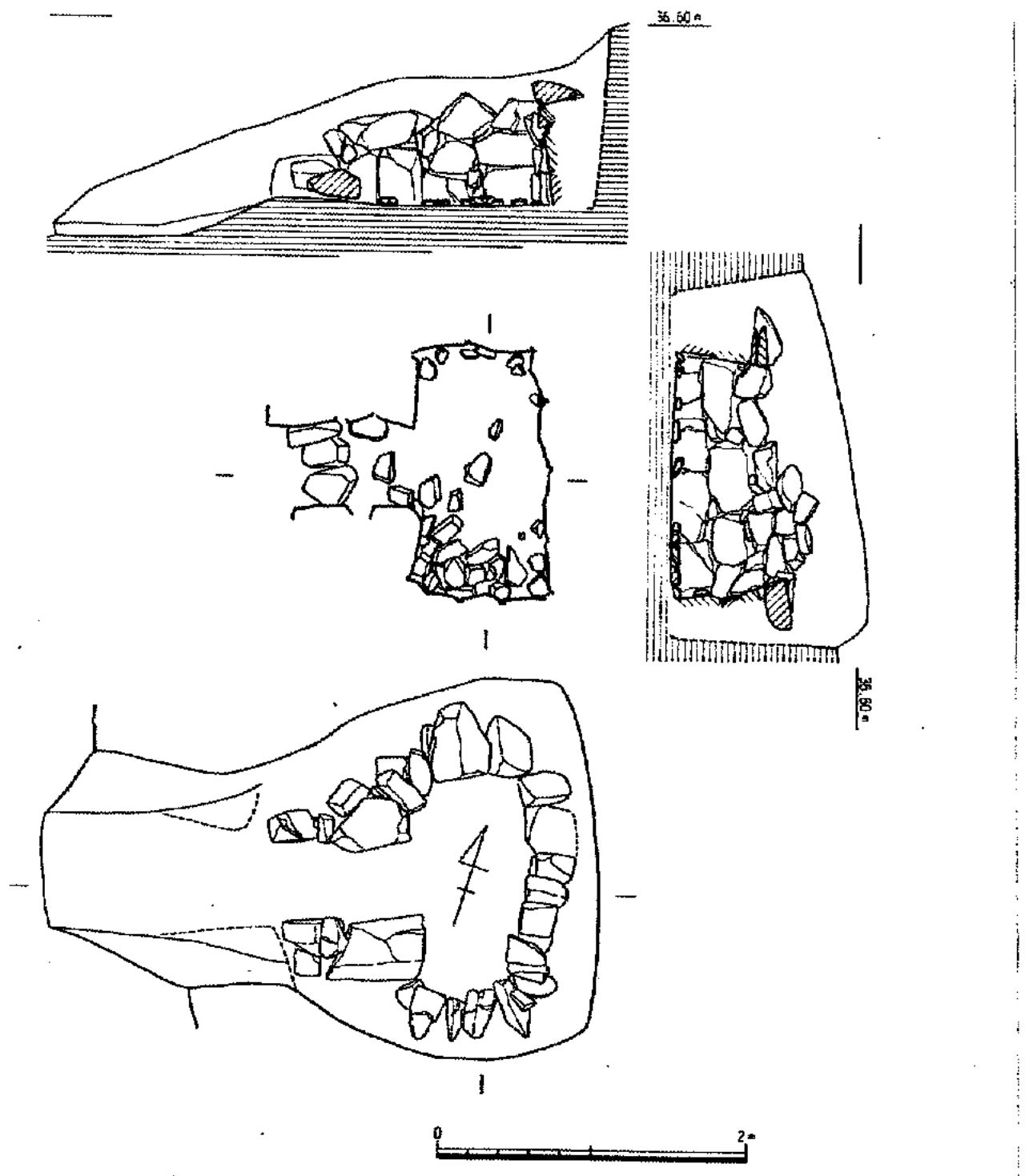
第5図 平等寺向原遺跡第II区造構配置図(1/600)



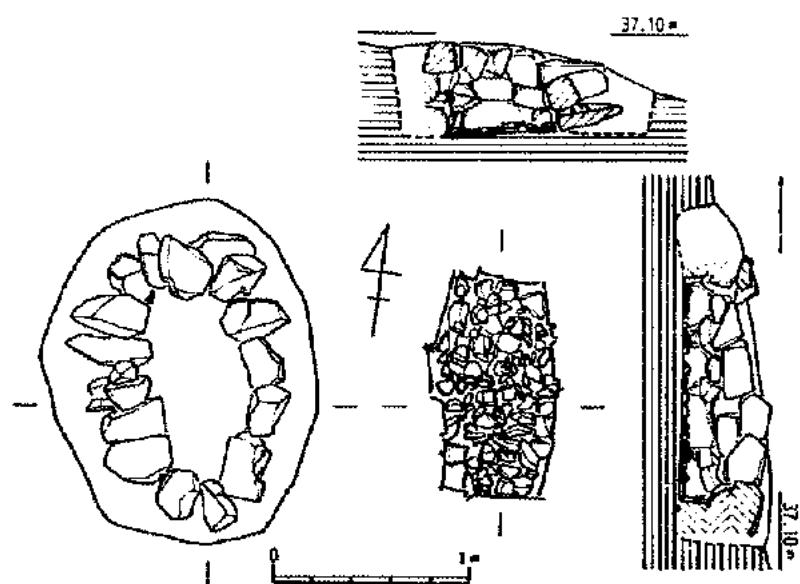
第6図 1-1号墳主体部実測図(1/40)



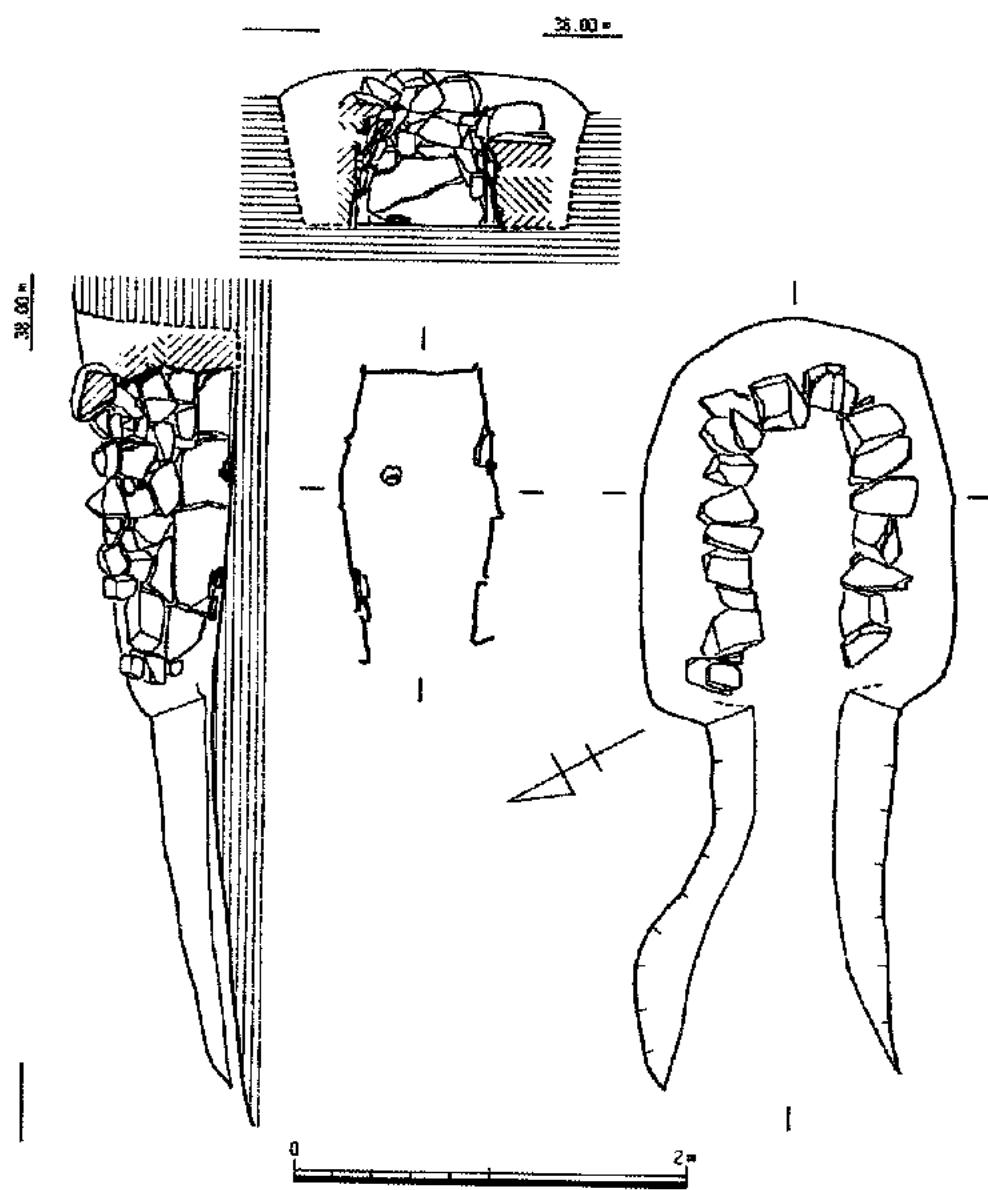
第7図 I-2号墳主体部実測図(1/40)



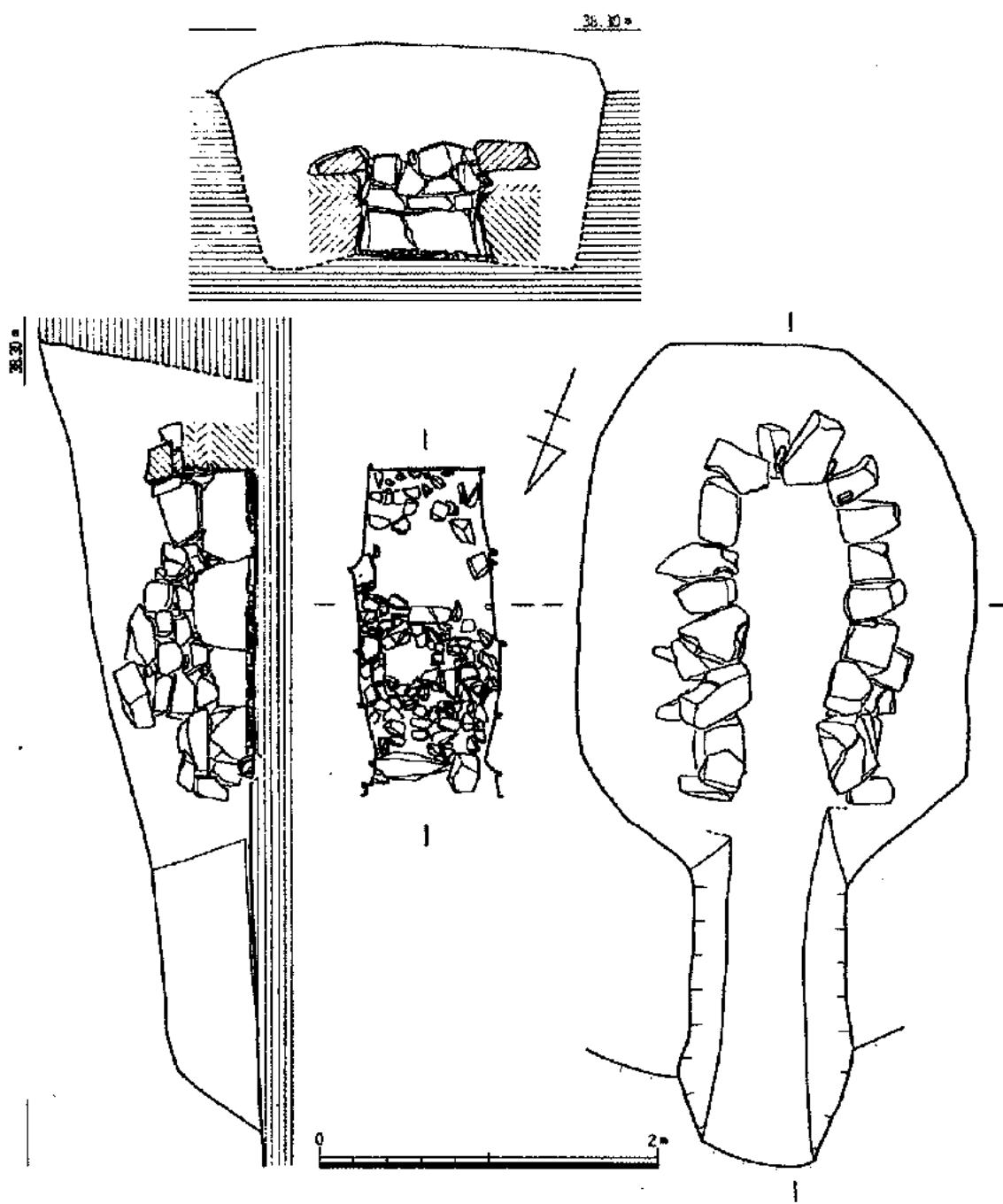
第8図 II-1号墳主体部実測図(1/40)



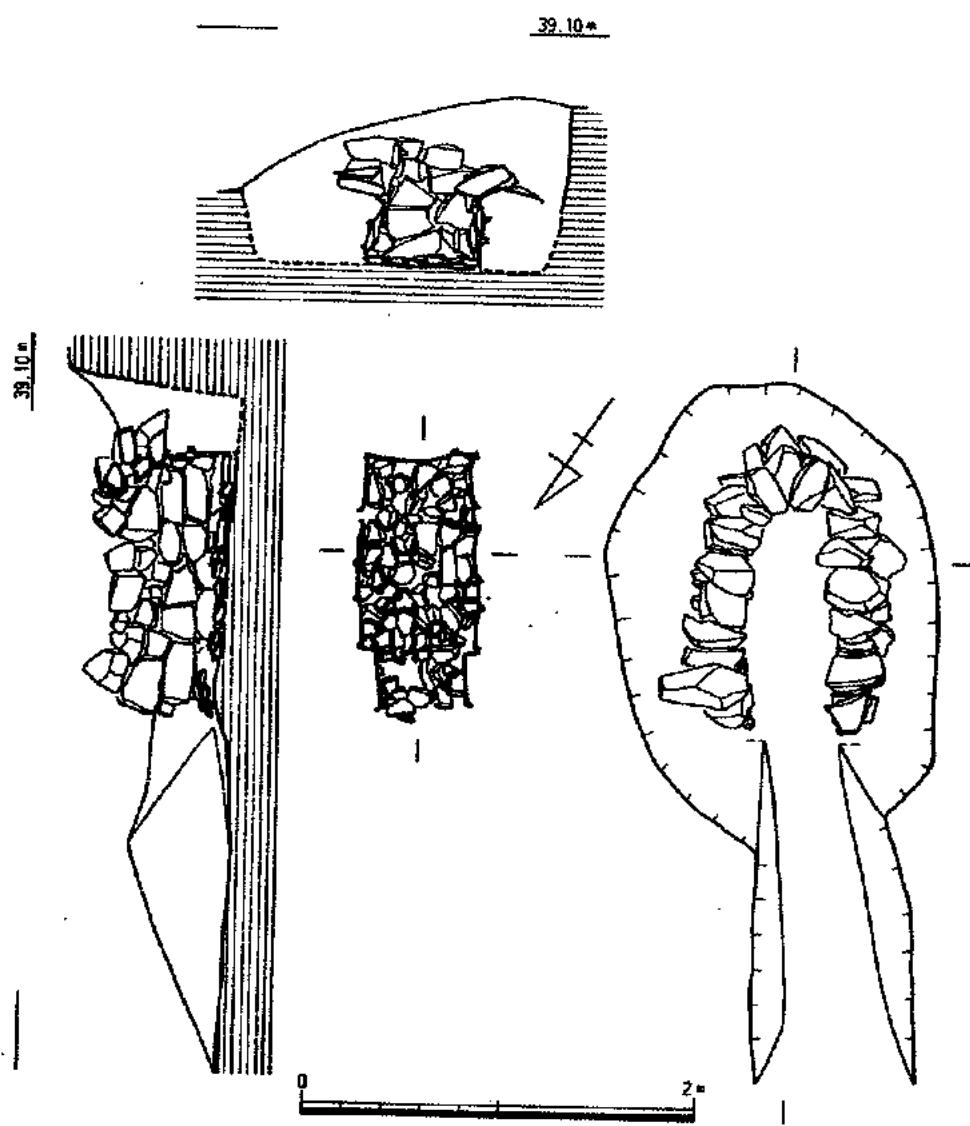
第9图 II-2号填主体部实测图(1/40)



第10図 II-3号墳主体部実測図(1/40)



第11圖 II-4號墳主体部素描圖(1/40)



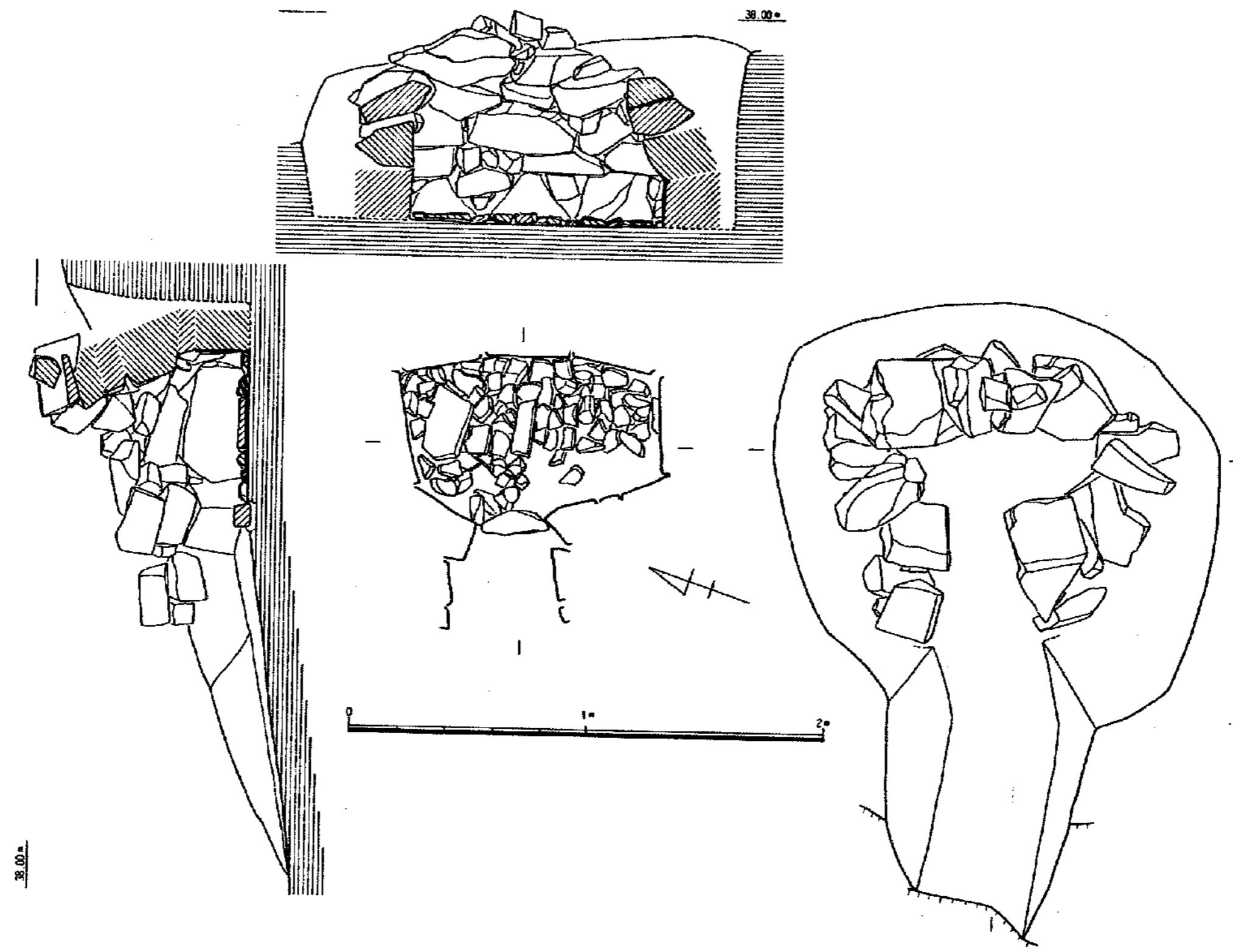
第12図 II-5号墳主体部実測図(1/40)



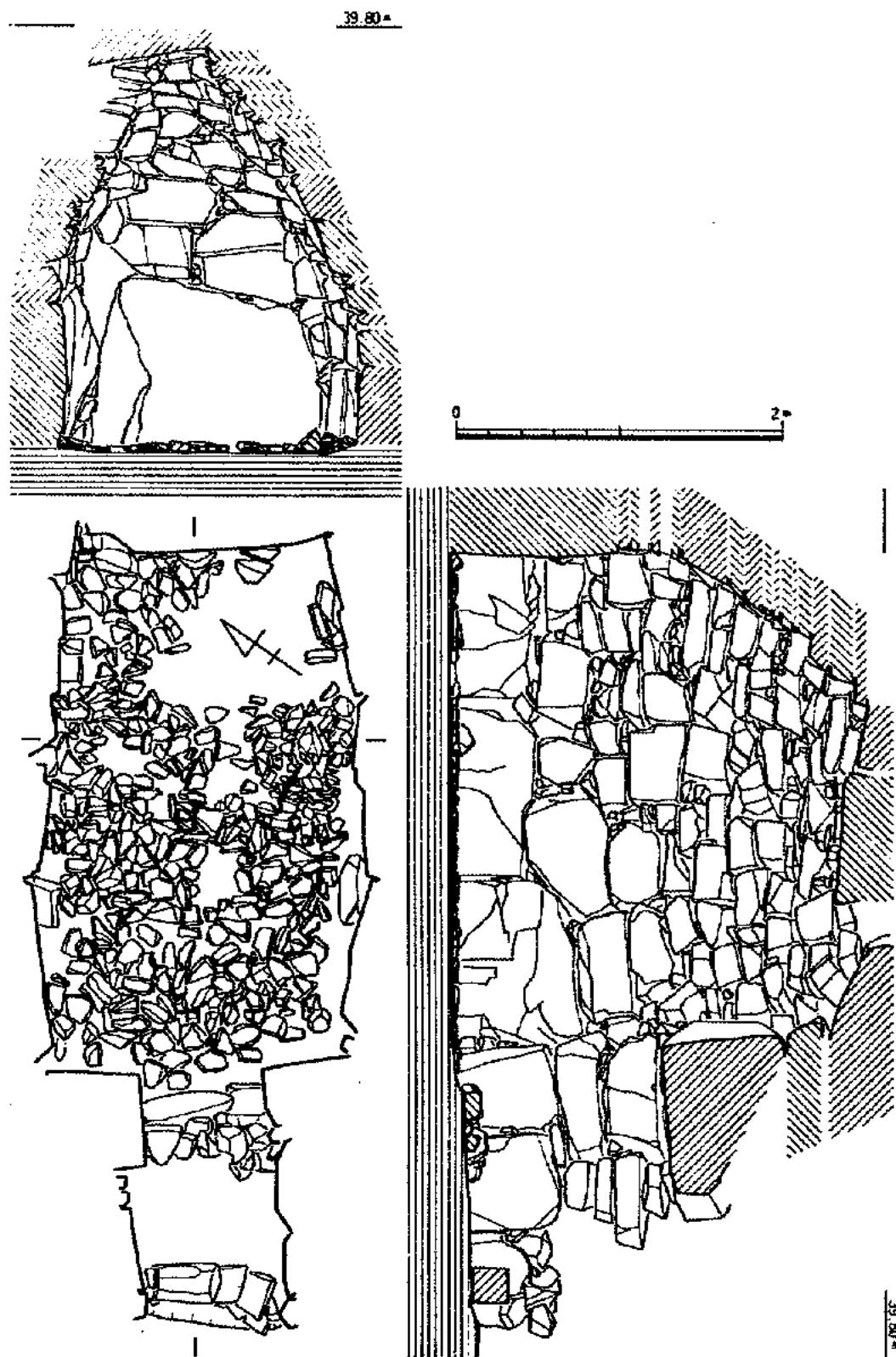
第Ⅱ区 全景



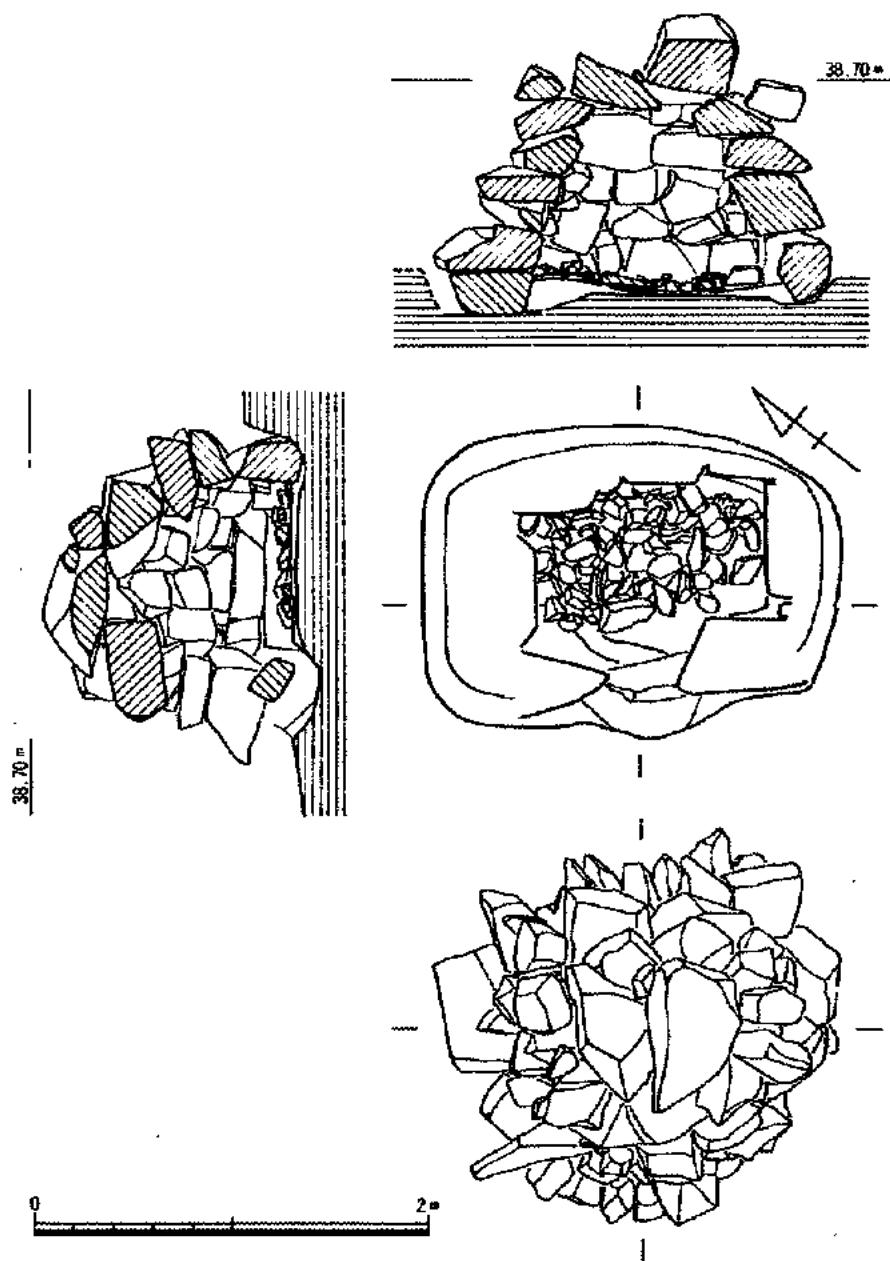
II-1～II-7号墳



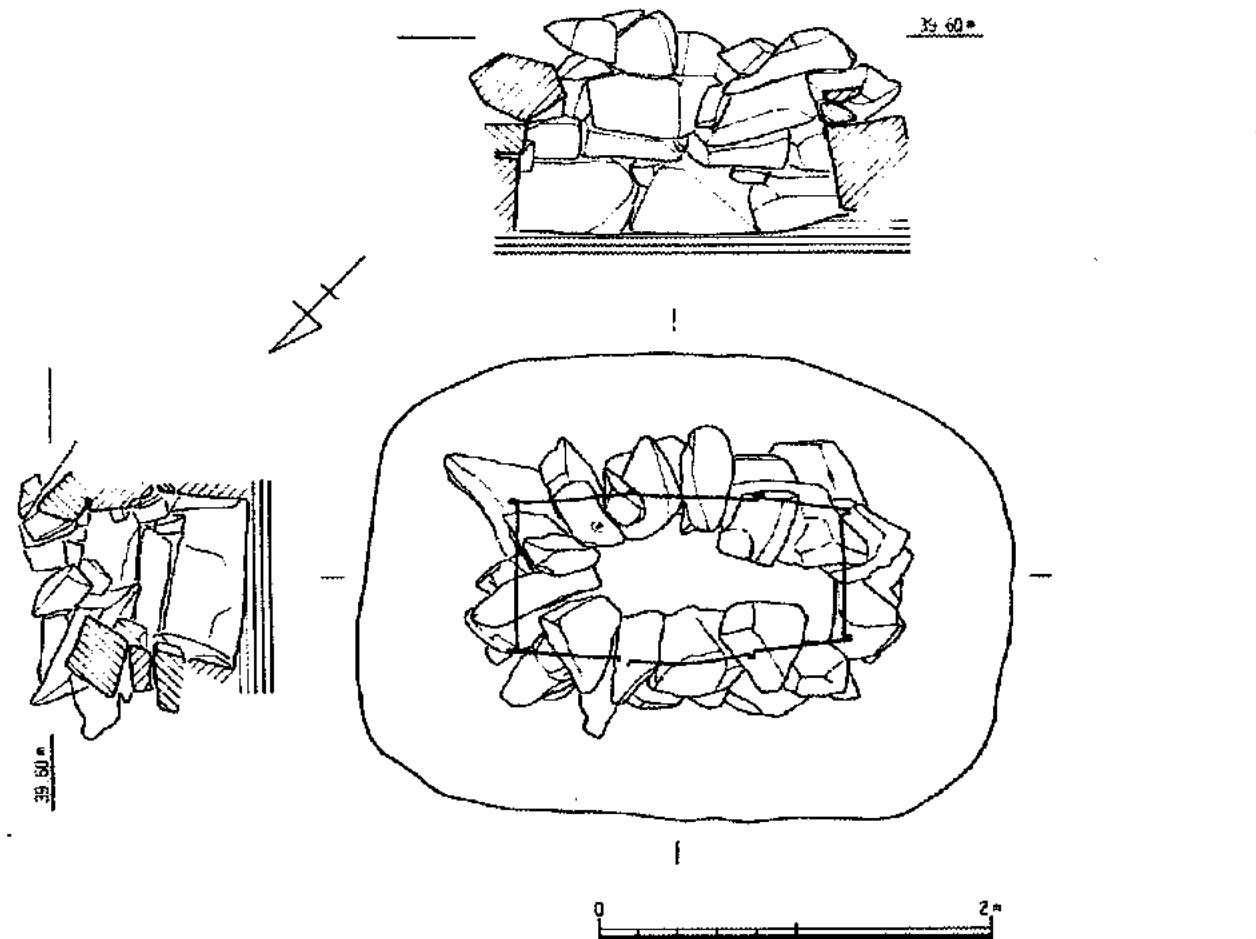
第13圖 II-6號墳主体部實測圖(1/20)



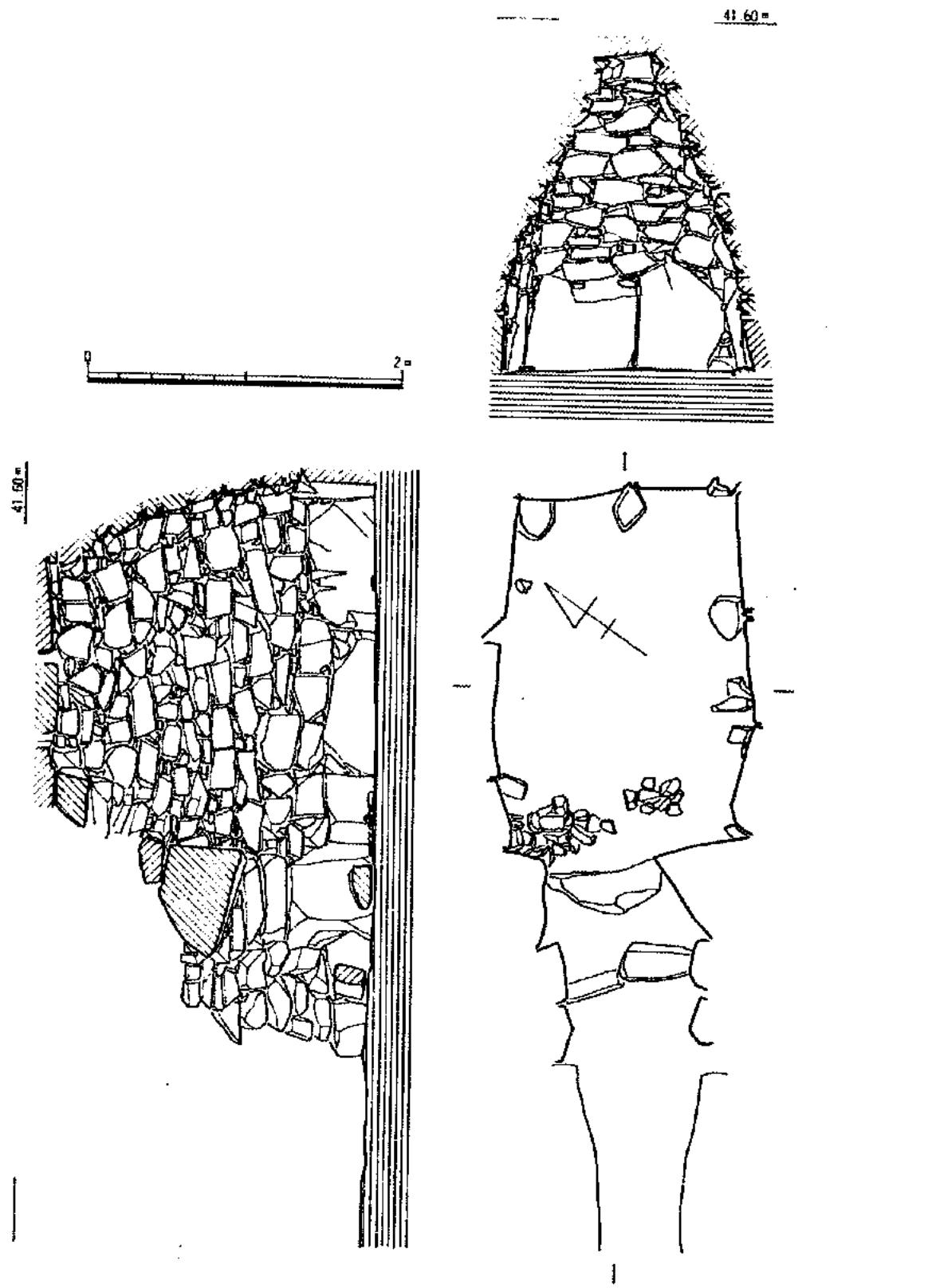
第14圖 II-7號墳主体部實測圖(1/40)



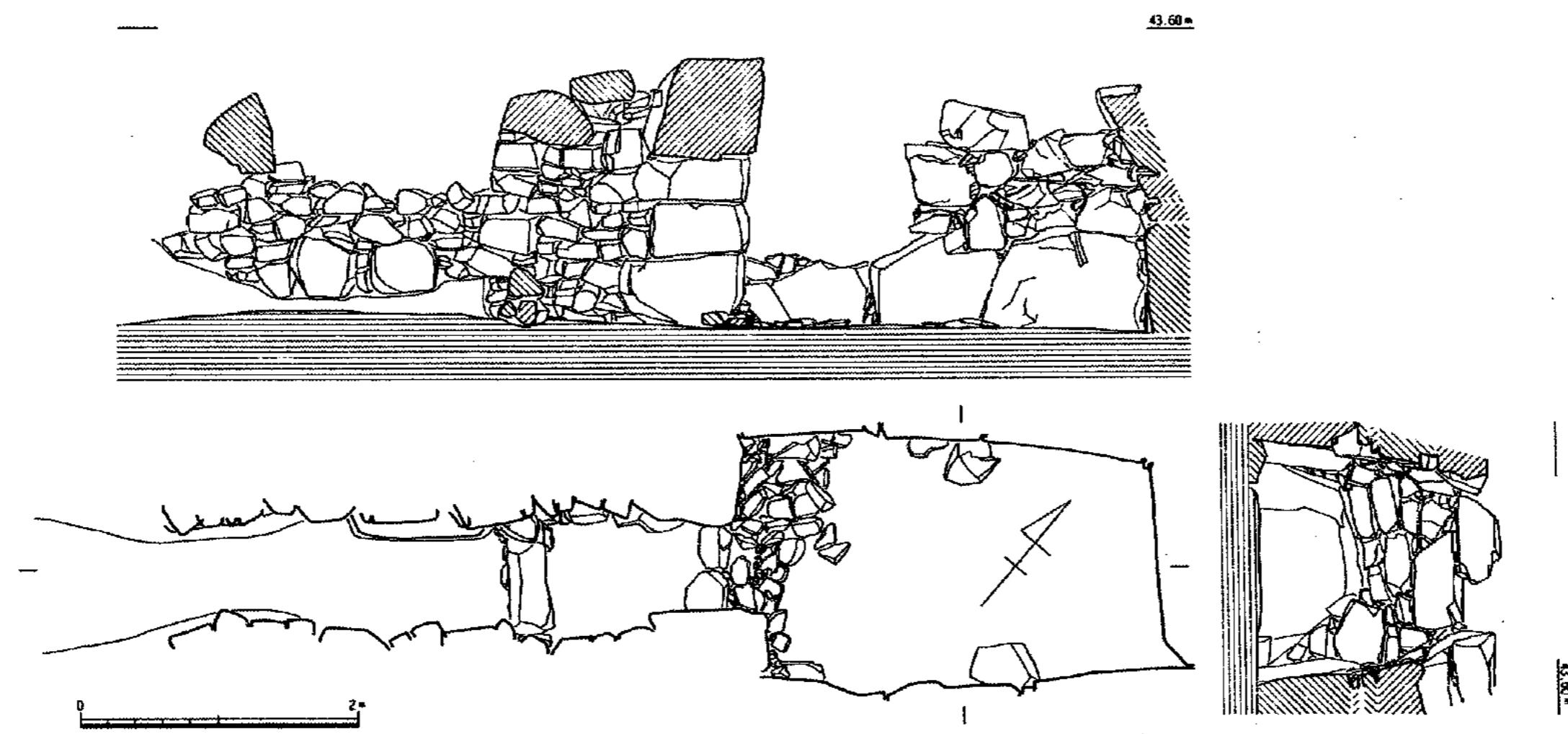
第15図 II-8号墳主体部実測図(1/40)



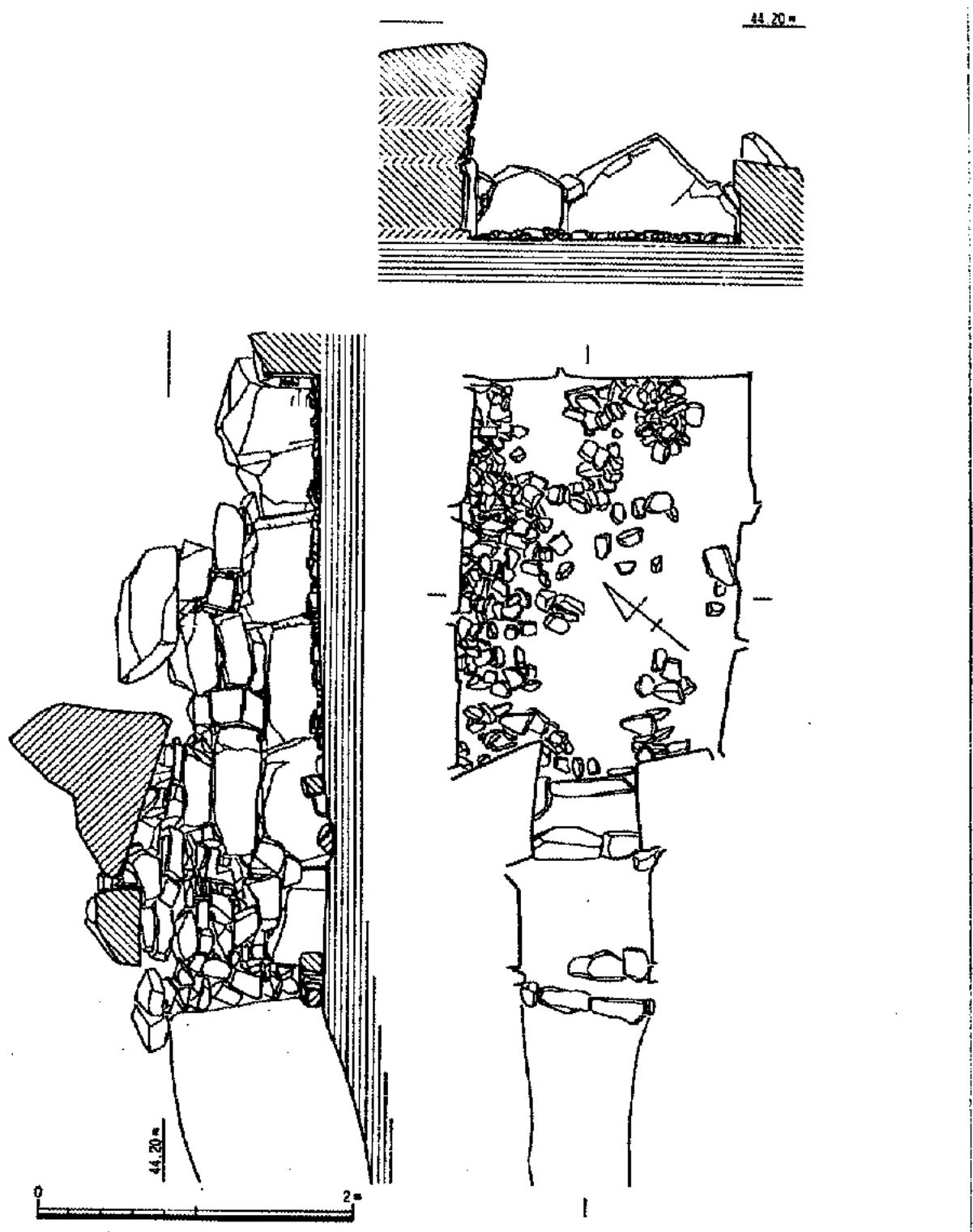
第16図 11-9号墳主体部実測図(1/20)



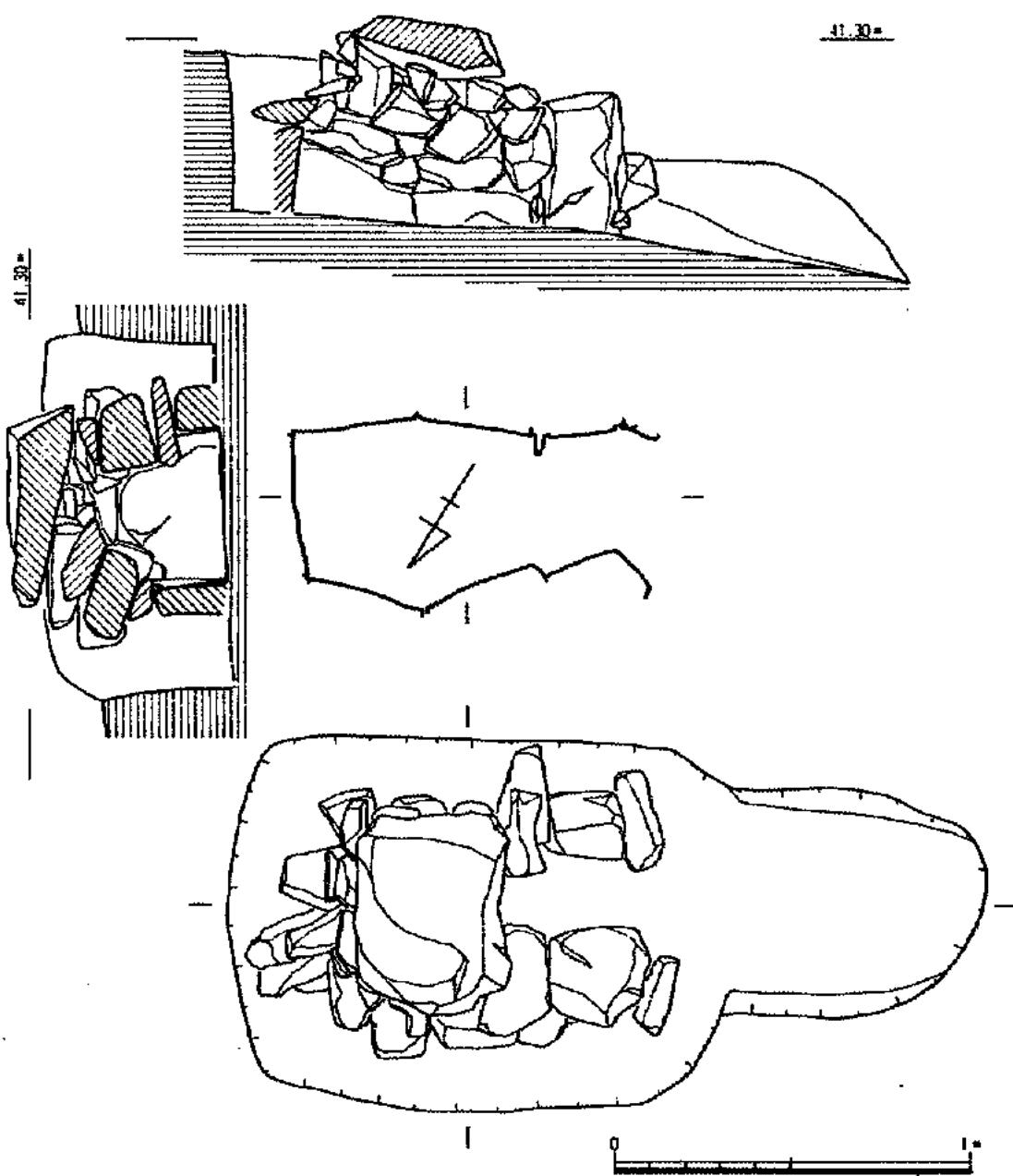
第17図 II-10号墳主体部実測図(1/40)



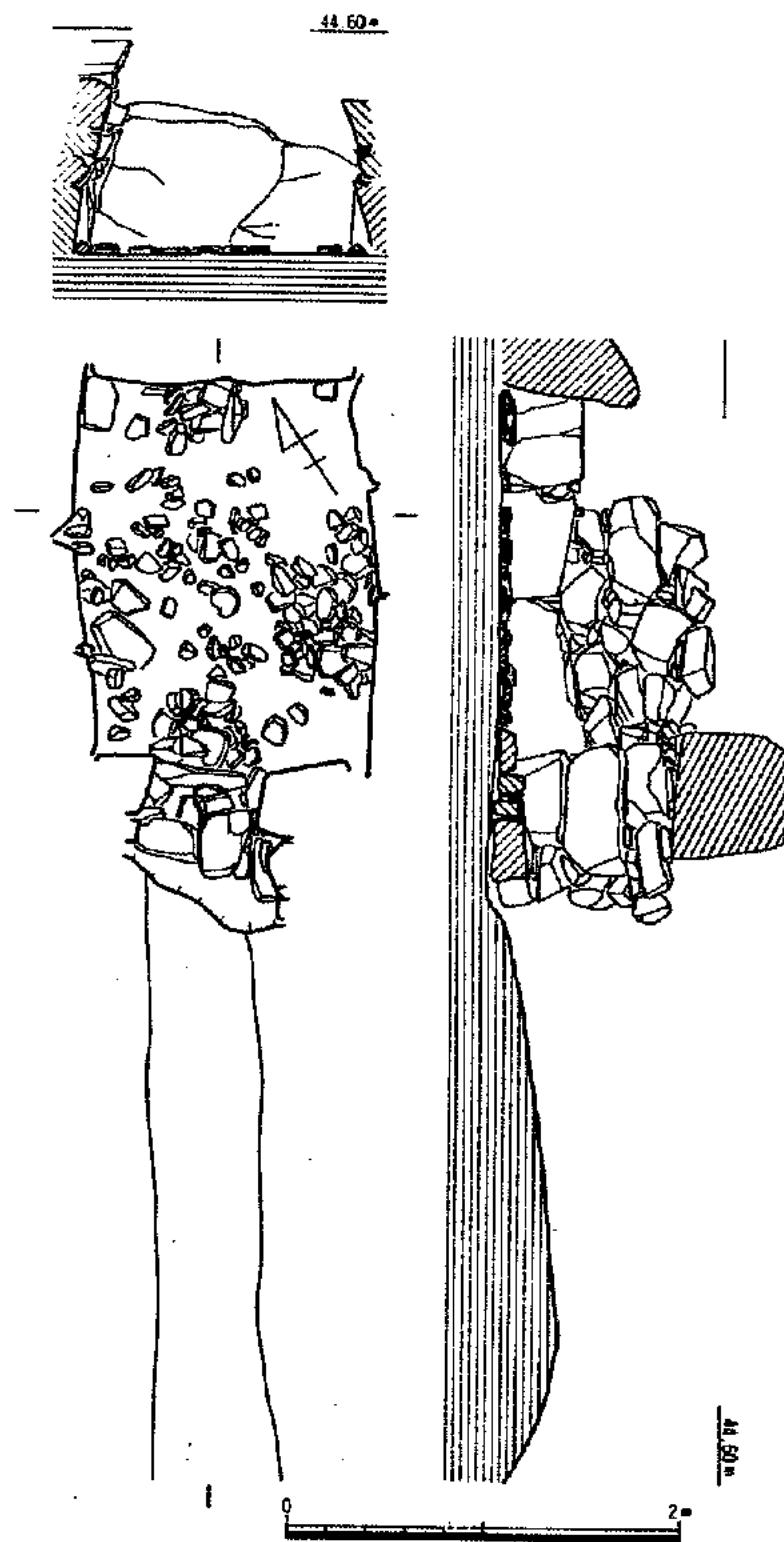
第18图 II-11号墳主体部実測図(1/40)



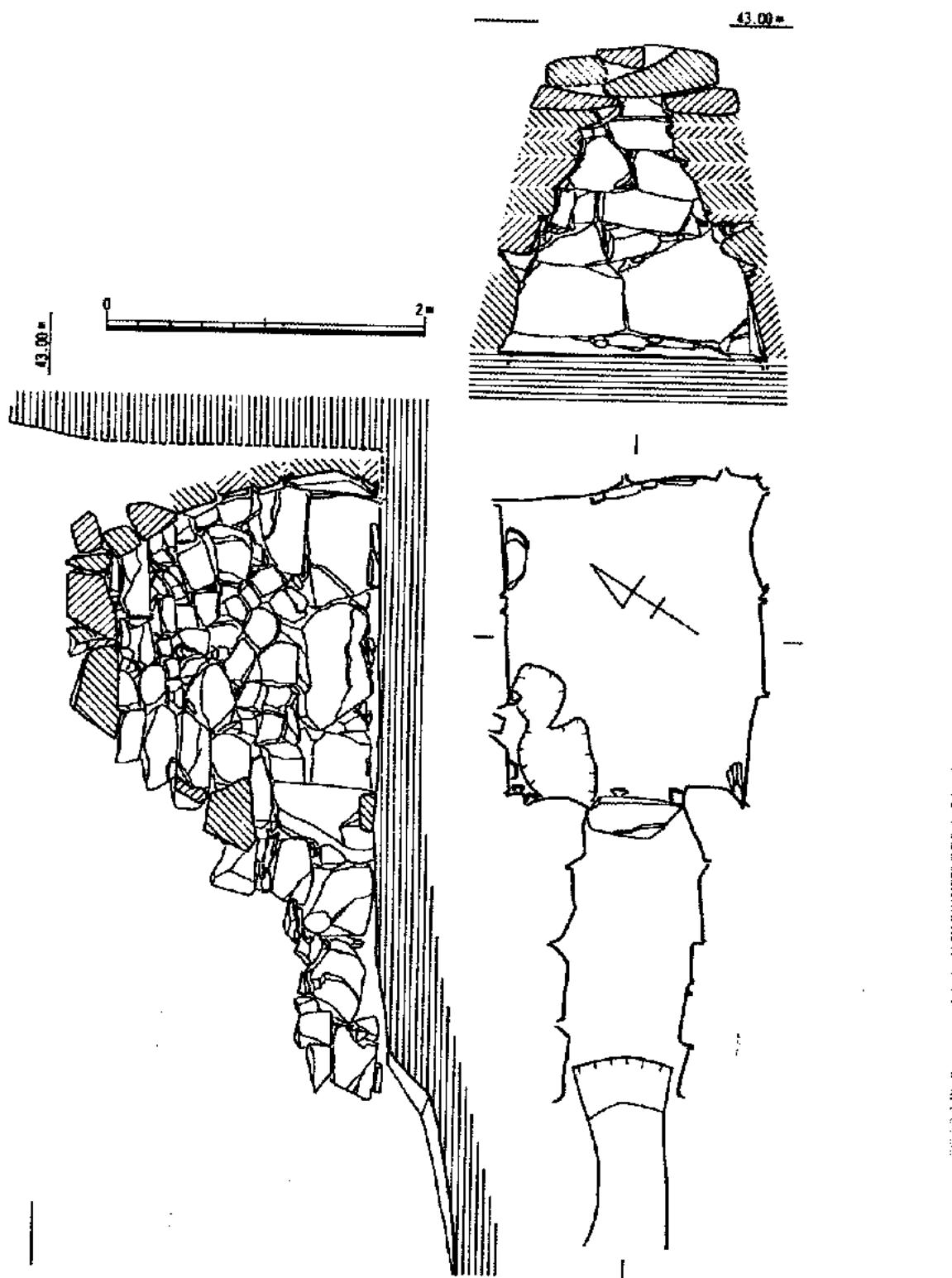
第19図 II-12号墳主体部実測図(1/40)



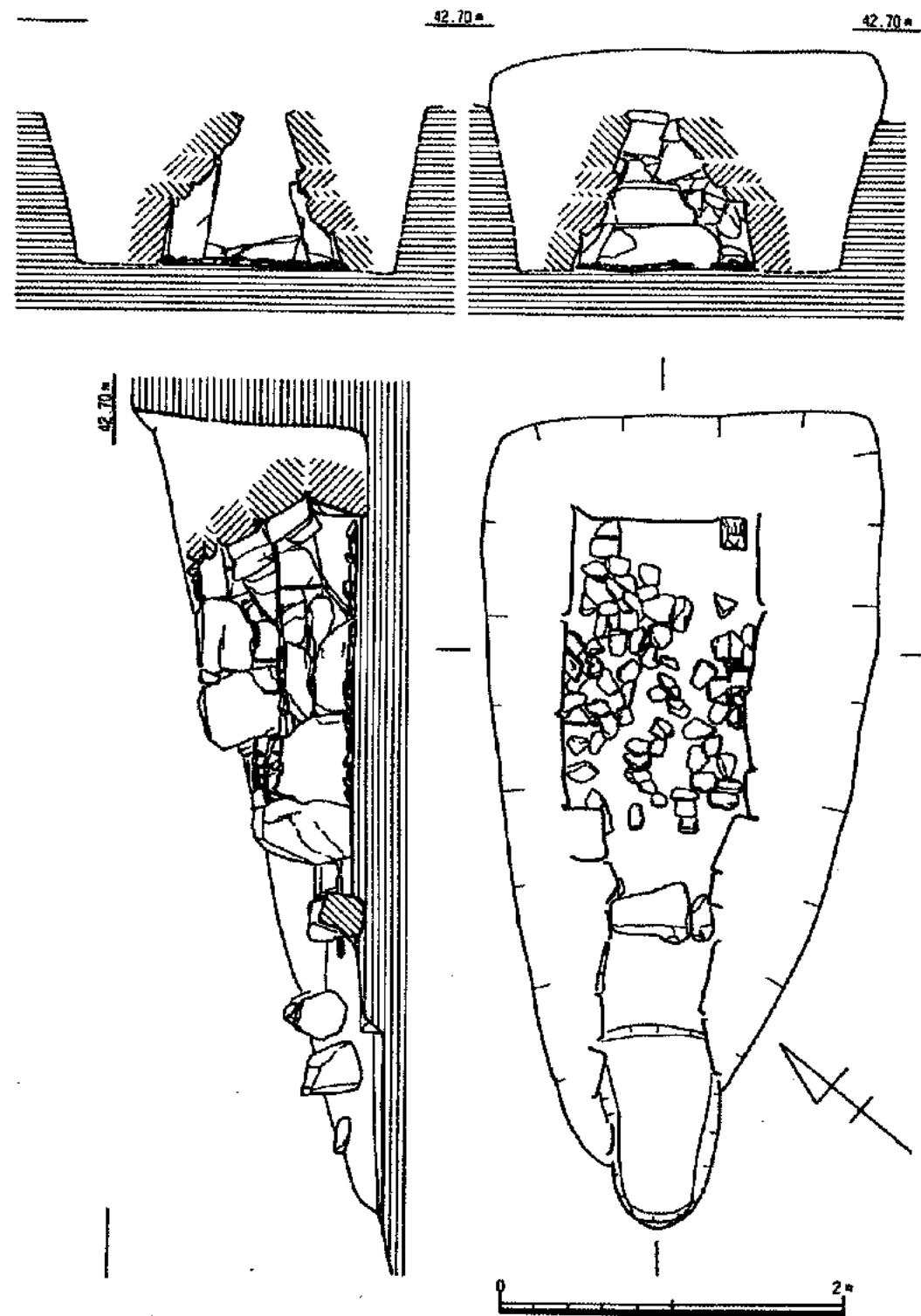
第20圖 II-13號墳主体部實測圖(1/20)



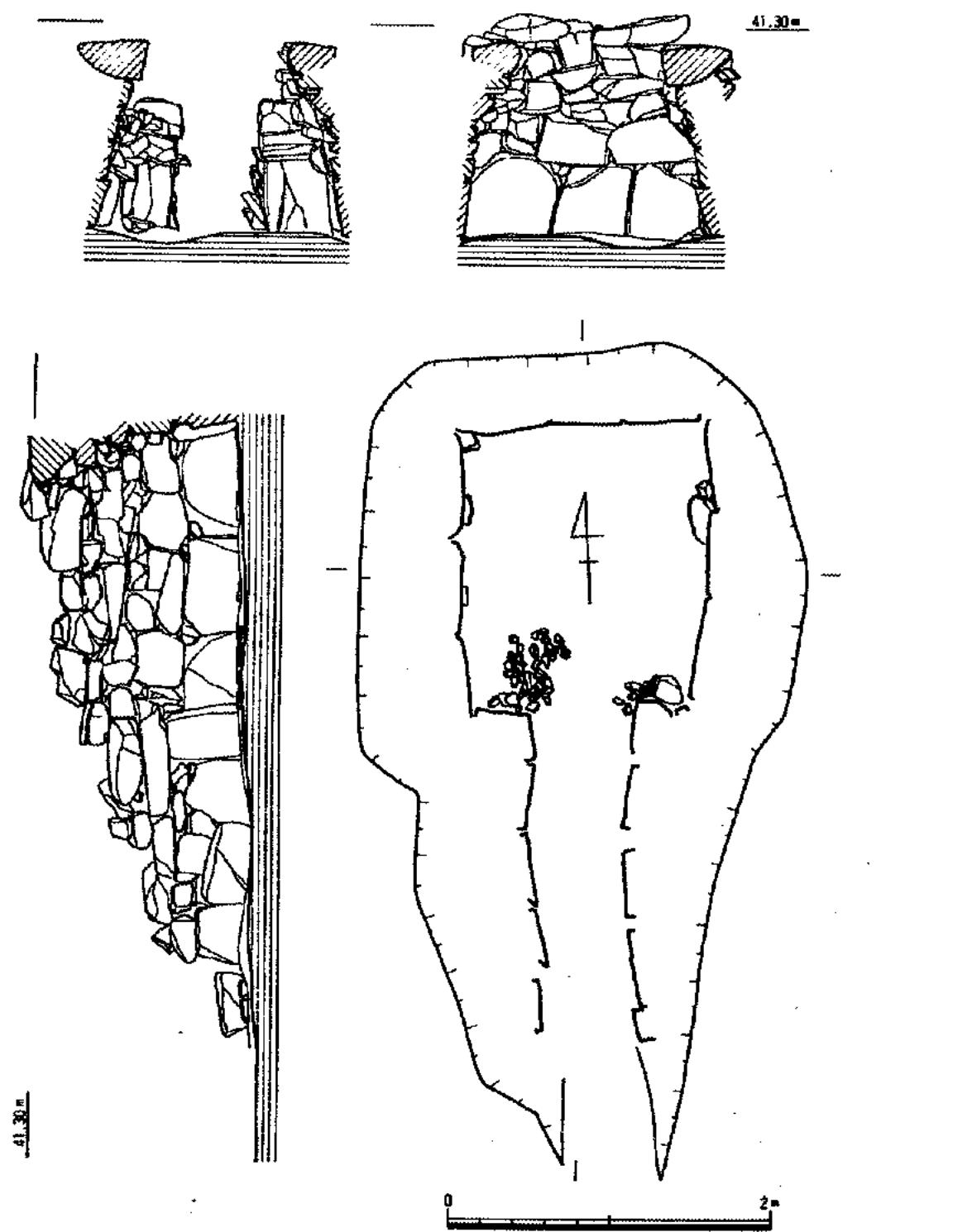
第21图 II-14号坑主体部实测图(1/40)



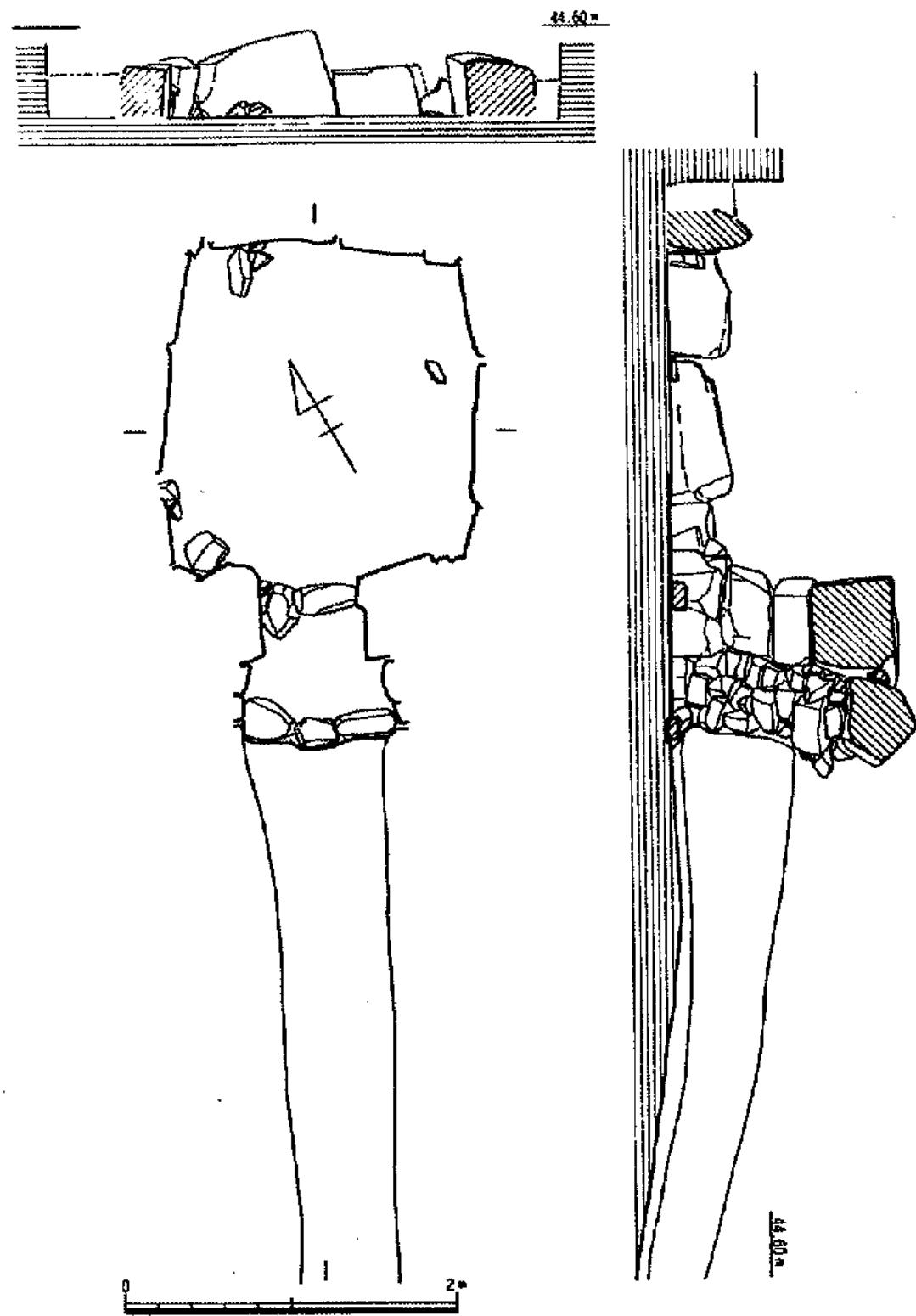
第22圖 II-15號墳主体部實測圖(1/40)



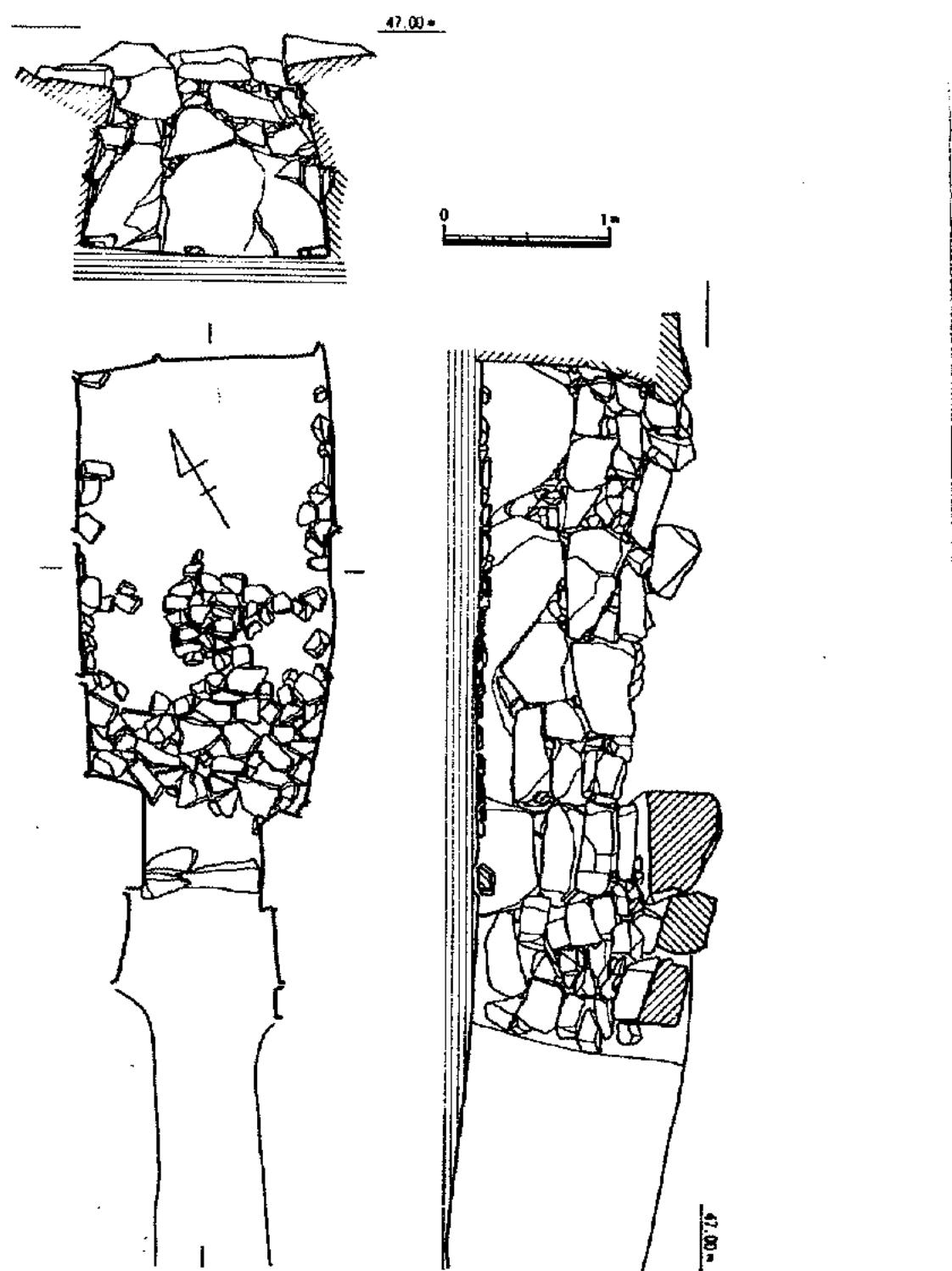
第23图 II-16号坑主体部实测图(1/40)



第24图 II-17号墳主体部実測図(1/40)

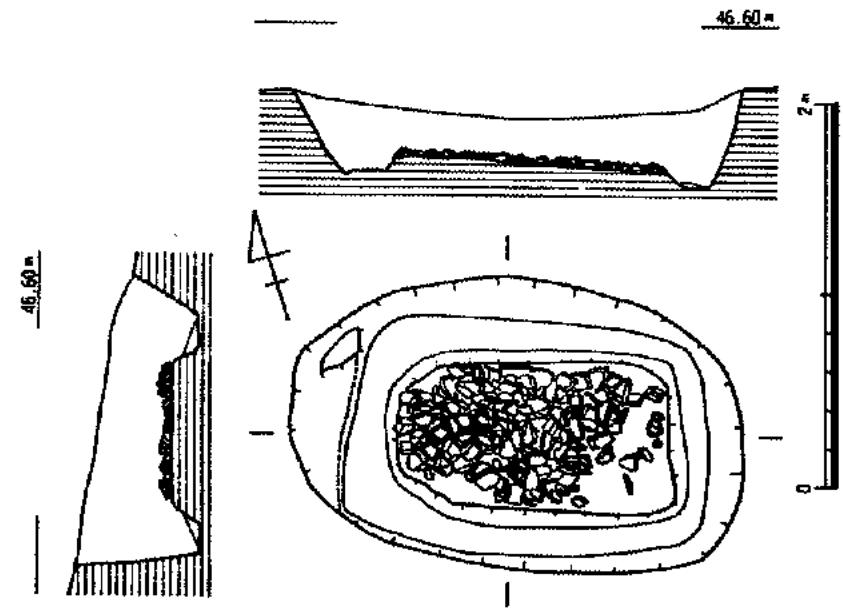


第25図 II-18号坑主体部実測図(1/40)

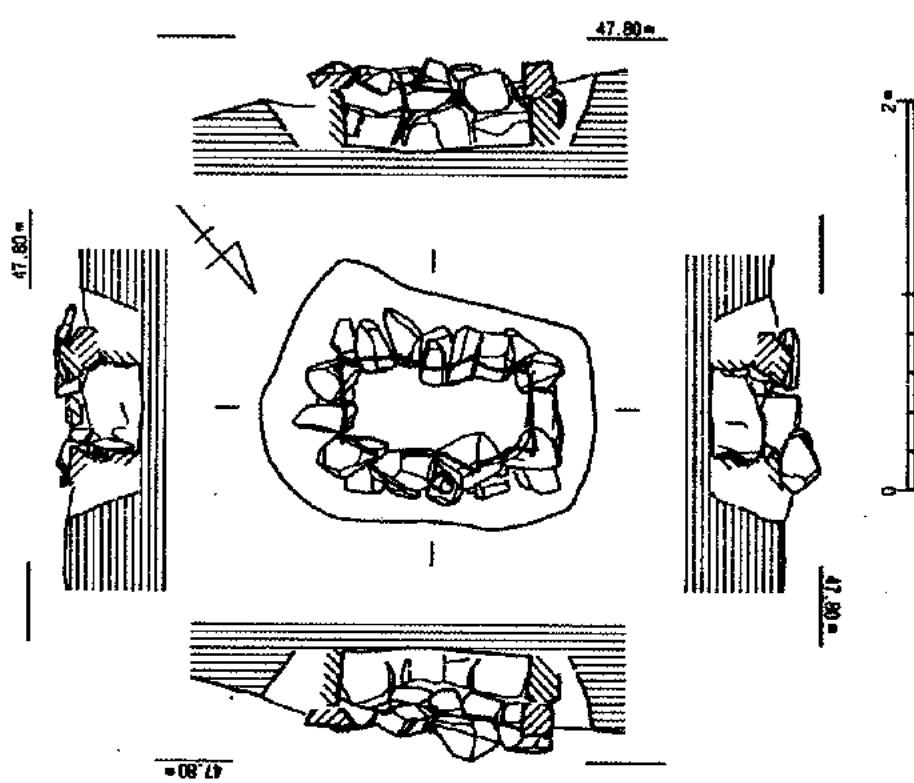


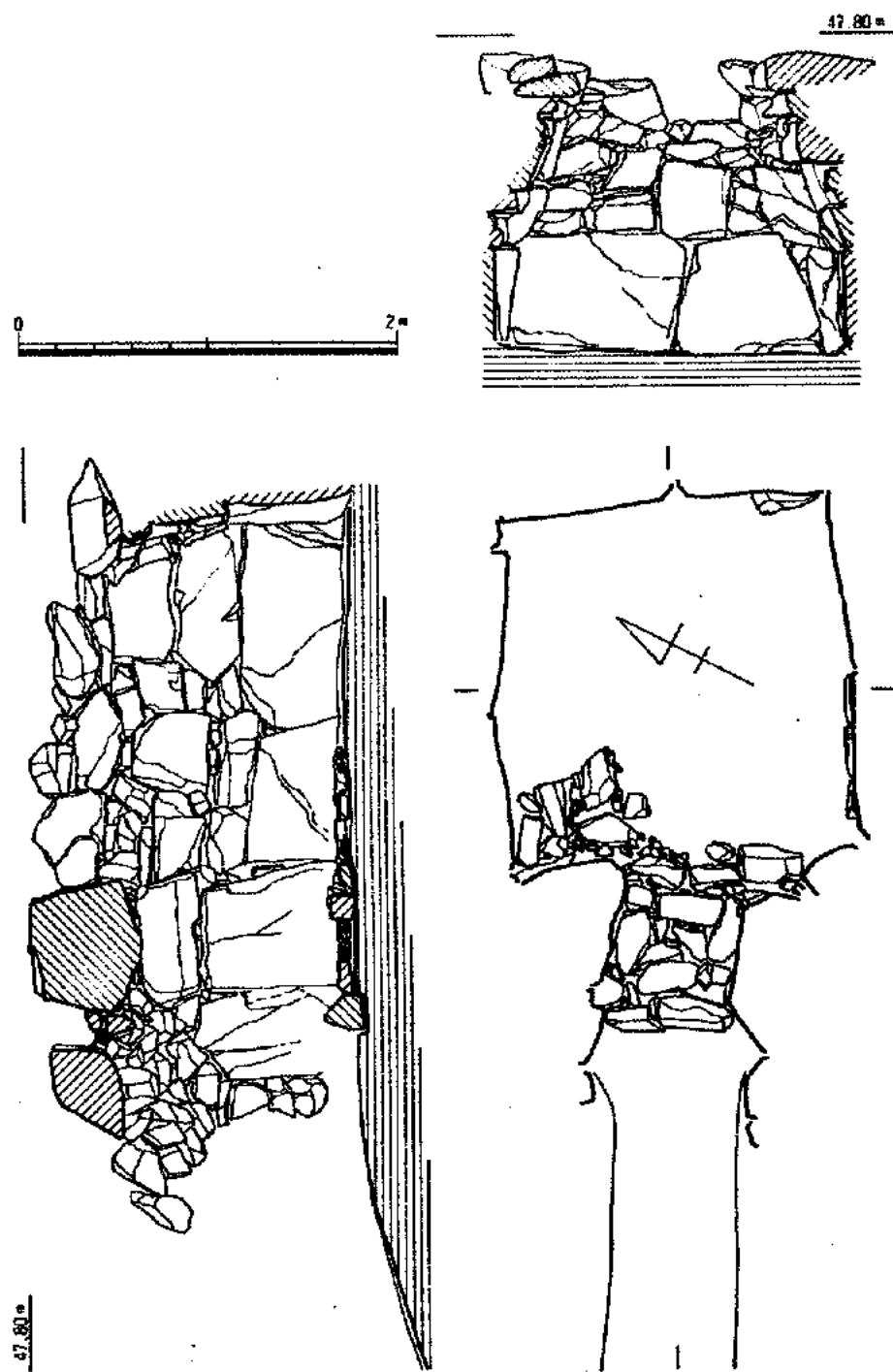
第26图 D-19号坑主体部实测图(1/40)

第28圖 II-21號墳主体部實測圖(1/40)

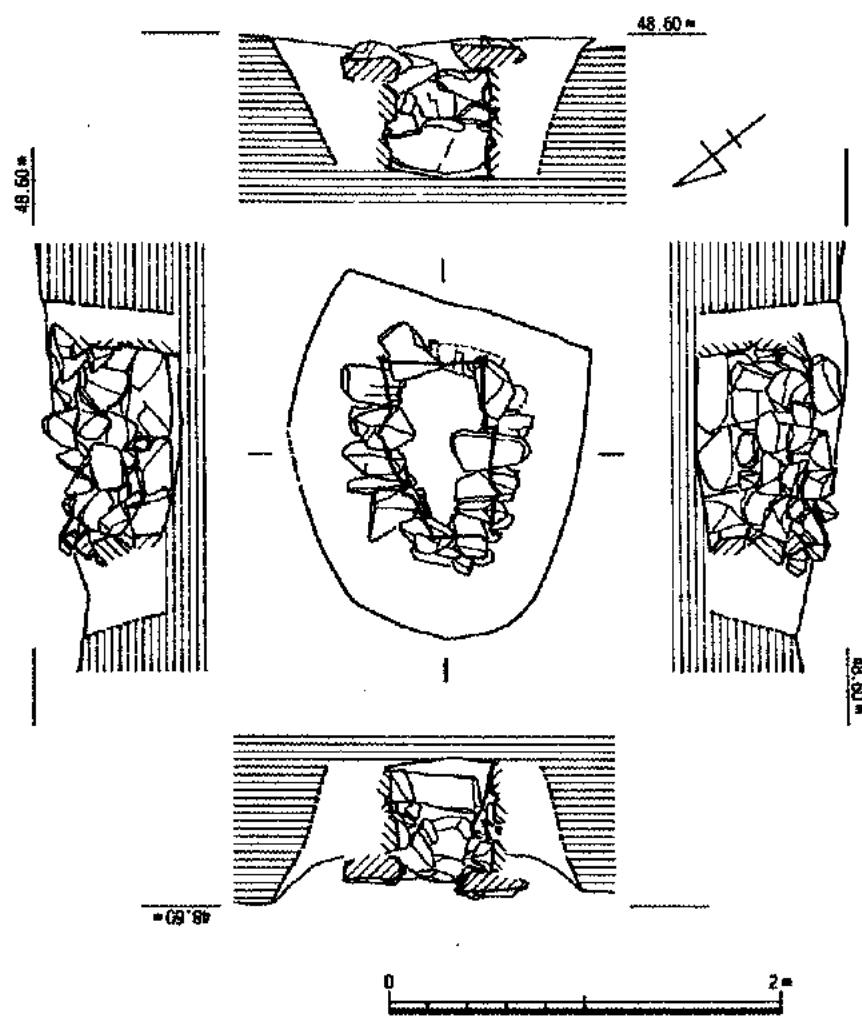


第27圖 II-20號墳主体部實測圖(1/40)

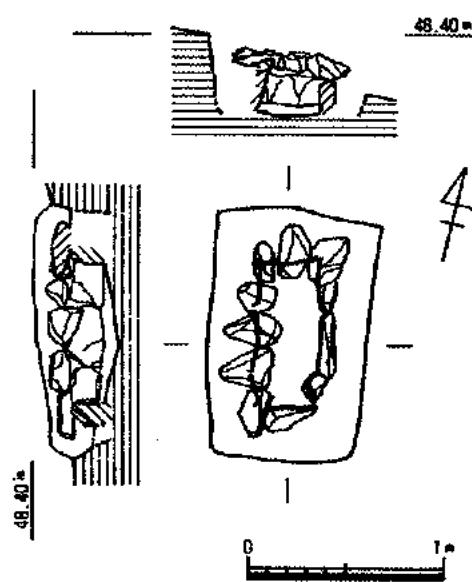




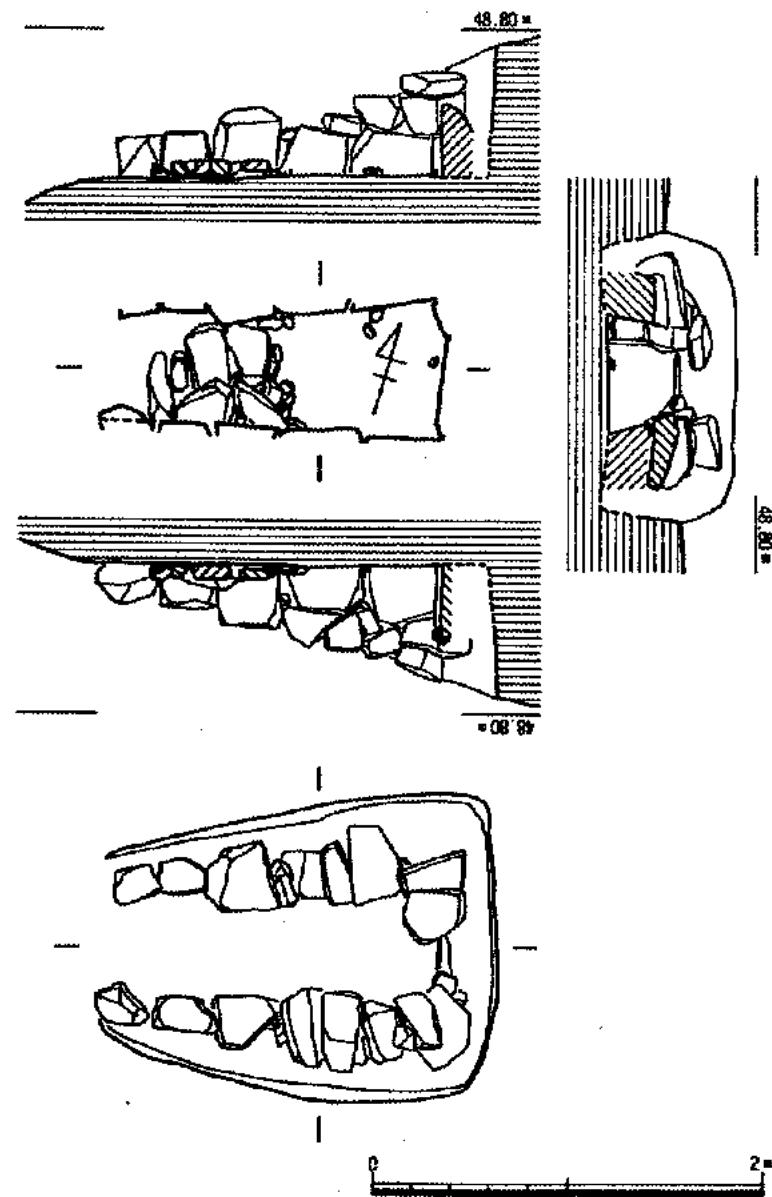
第29图 II-23号坑主体部实测图(1/40)



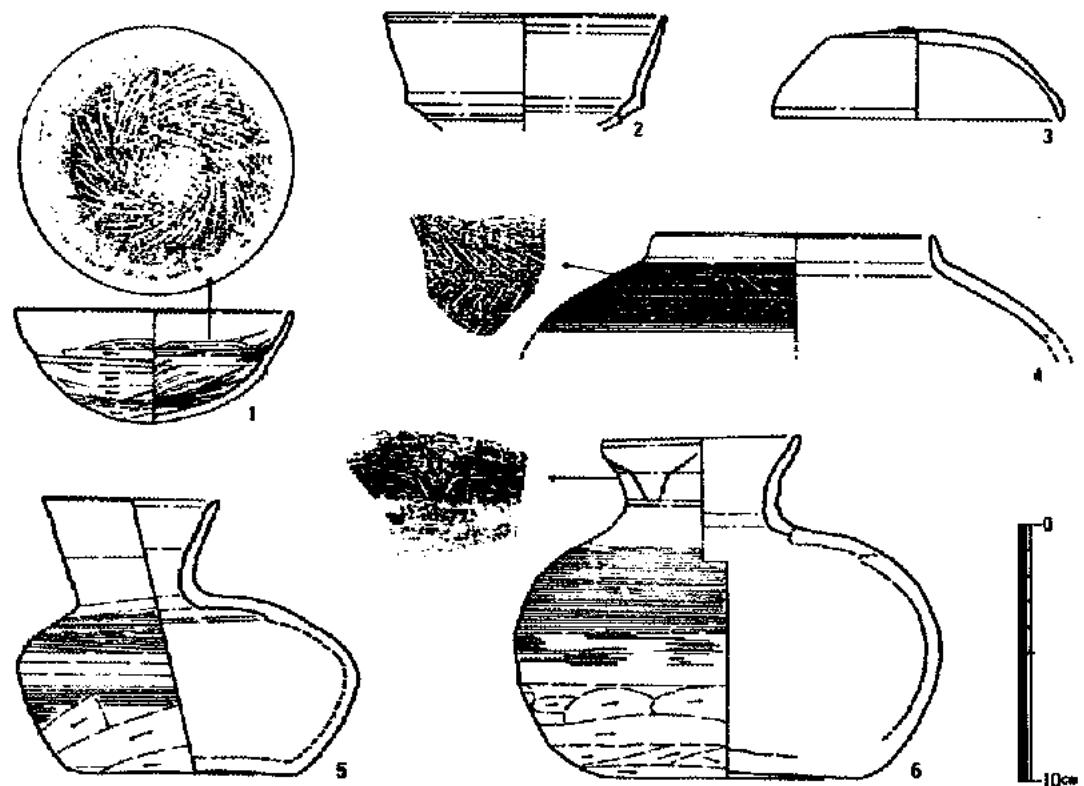
第30図 II-22号墳主体部実測図(1/40)



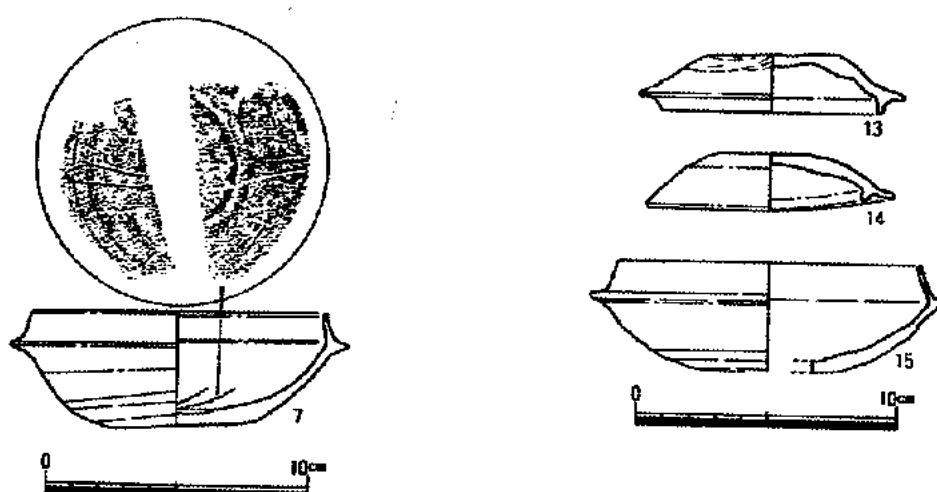
第31図 II-24号墳主体部実測図(1/40)



第32图 II-25号墳主体部実測図(1/40)

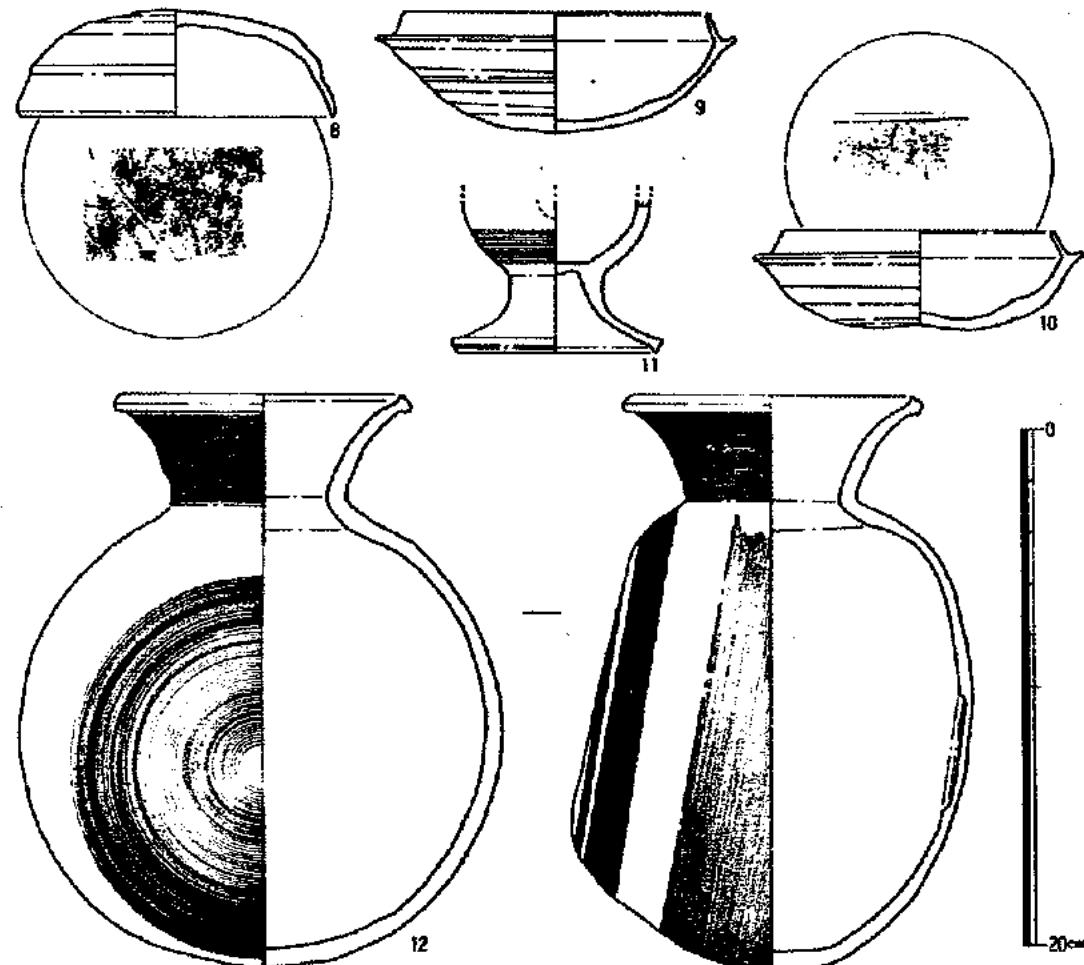


第33図 I-1号墳出土遺物実測図(1/3)

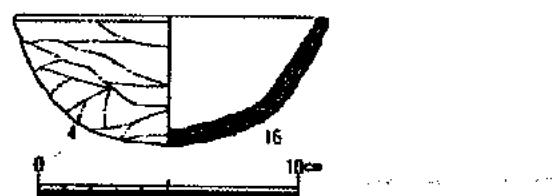


第35図 II-2号墳出土遺物実測図(1/3)

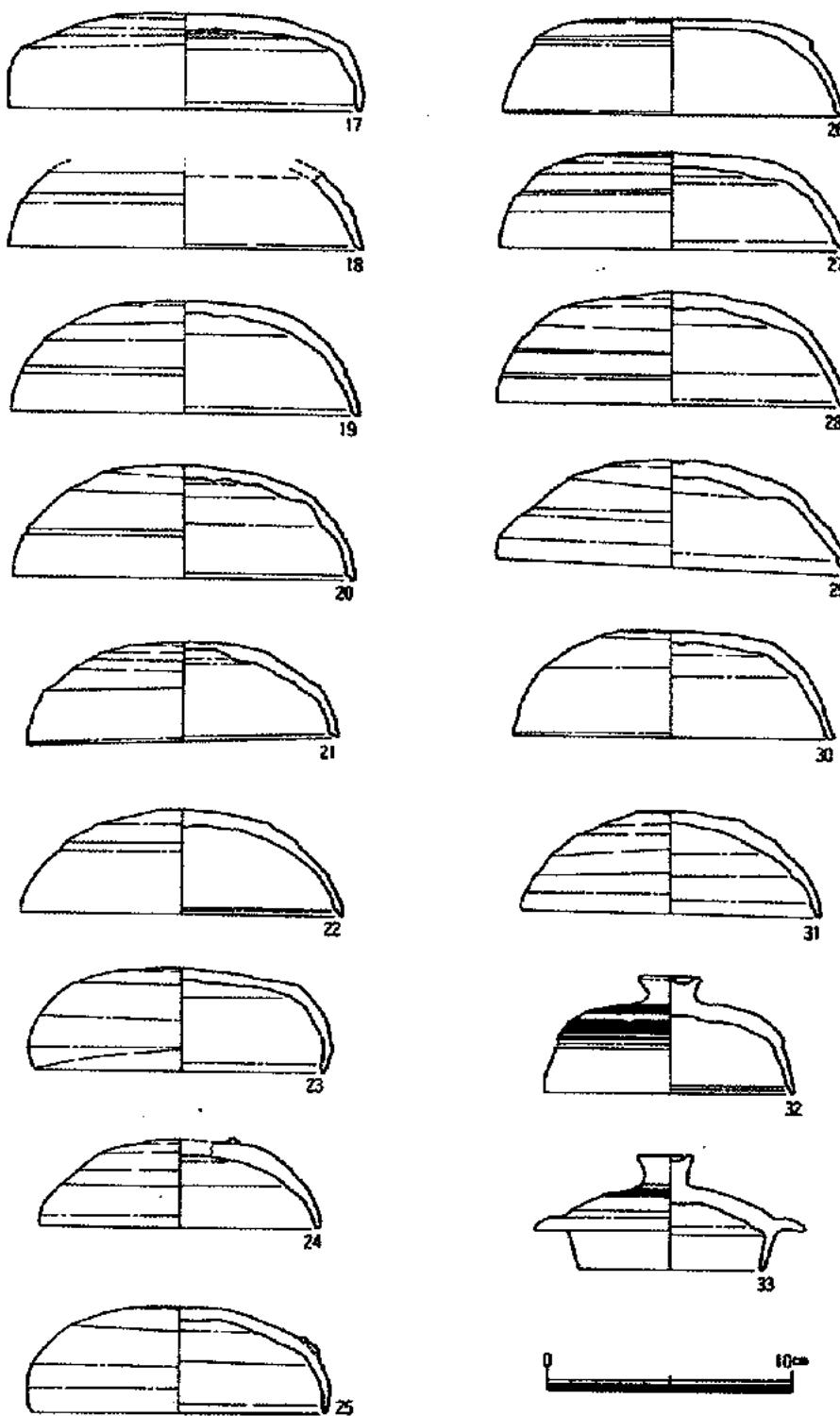
第34図 I-2号墳出土遺物実測図(1/3)



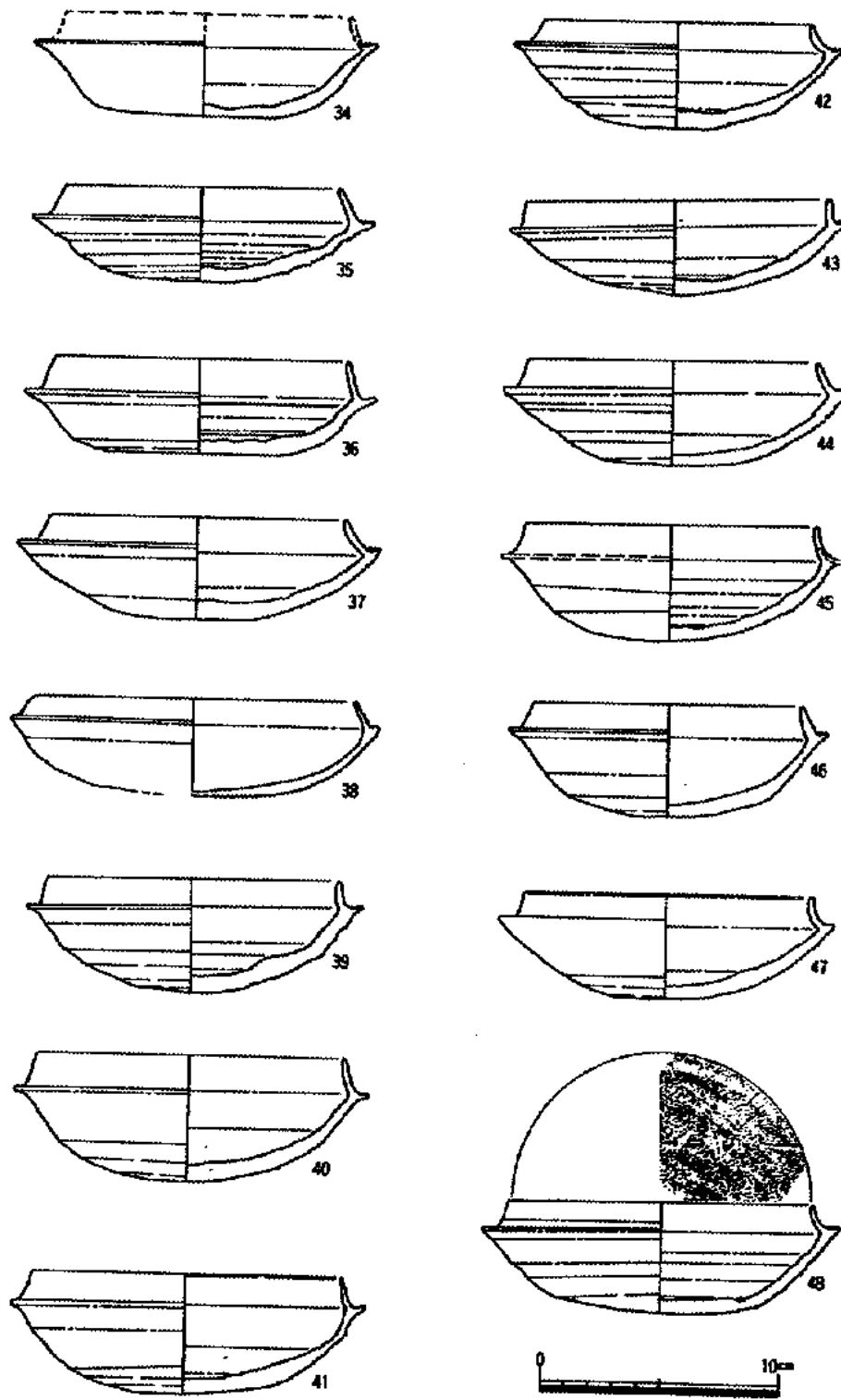
第36図 II-1号墳出土遺物実測図(1/3)



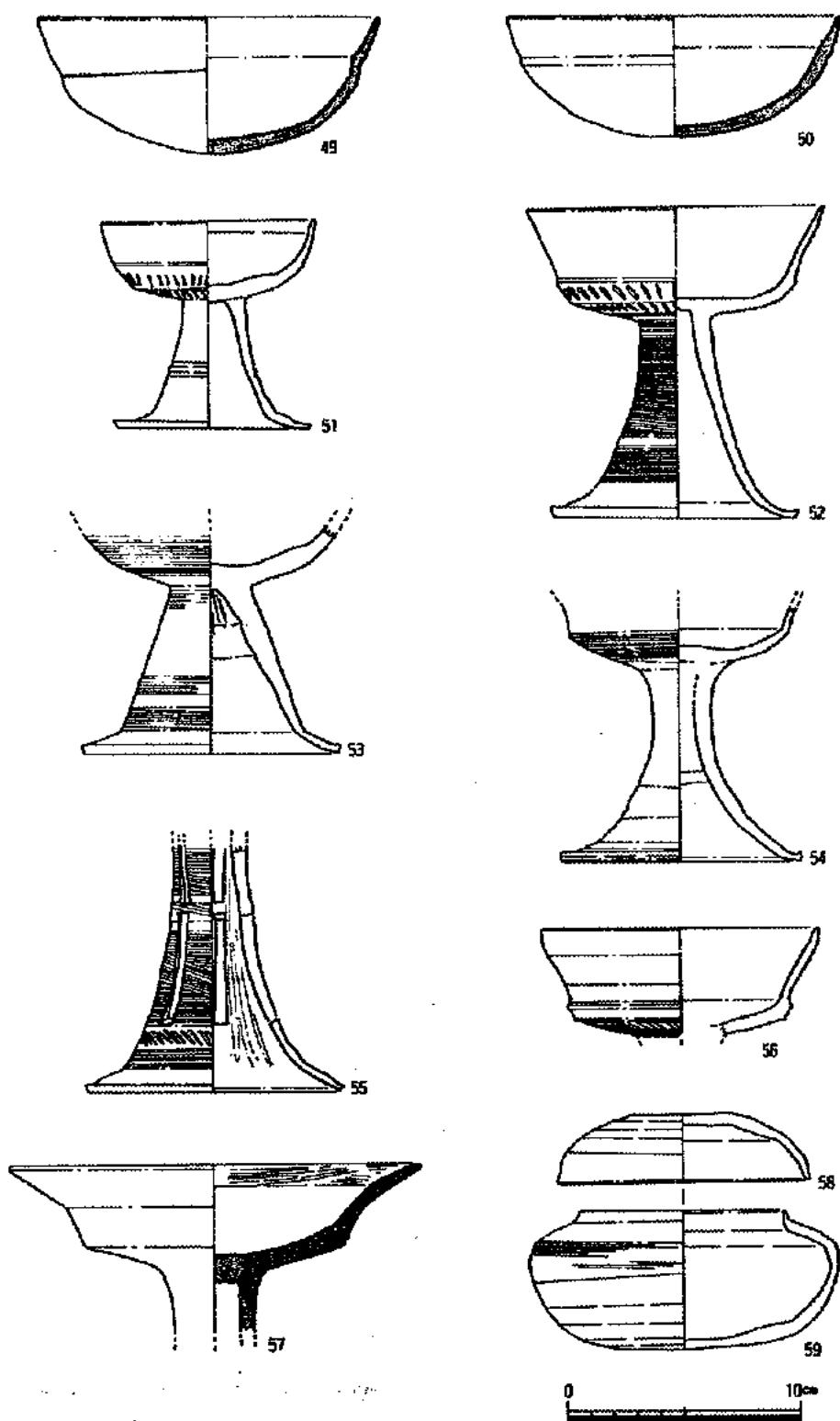
第37図 II-4号墳出土遺物実測図(1/3)



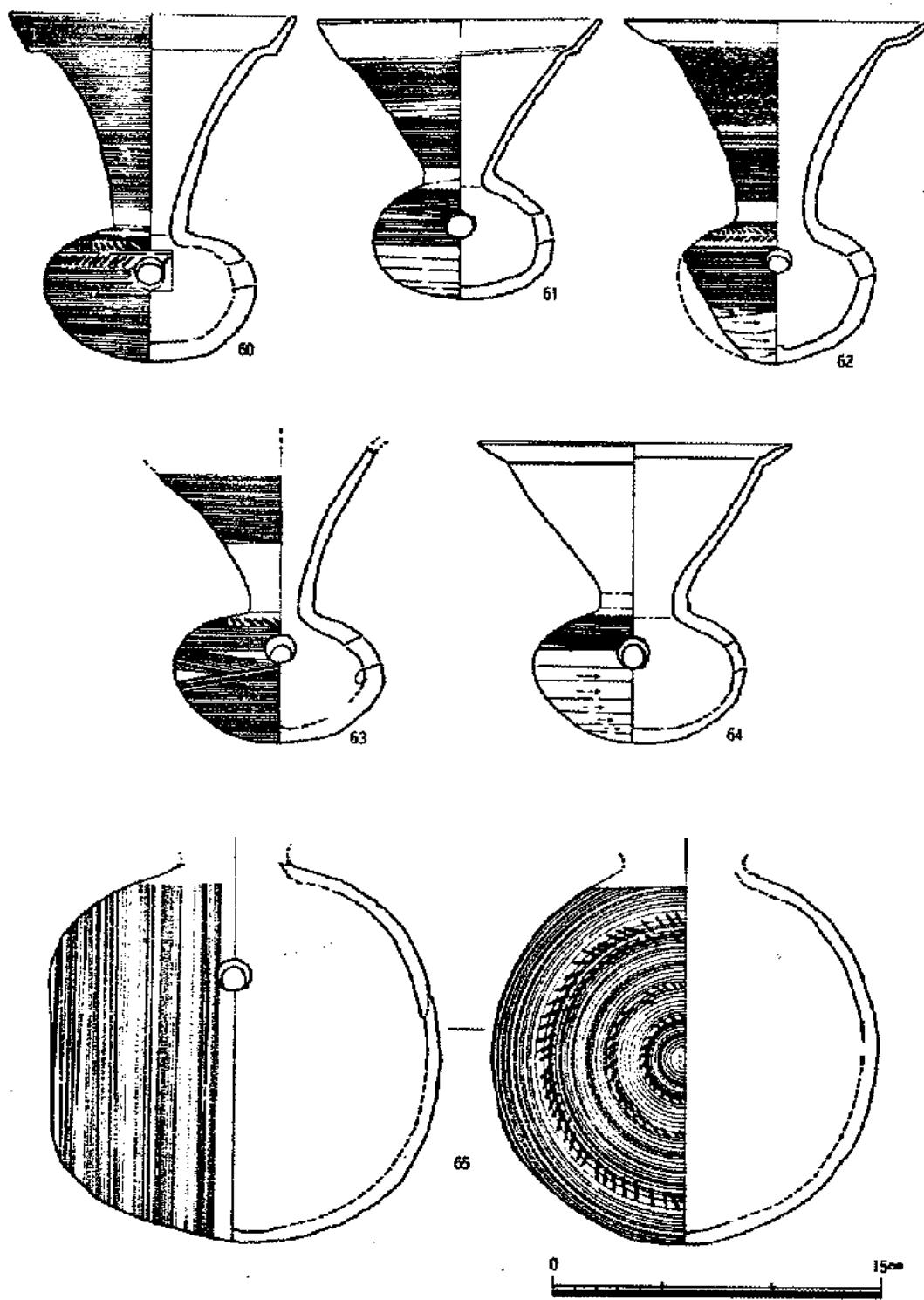
第38図 II-7号墳出土遺物実測図 1(1/3)



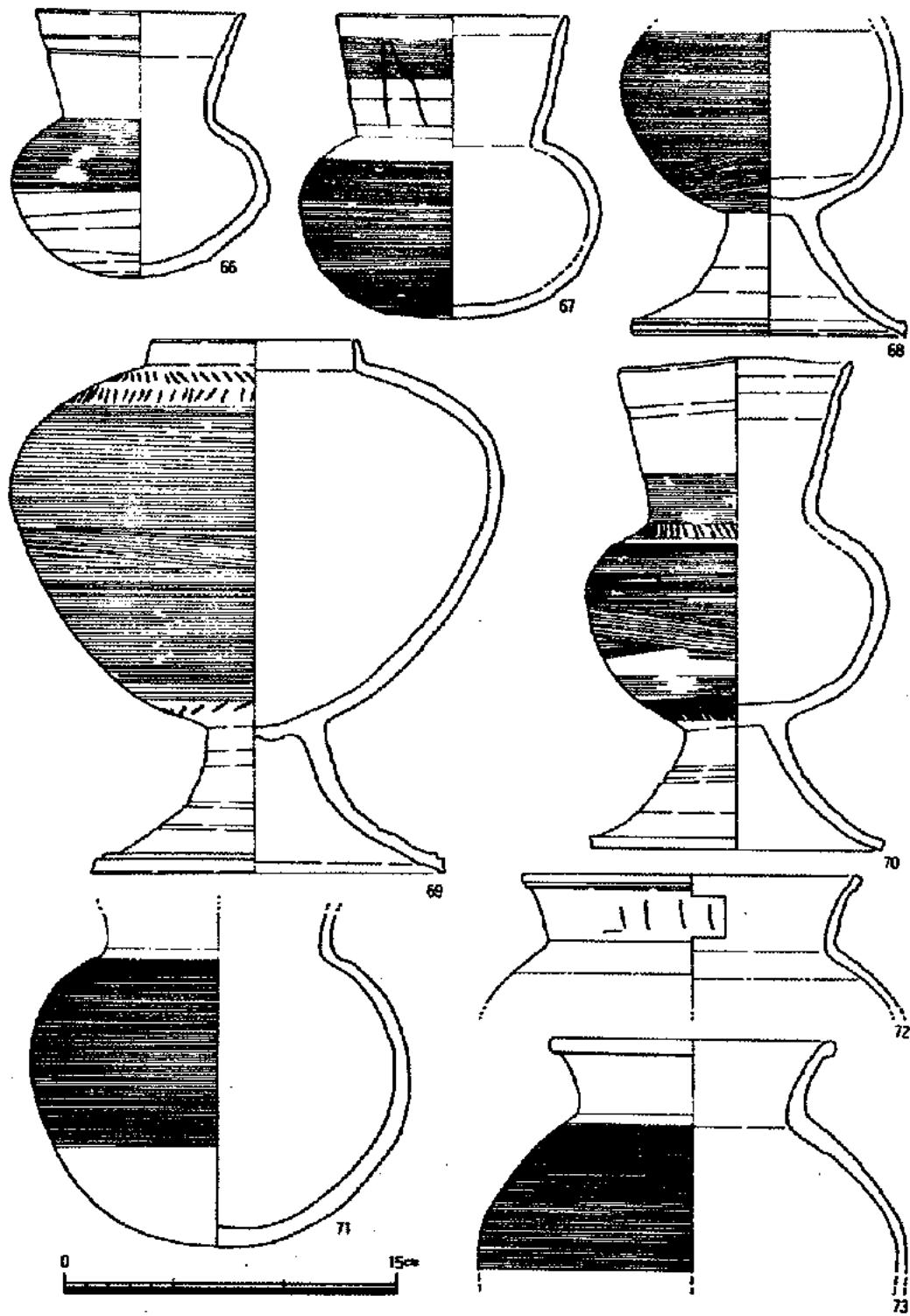
第39図 II-7号墳出土遺物実測図2(1/3)



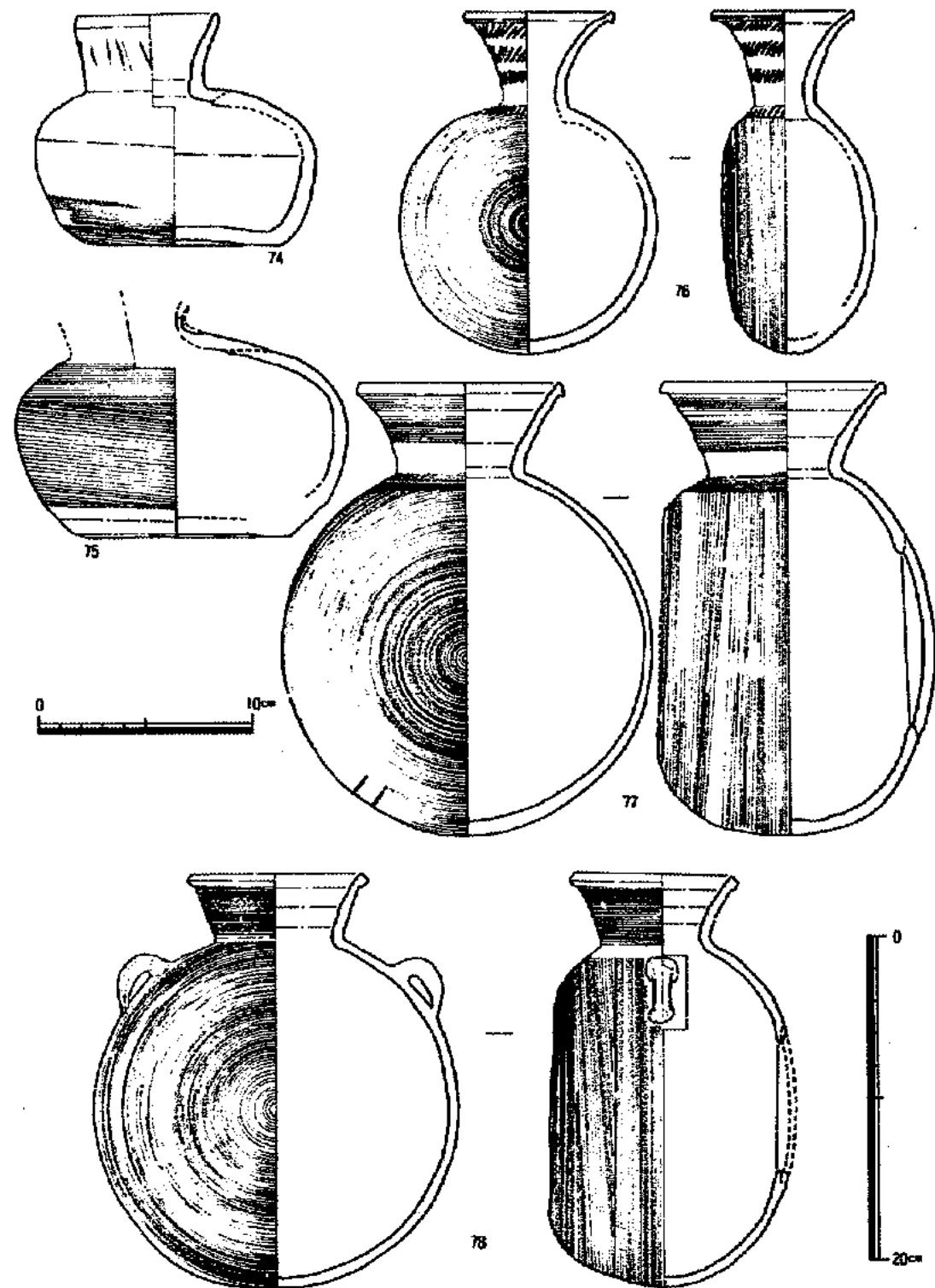
第40図 II-7号墳出土遺物実測図3(1/3)



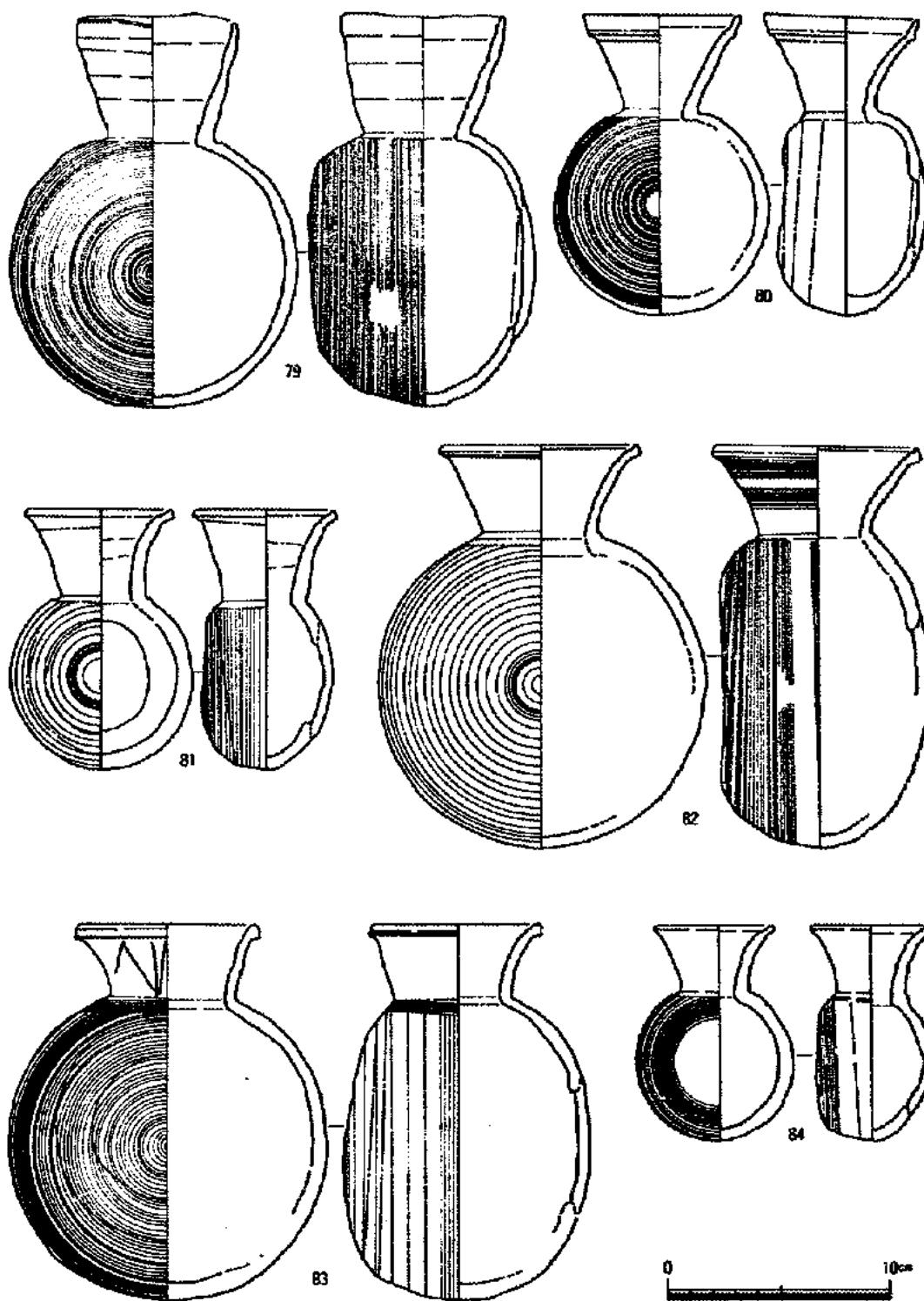
第41図 II-7号墳出土遺物実測図4(1/3)



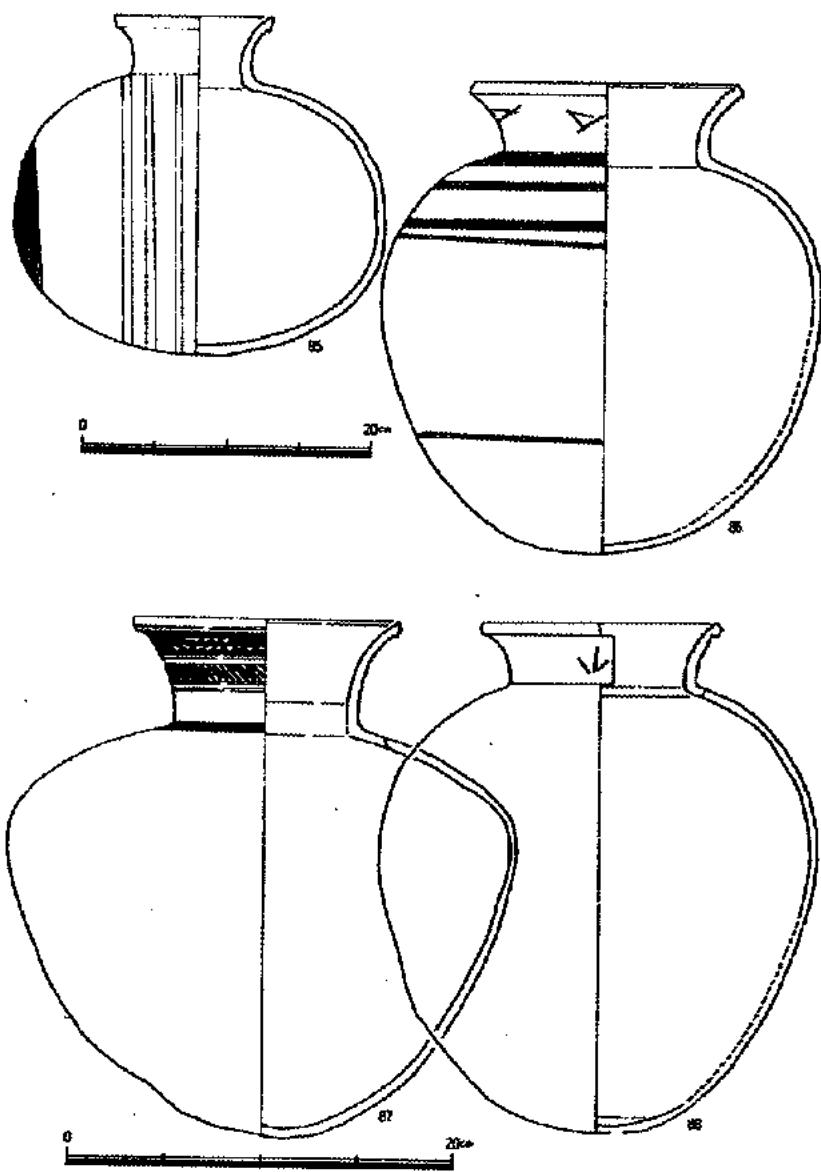
第42图 II-7号坑出土遗物实测图5(1/3)



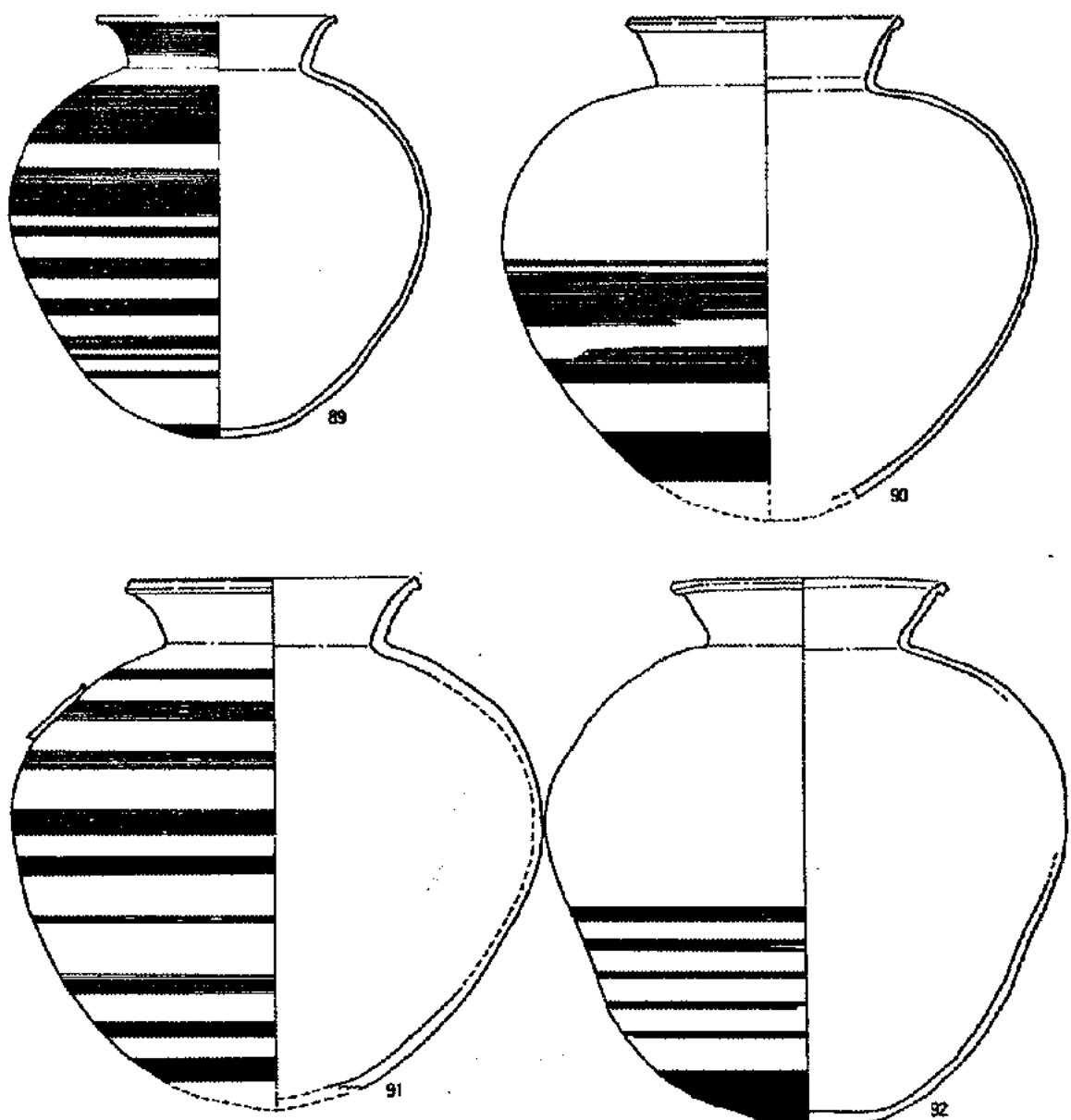
第43圖 II-7號墳出土遺物實測圖6(1/3, 1/4)



第44圖 II-7號墳出土遺物實測圖7(1/3)

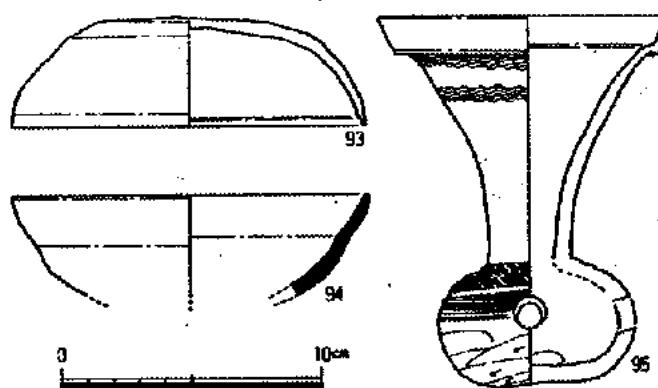


第45図 II-7号墳出土遺物測量図8(1/4、1/6)

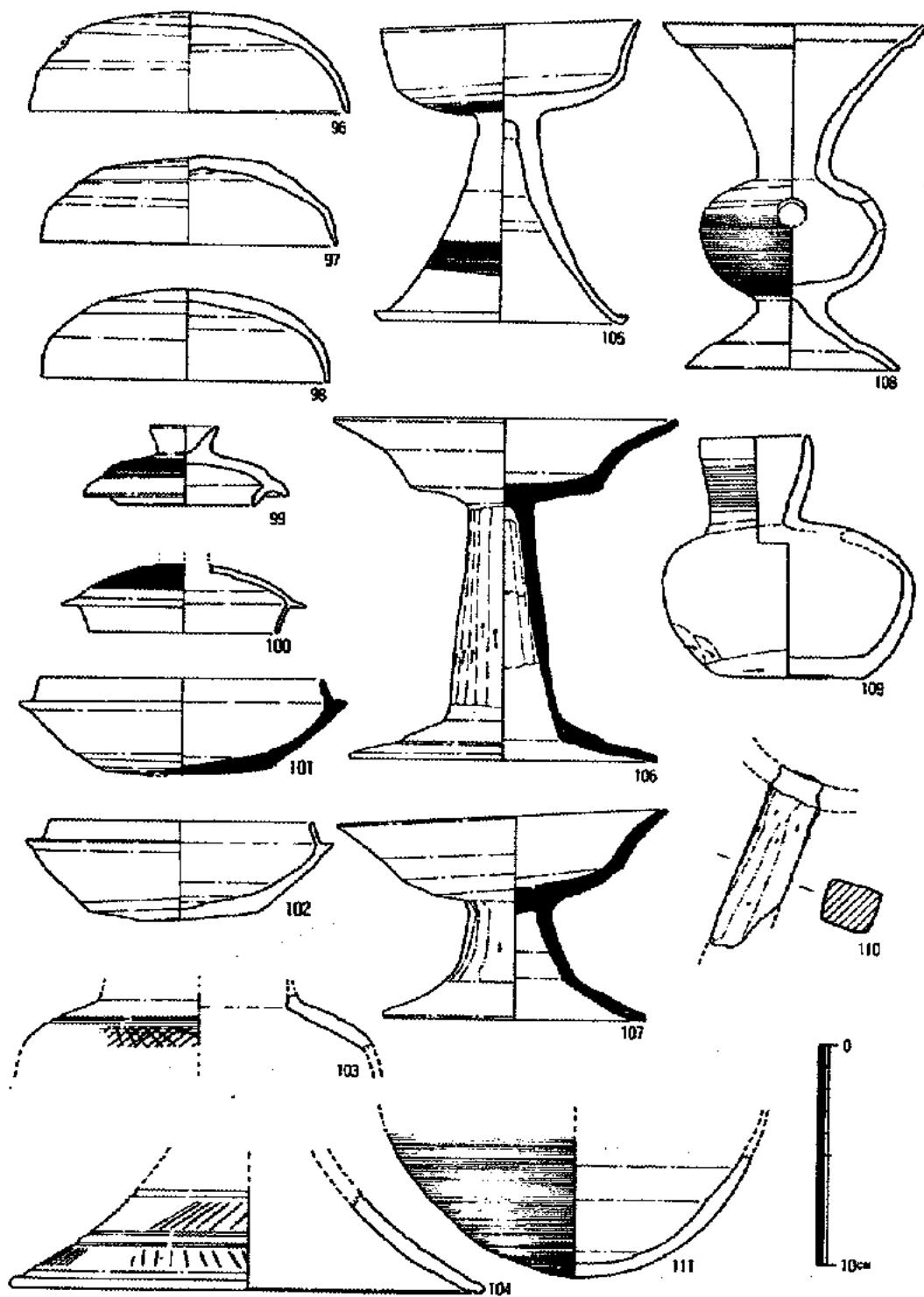


第46図 II-7号墳出土遺物実測図9(1/6)

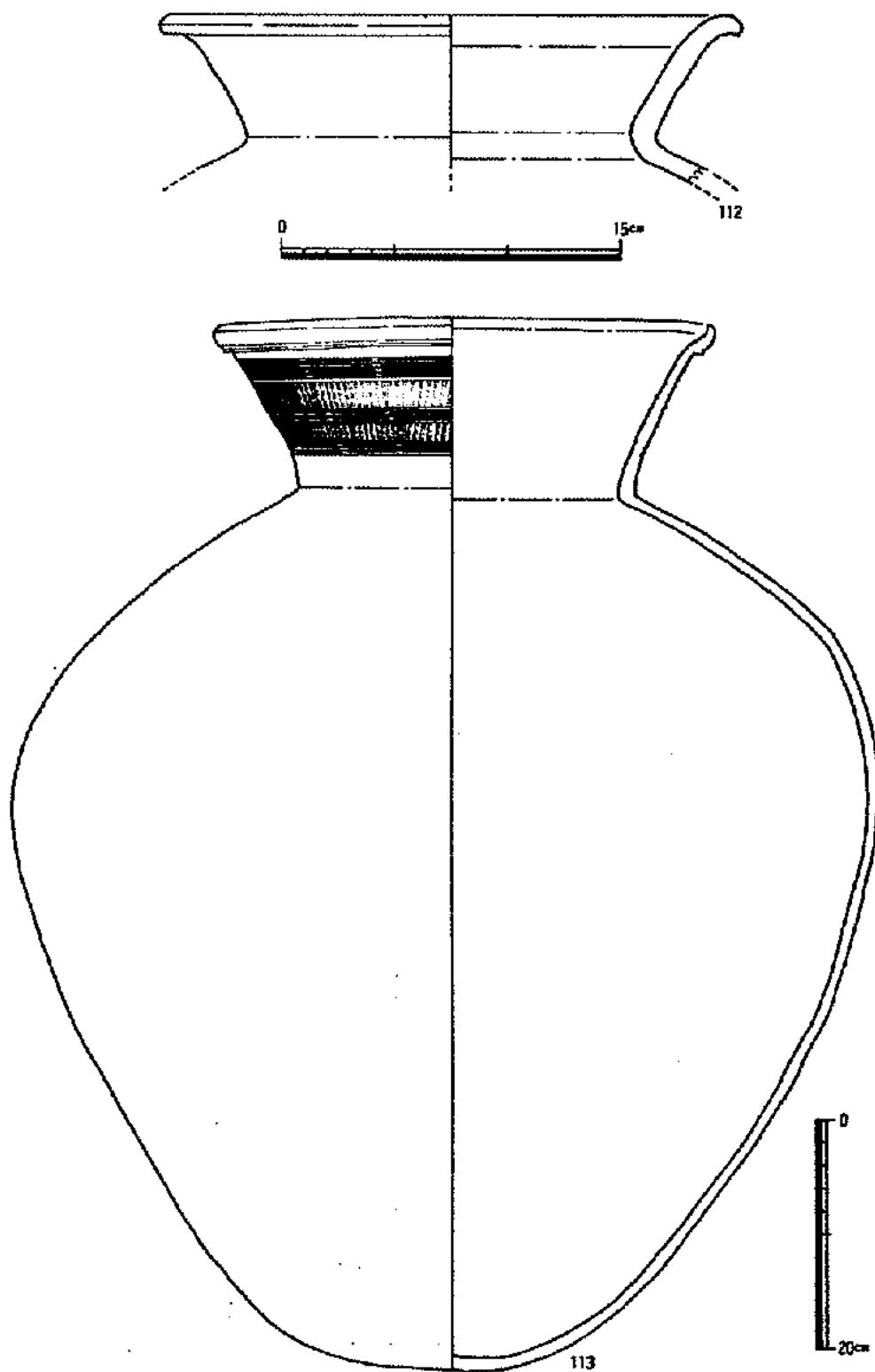
0 30cm



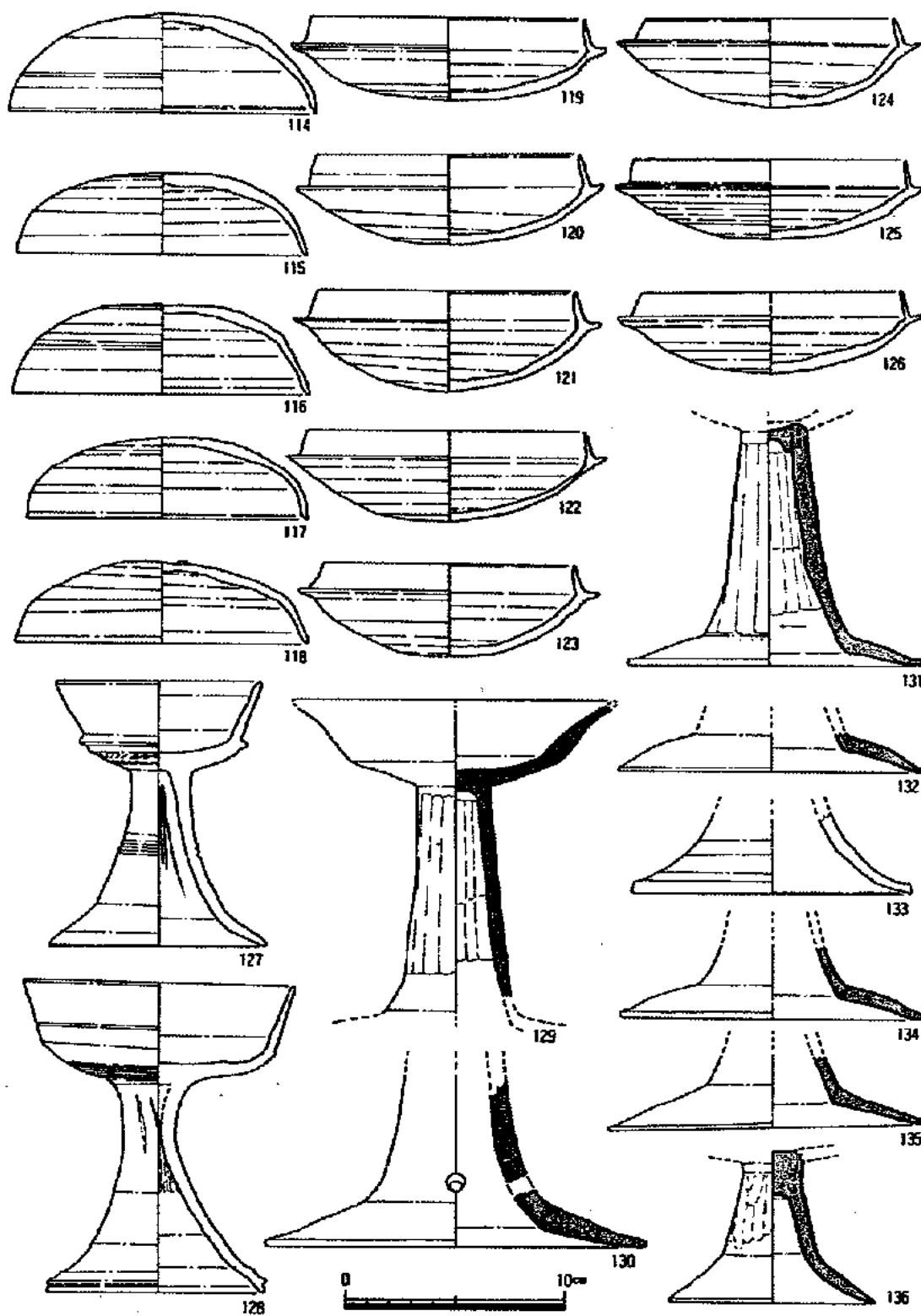
第47図 II-10号墳出土遺物実測図(1/3)



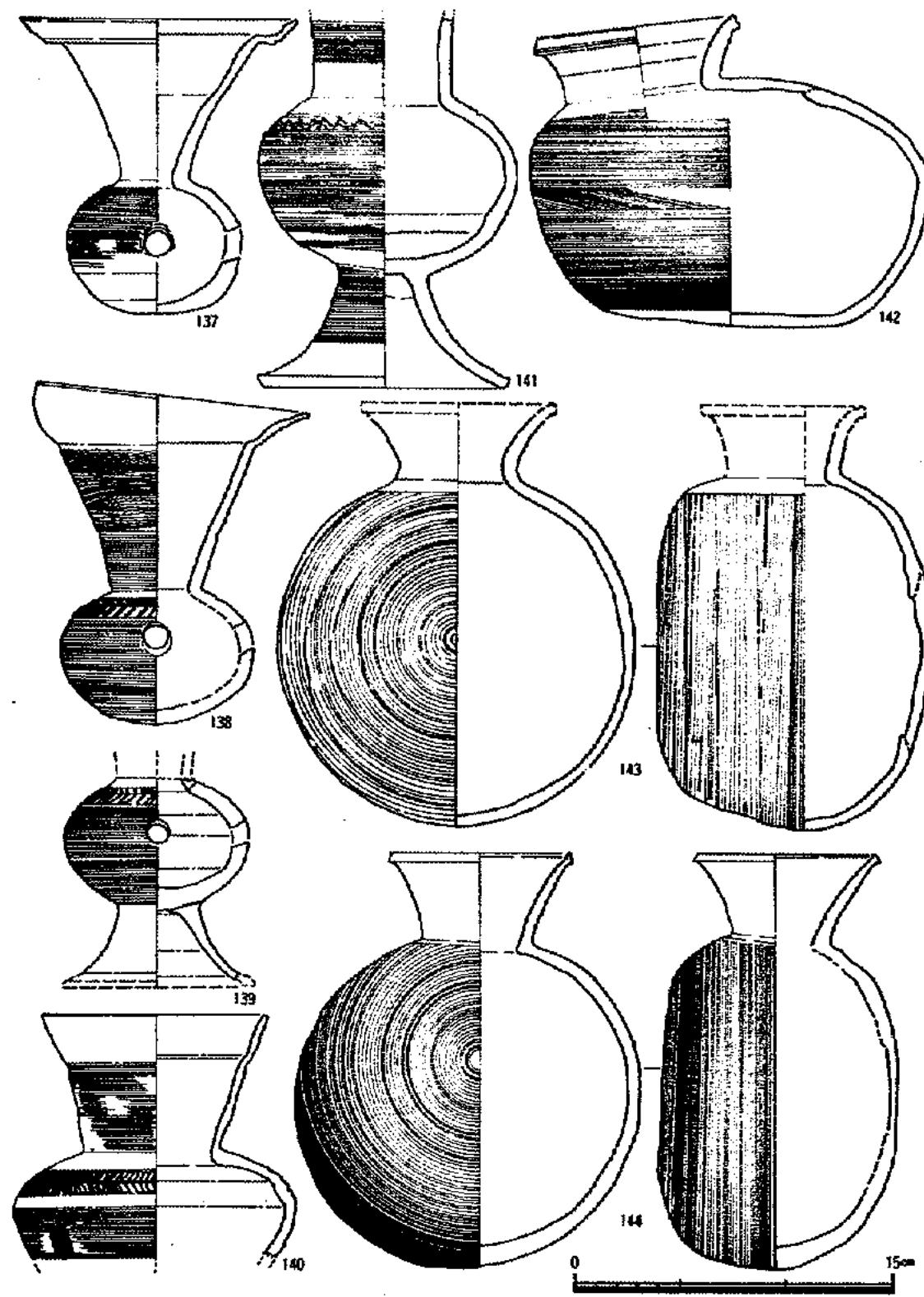
第48図 II-11号墳出土遺物実測図1(1/3)



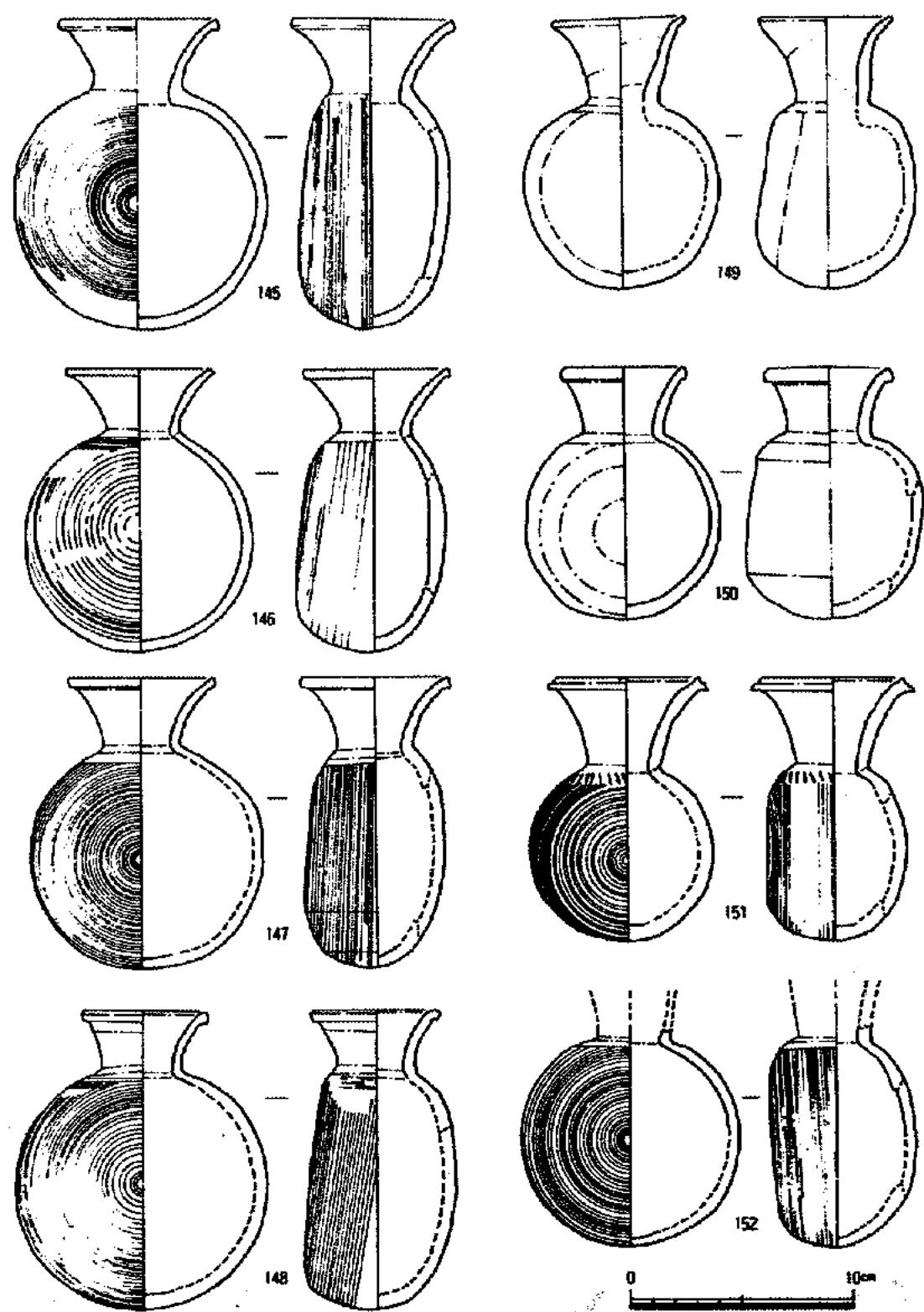
第49図 II-11号墳出土遺物実測図2(1/3, 1/6)



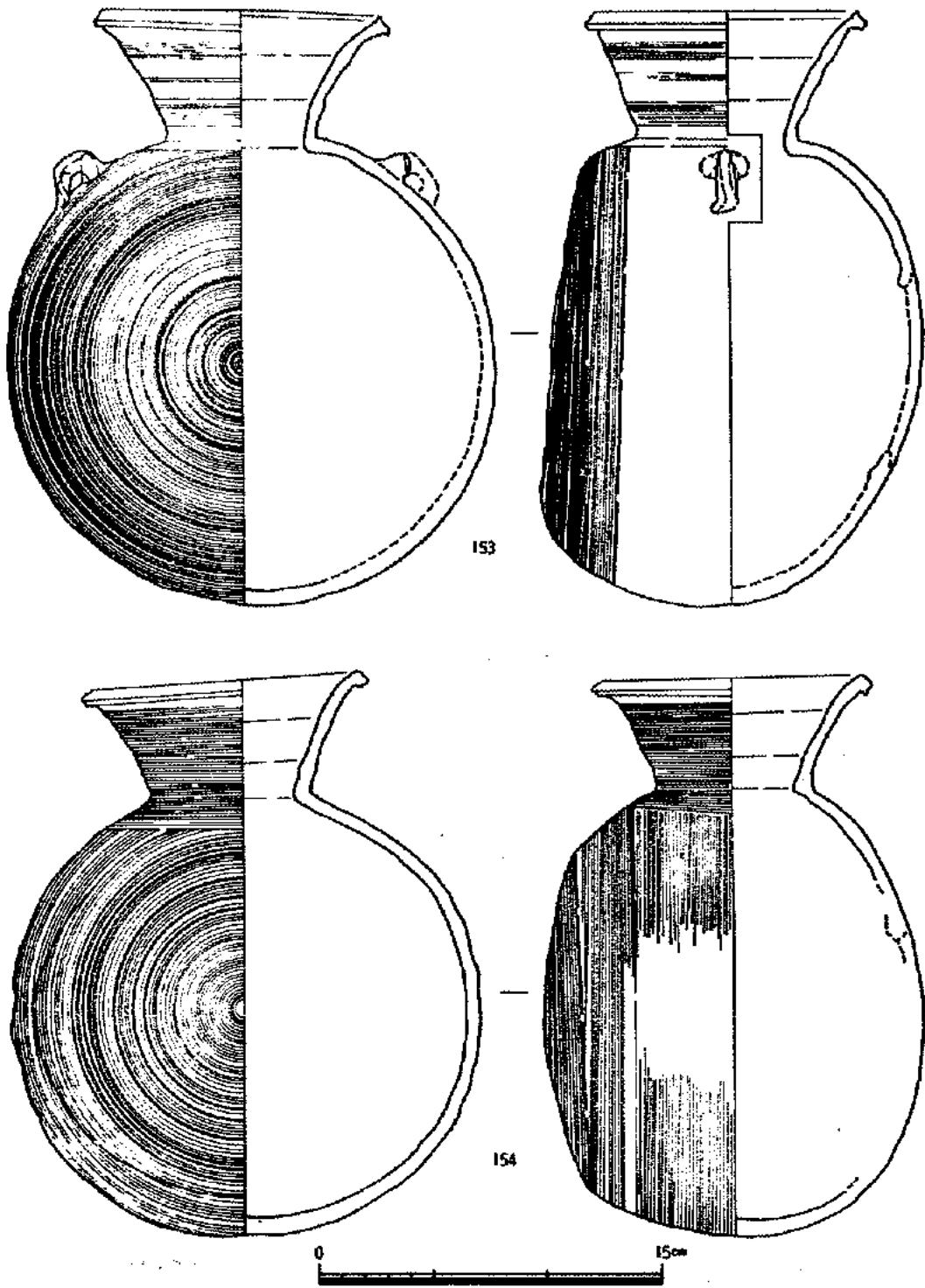
第50図 II-12号墳出土遺物実測図1(1/3)



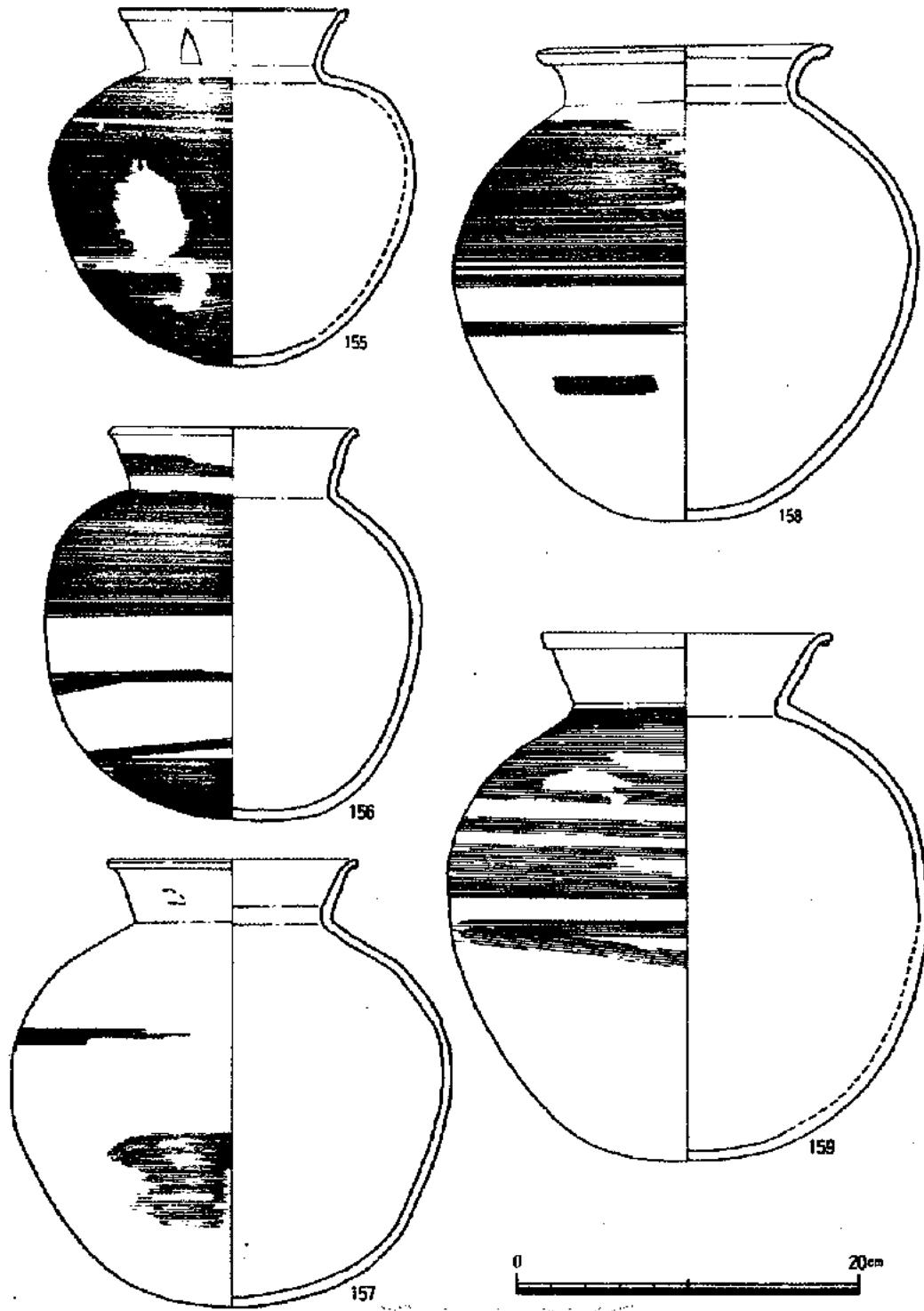
第51図 II-12号墳出土遺物実測図2(1/3)



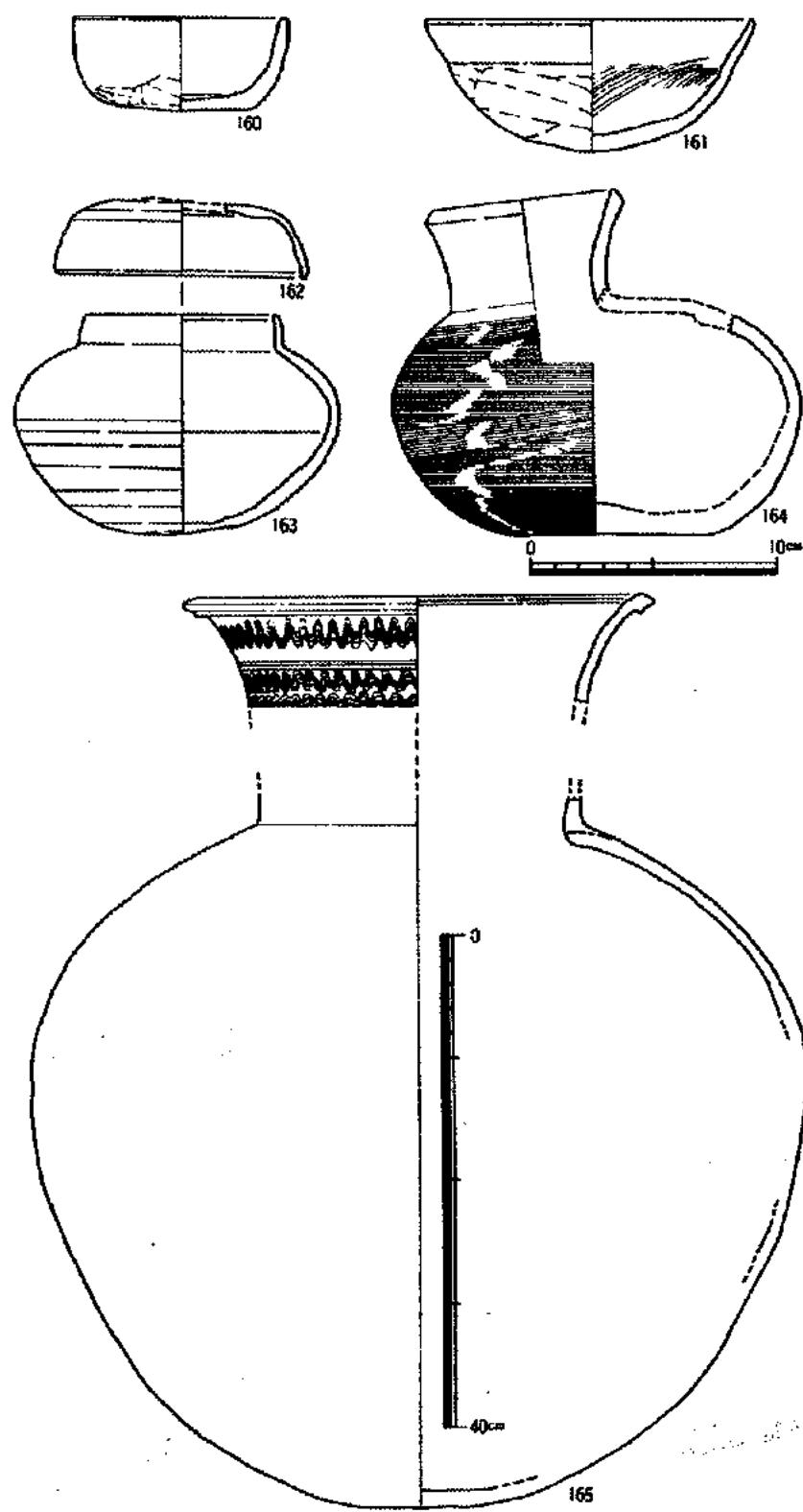
第52圖 II~12号墳出土遺物実測図3(1/3)



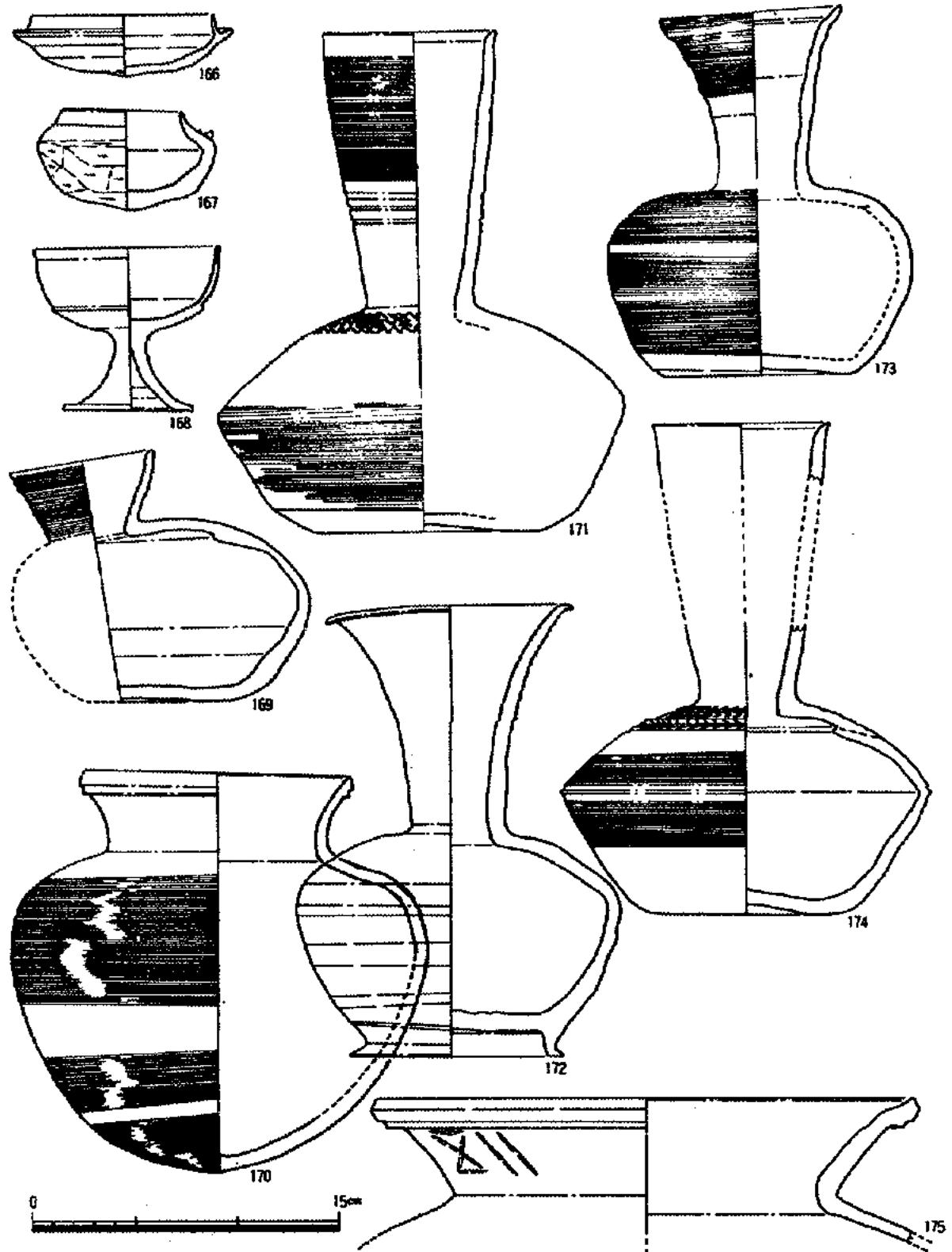
第53図 II-12号墳出土遺物実測図 4(1/3)



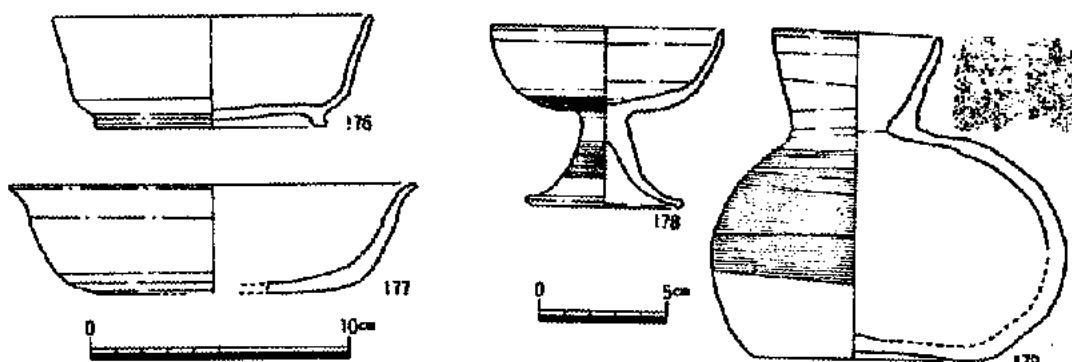
第54図 II-12号墳出土遺物実測図5(1/4)



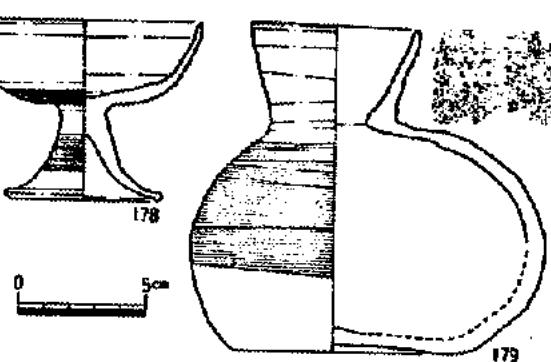
第55図 II-14号墳出土遺物実測図(1/3, 1/6)



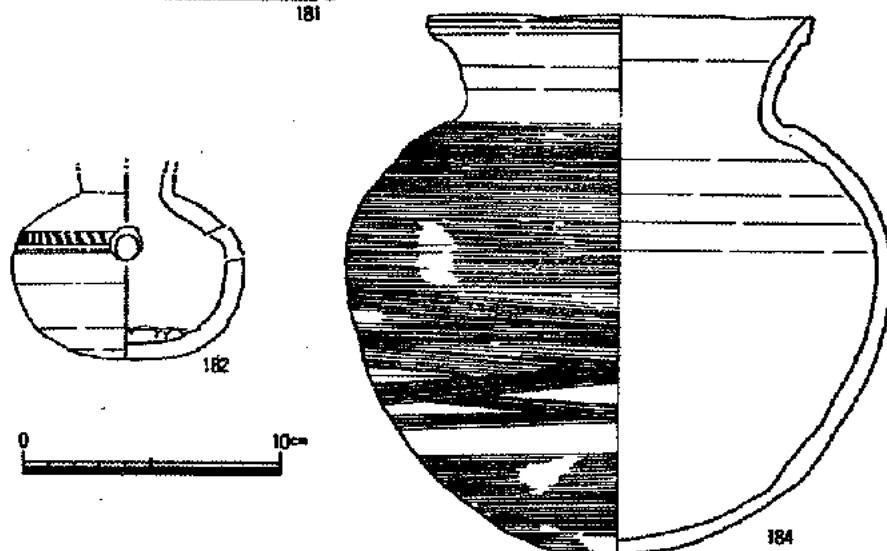
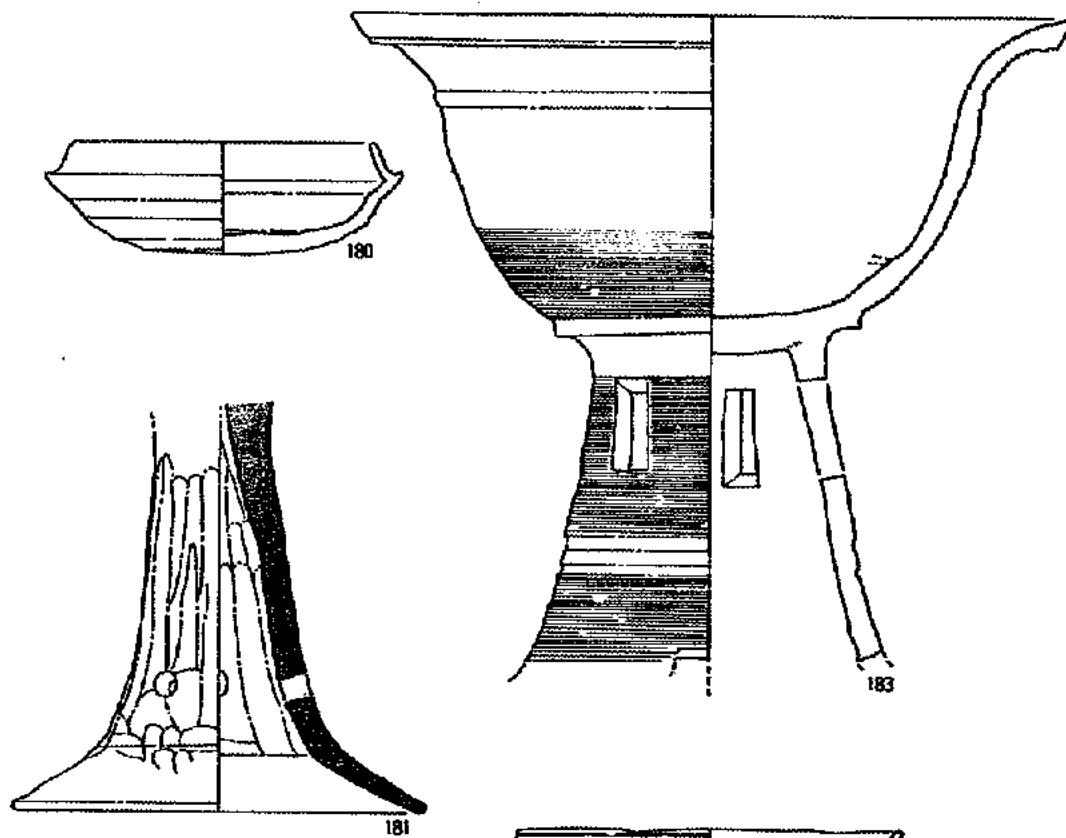
第56圖 II-15号墳出土遺物実測図(1/3)



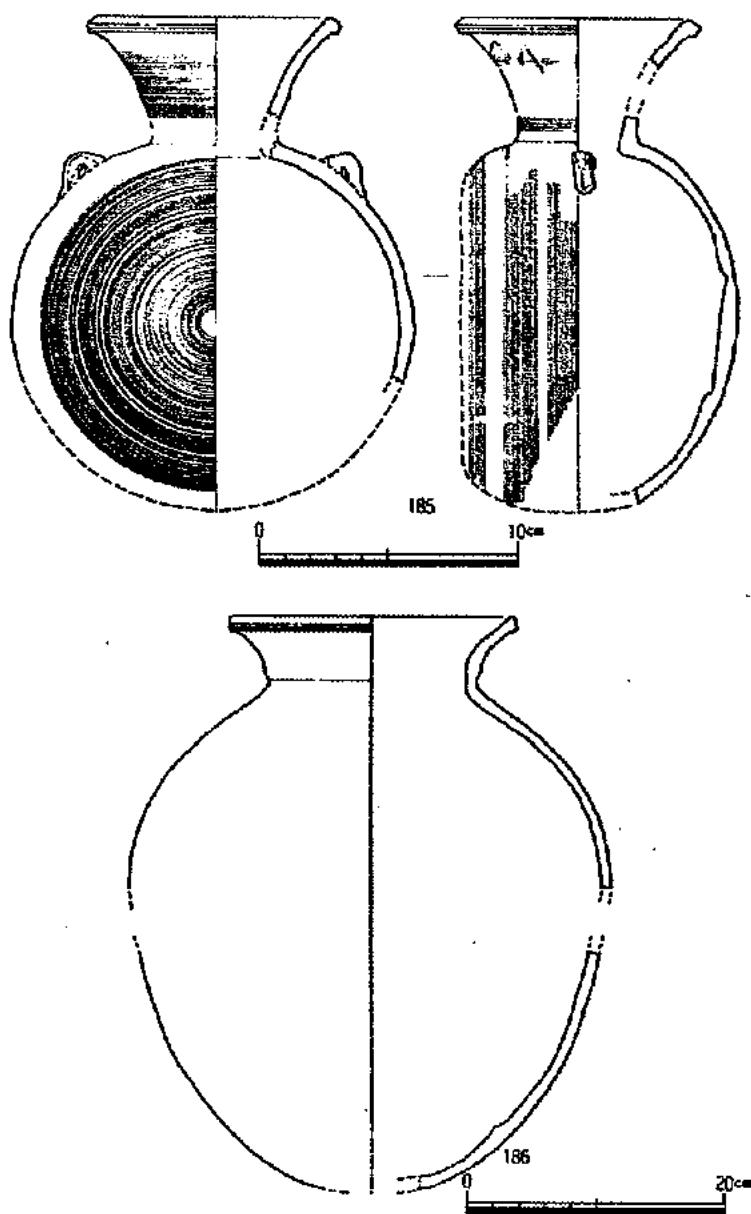
第57図 II-16号墳出土遺物実測図(1/3)



第58図 II-17号墳出土遺物実測図(1/3)



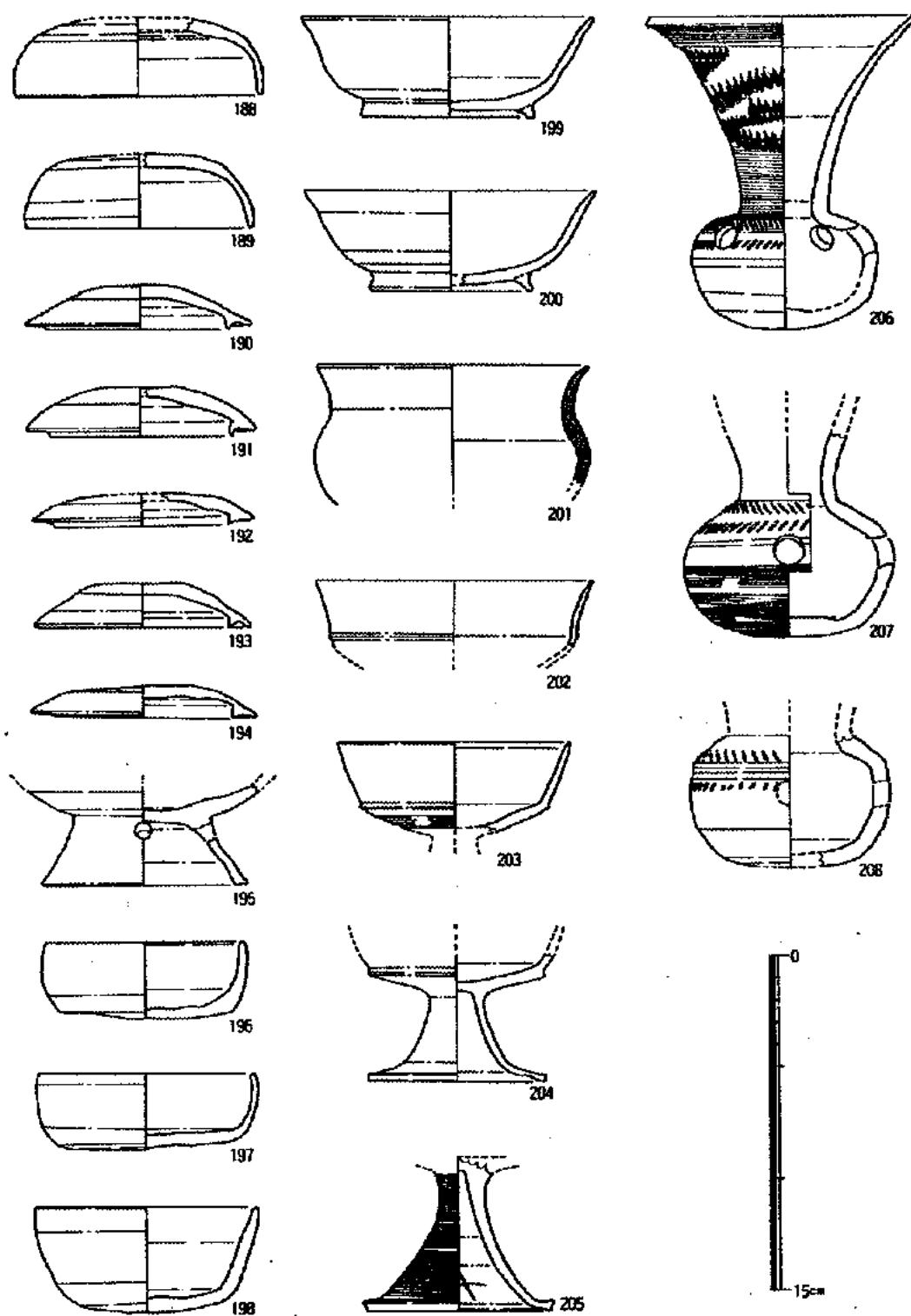
第59図 II-18号墳出土遺物実測図(1/3)



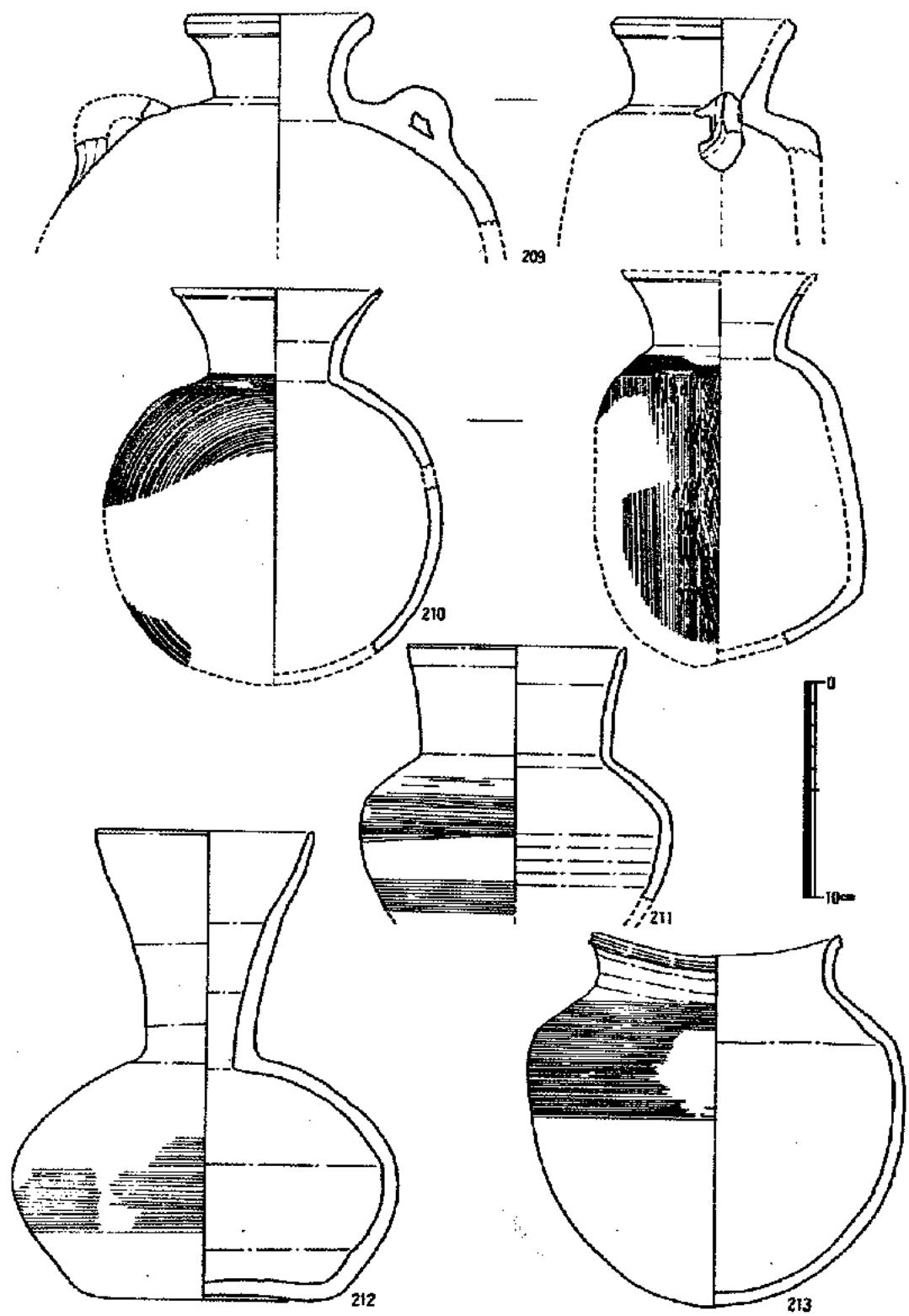
第60図 II-19号墳出土遺物実測図(1/3、1/6)



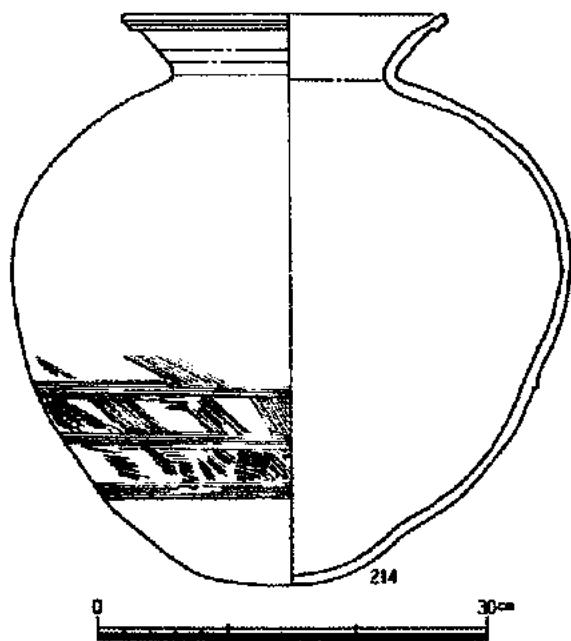
第61図 II-22号墳出土遺物実測図(1/3)



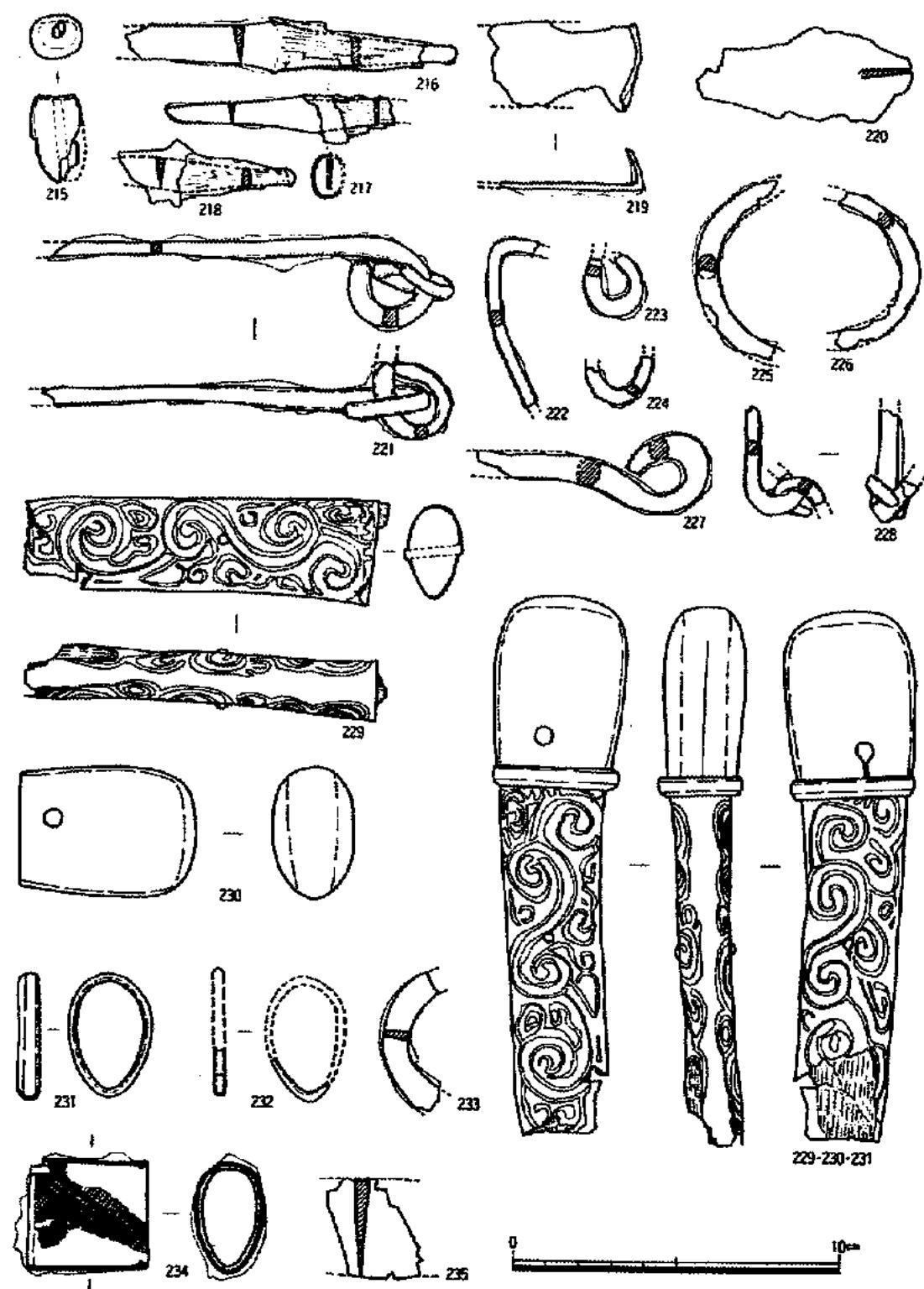
第62図 II-23号墳出土遺物実測図1(1/3)



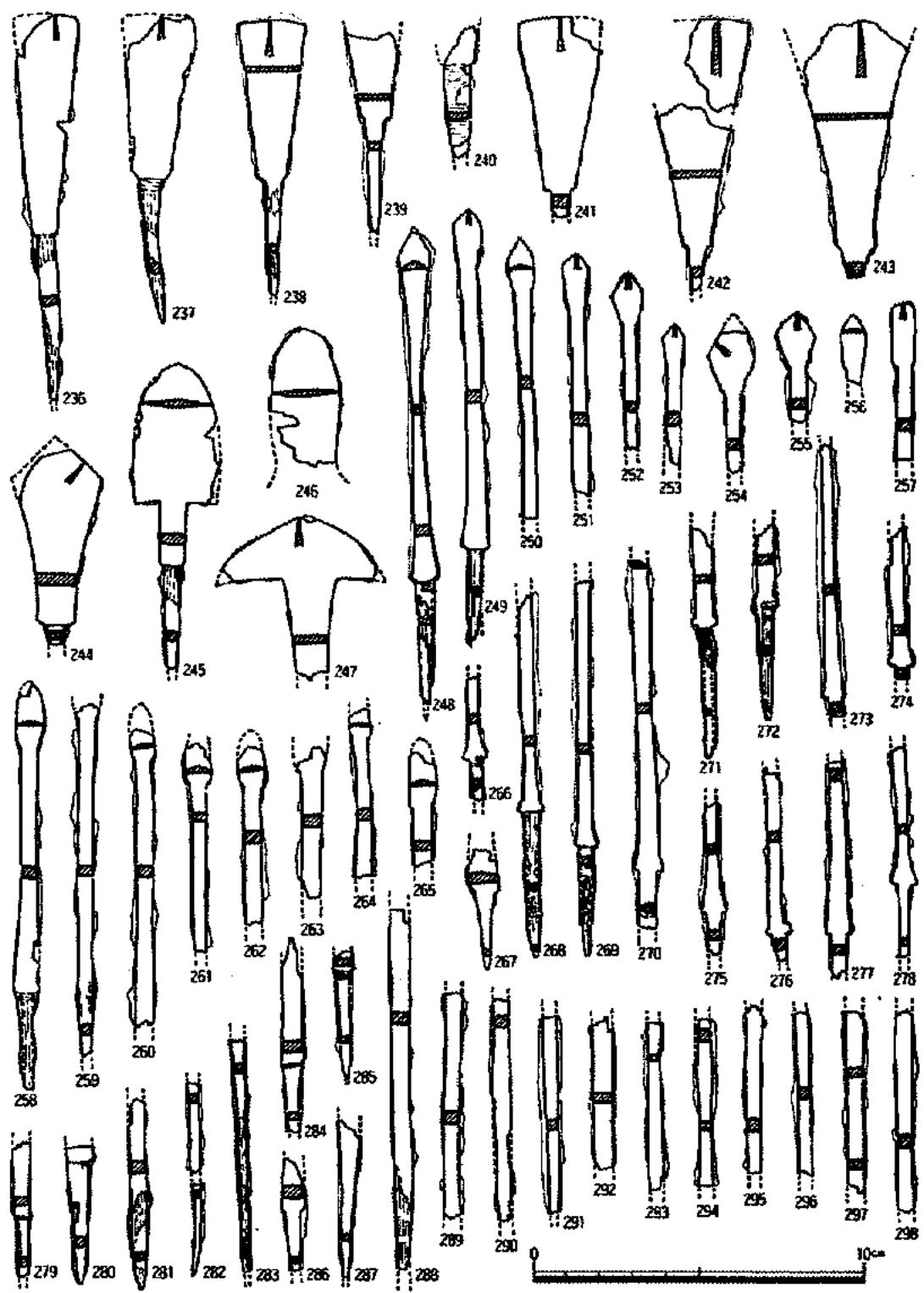
第63図 II-23号墳出土遺物実測図2(1/3)



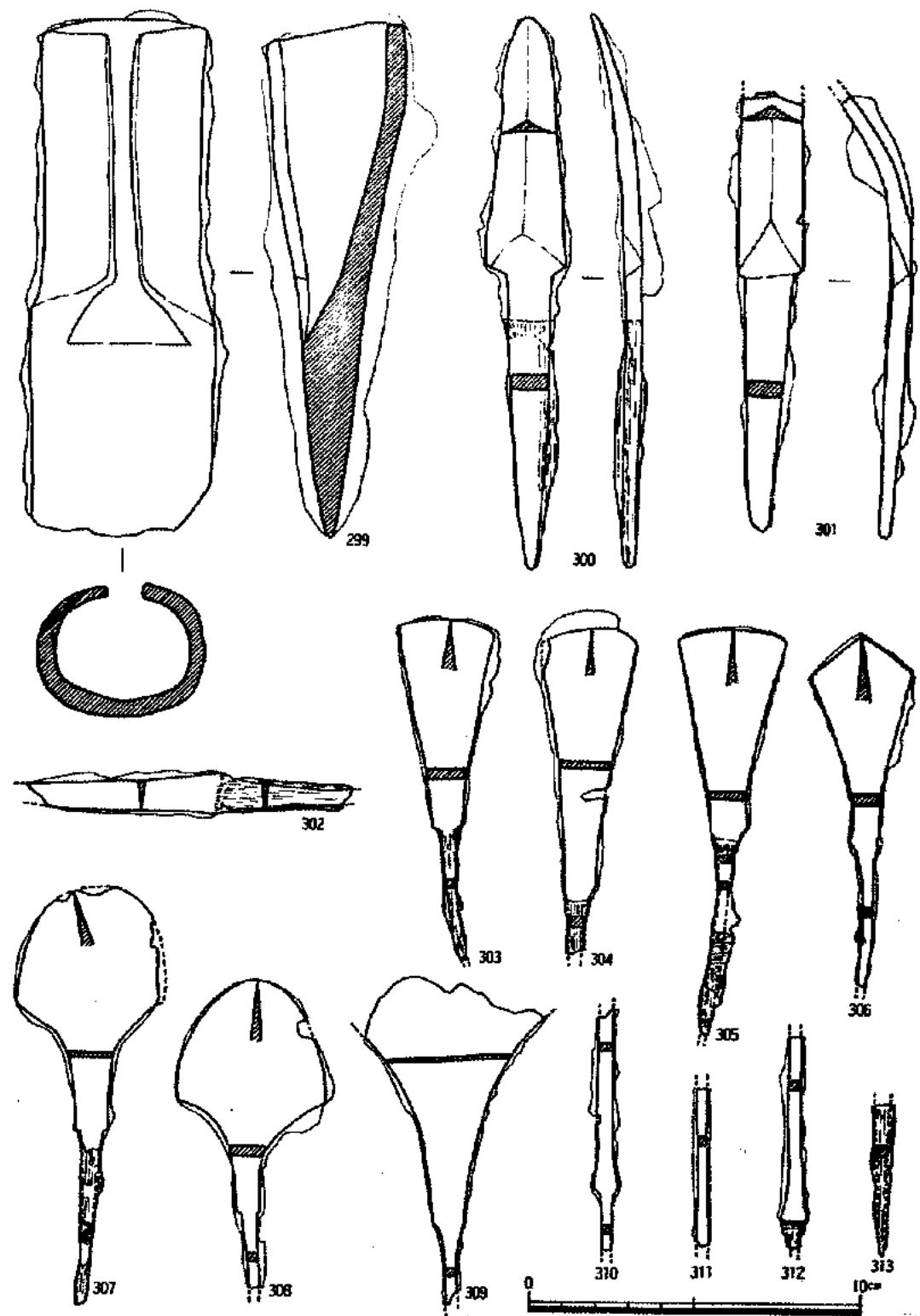
第64図 II-23号墳出土遺物実測図3(1/6)



第65図 I-1号墳出土遺物実測図1(1/2)

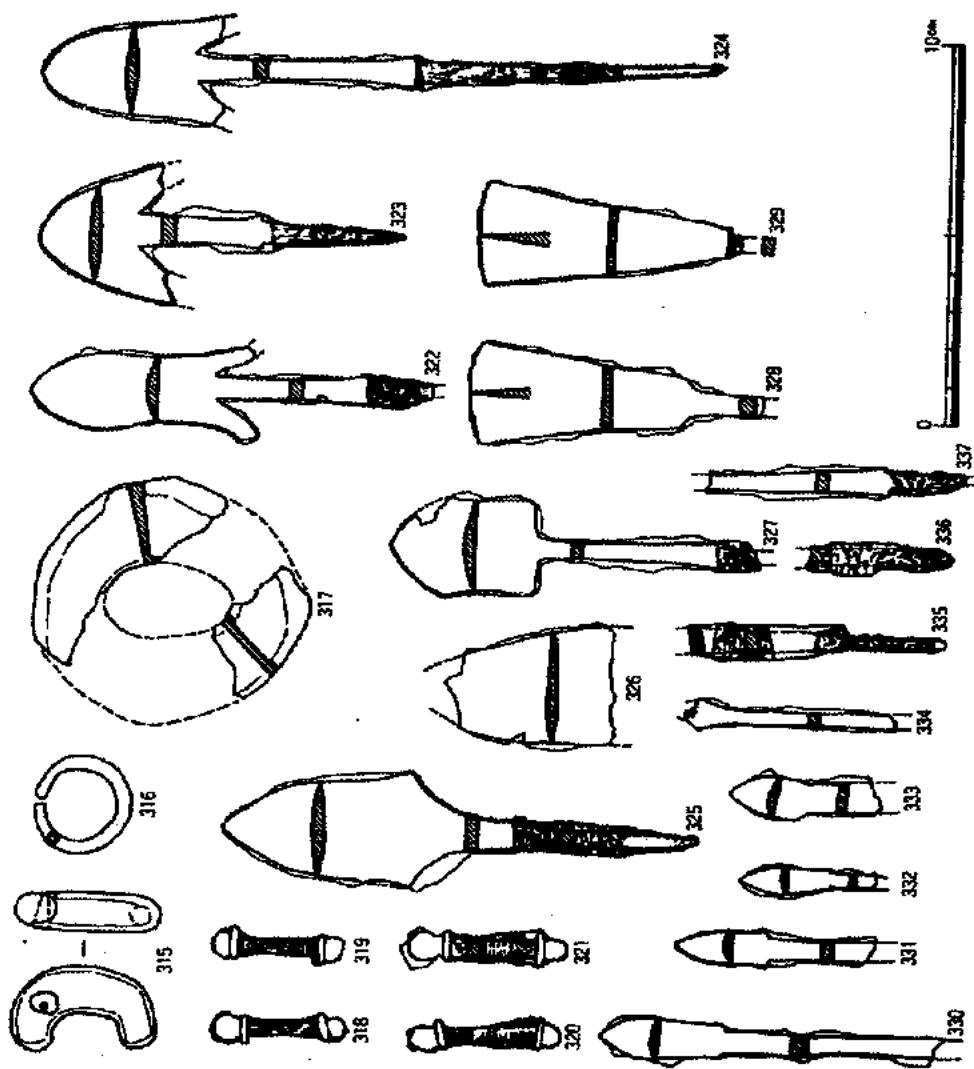


第66図 1-1号墳出土遺物実測図2(1/2)

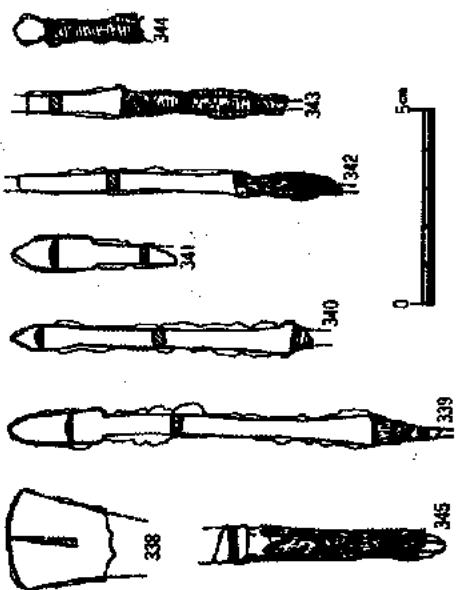


第67図 I-2号墳出土遺物実測図(1/2)

第68圖 1-2號墳出土遺物實測圖(1/2)

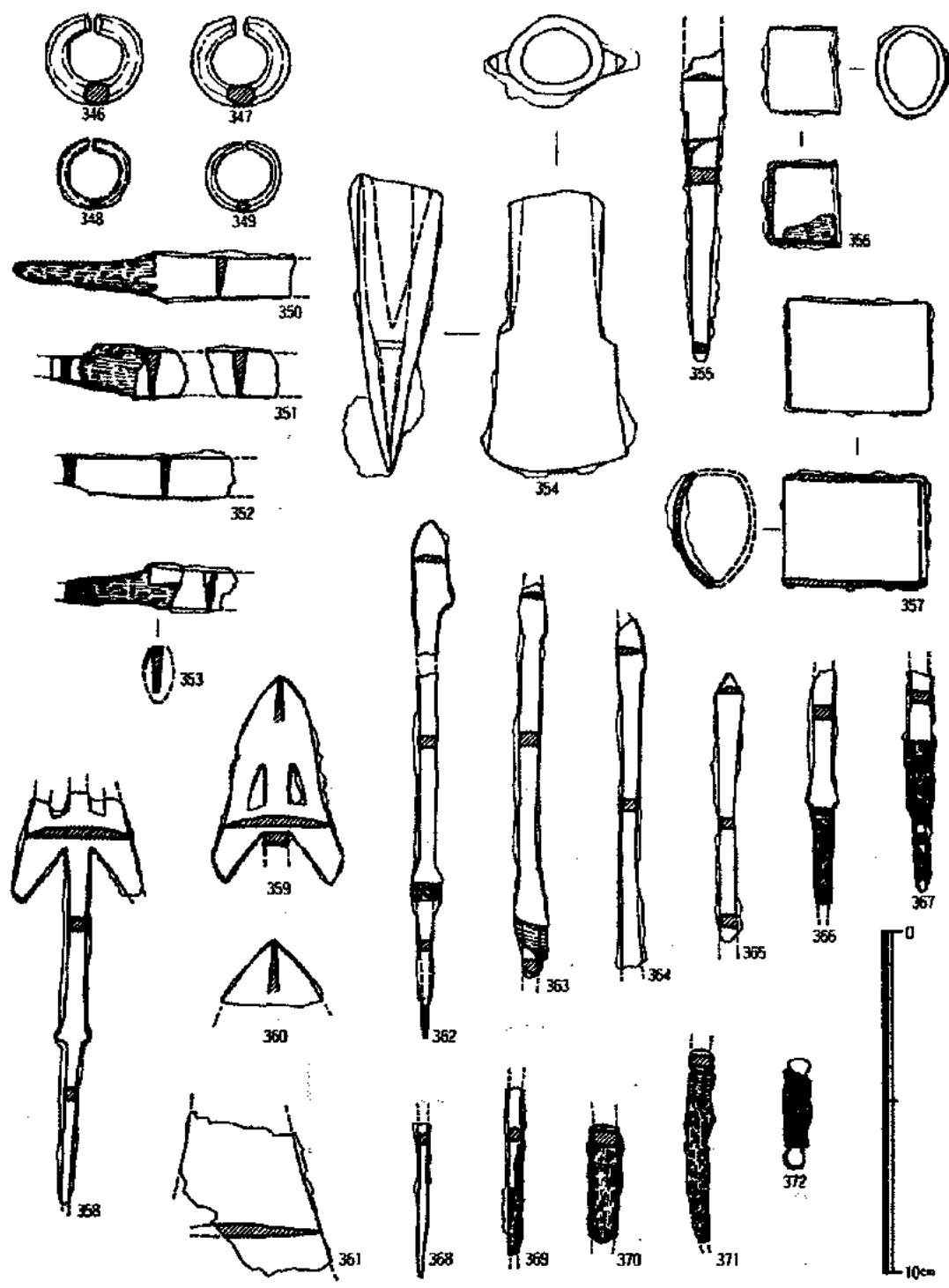


第69圖 II-7號墳出土遺物實測圖(1/2)

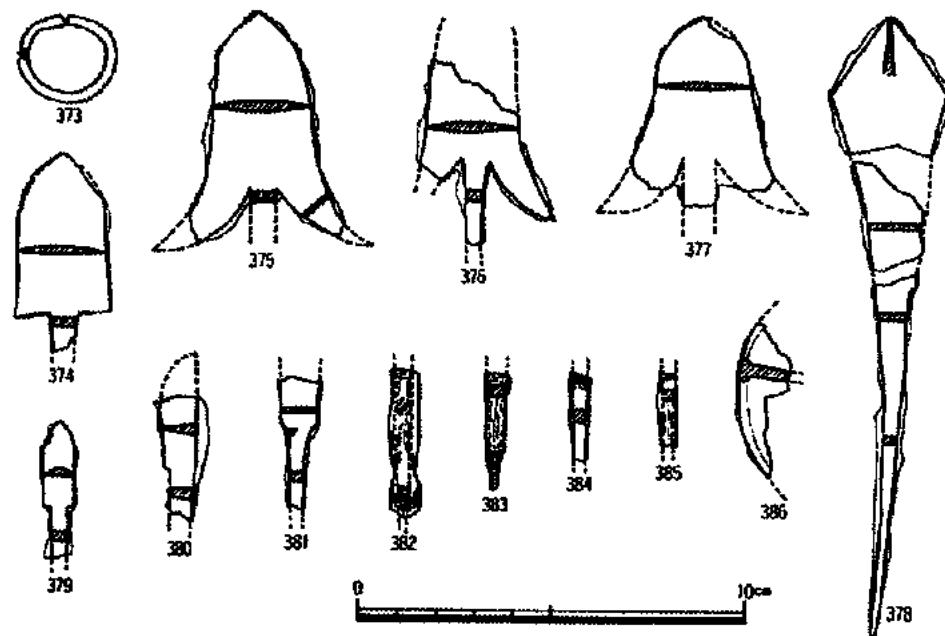


第70圖 II-10號墳出土遺物實測圖(1/2)

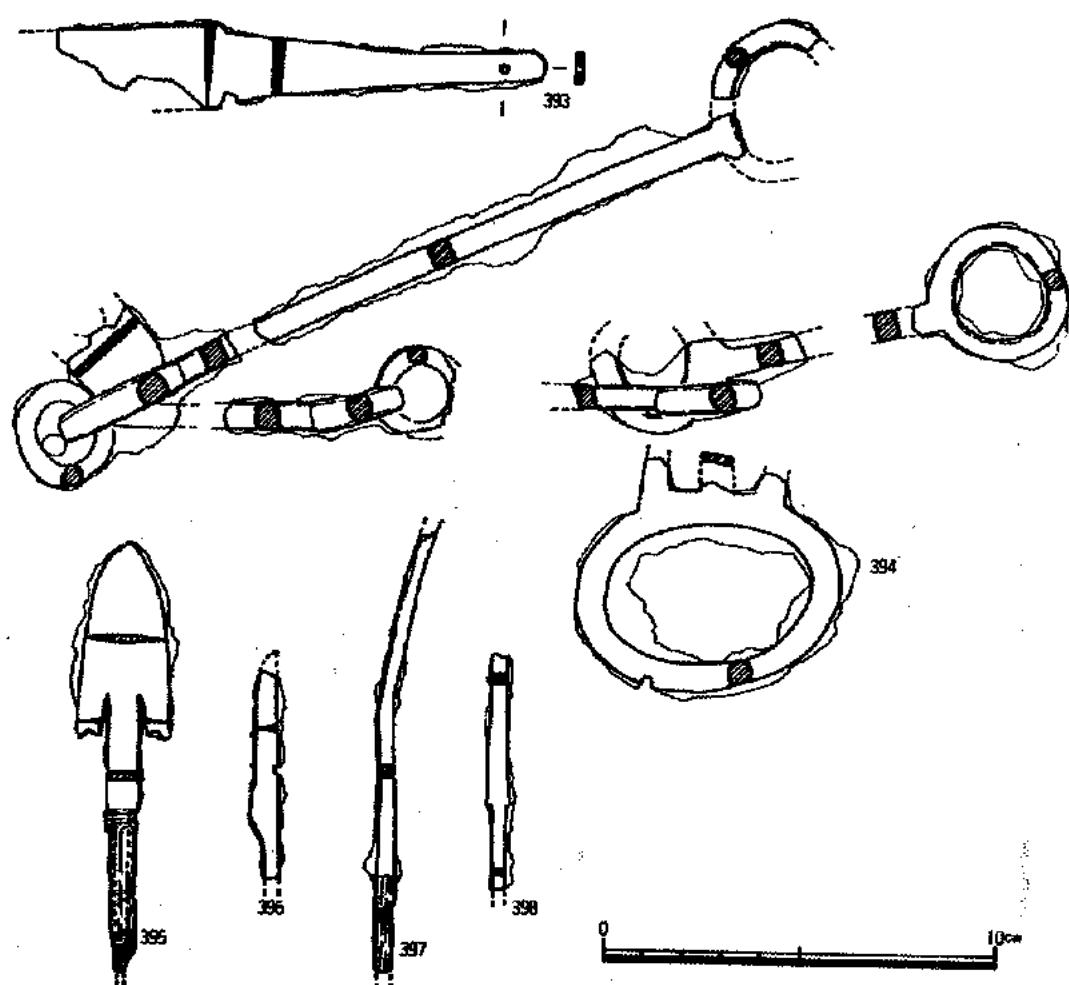
10cm



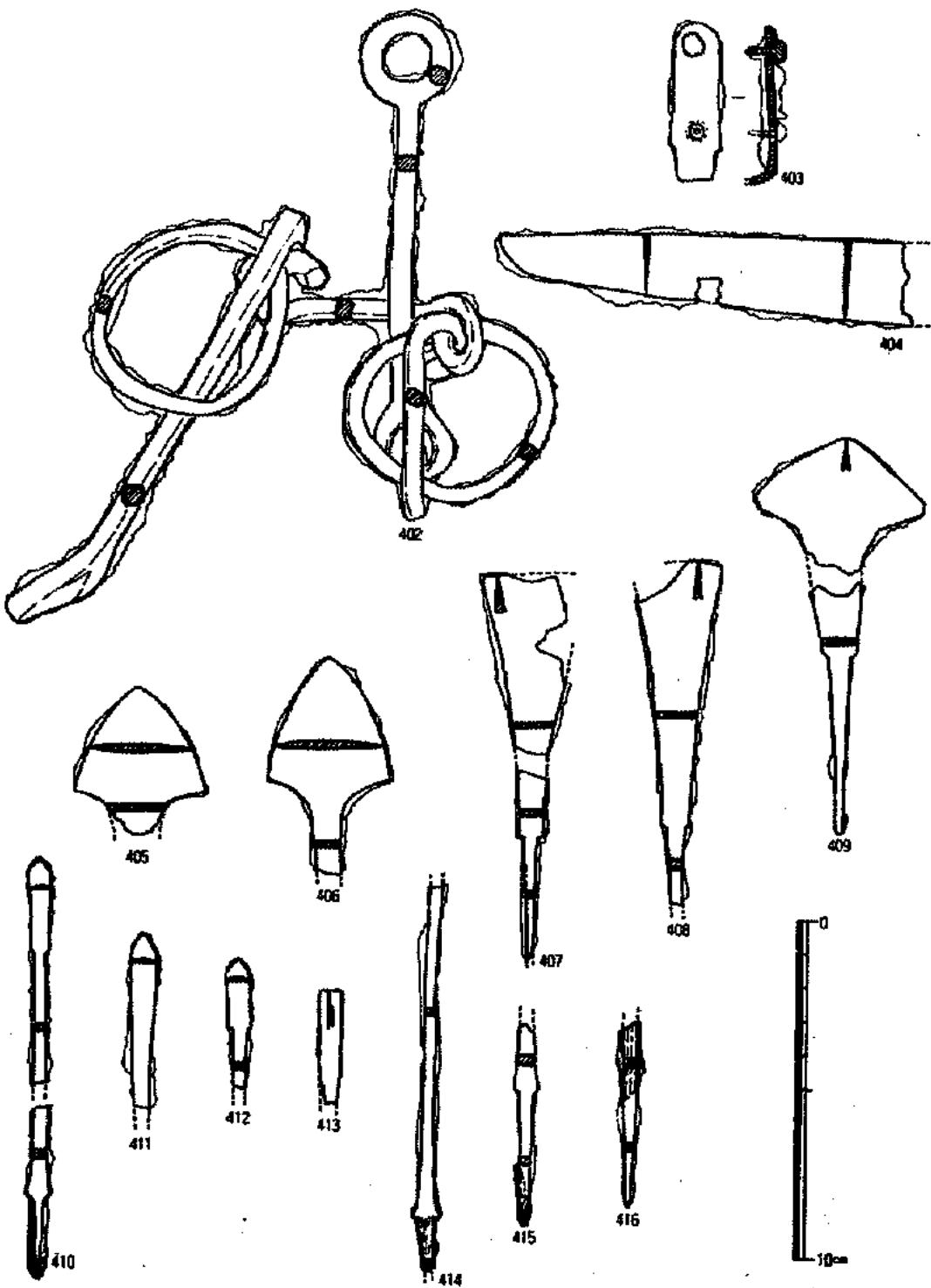
第71図 11号墳出土遺物実測図(1/2)



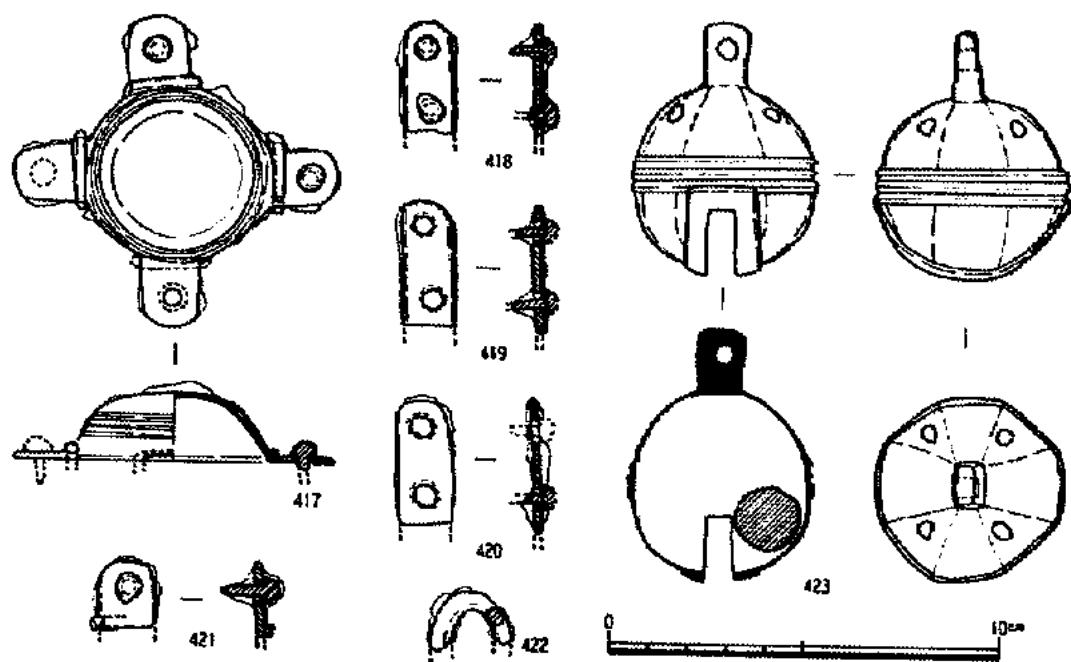
第72図 II-12号墳出土遺物実測図(1/2)



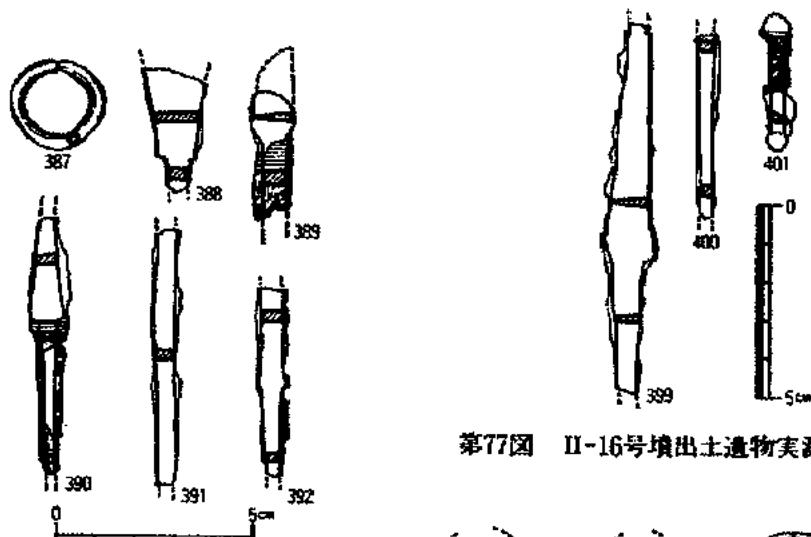
第73図 II-15号墳出土遺物実測図(1/2)



第74図 II-17号墳出土遺物実測図(1/2)

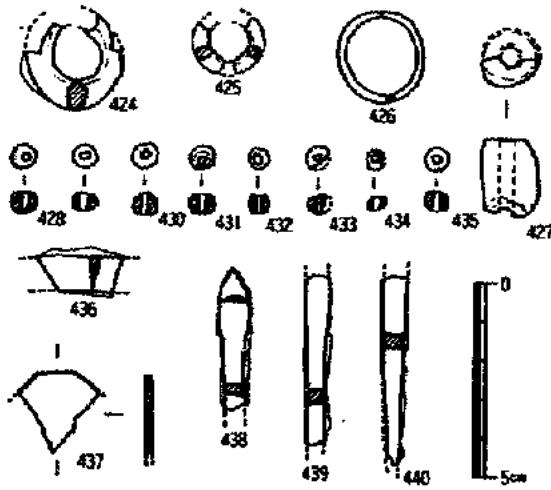


第75図 II-19号墳出土遺物実測図(1/2)



第77図 II-16号墳出土遺物実測図(1/2)

第76図 II-14号墳出土遺物実測図(1/2)



第78図 II-23号墳出土遺物実測図(1/2)

表1 古墳の規模一覧表

古墳 番号	立地	地形	墳丘 規模 (m)	墳				主 体 部				外部 施設	備考
				方向	最大 長 (m)	最大 幅 (m)	最深 部 (m)	構造	主軸	玄室 床面高 (m)	玄室 面積 (m ²)		
I-1	西斜面	凸地	13.5	尾根縦直交	6.4	4.5	1.6	前方式石室	西に開口	45.04	3.9	馬蹄形	複室
I-2	西斜面	凹地	11	尾根縦直交	3.9	3.7	1.5	前方式石室	西に開口	43.25	3.1	馬蹄形	
II-1 (日85号墳)	北斜面	?	?	尾根縦直交	2	2.5	1.1	前方式石室	西に開口	35.39	1.3		
II-2 (日86号墳)	北斜面	?	?	尾根縦平行	1.8	1.4	0.65	前方式石室	西北方向	36.50	0.5		
II-3 (日87号墳)	北斜面	凹地	16	尾根縦平行	2.1	1.6	0.8	前方式石室	北西に開口	36.98	0.9		
II-4 (日88号墳)	北斜面	凹地	9	尾根縦平行	3.2	2.3	1.25	前方式石室	北に開口	36.95	1.2	馬蹄形	
II-5 (日89号墳)	北斜面	凹地	5.5	尾根縦平行	2.4	1.7	0.8	前方式石室	北西に開口	37.84	0.6		
II-6 (日90号墳)	北斜面	?	?	尾根縦直交	1.8	1.9	0.8	前方式石室	西に開口	37.19	0.6		
II-7 (日91号墳)	丘陵尾根	凹地	15	尾根縦直交		4.0	1.6	前方式石室	南西に開口	37.16	5.6	馬蹄形	
II-8 (日94号墳)	西傾斜面	?	?	尾根縦直交	0.7	1.0	0.34 +α	前方式石室	南西に開口	37.94	0.2		
II-9 (日90号墳)	西傾斜面	?	?	尾根縦直交	1.7	1.2	0.3	前方式石室	西南・北東 方向	39.19	0.3		
II-10 (日86号墳)	丘陵尾根	凹地	11	尾根縦直交		3.6	1.8	前方式石室	南西に開口	39.35	3.3		
II-11 (日79号墳)	丘陵尾根	凹地	12.5	尾根縦直交			1.3	前方式石室	南西に開口	41.45	5.0	馬蹄形	
II-12 (日78号墳)	丘陵尾根	凹地	15	尾根縦直交		3.7	1.8	前方式石室	南西に開口	42.75	4.3	馬蹄形	
II-13 (日91号墳)	西傾斜面	?	?	尾根縦直交	1.4	1.0	0.5	前方式石室	南西に開口	40.75	0.3		
II-14 (日76号墳)	丘陵尾根	凹地	12.5	尾根縦直交		2.6	1.6	前方式石室	南西に開口	43.44	2.6	馬蹄形	
II-15 (日84号墳)	南斜面	凹地	7	尾根縦直交	2.7	3.2	2.3	前方式石室	南西に開口	40.90	3.1	馬蹄形	
II-16 (日83号墳)	南斜面	?	?	尾根縦直交		2.4	1.0	前方式石室	南西に開口	41.25	1.8		
II-17 (日82号墳)	南斜面	?	?	尾根縦直交	2.6	2.5		前方式石室	南に開口	40.00	2.6	馬蹄形	
II-18 (日75号墳)	丘陵尾根	凹地	13	尾根縦直交		3.3	2.0	前方式石室	南西に開口	44.05	3.4	馬蹄形	
II-19 (日74号墳)	丘陵尾根	凹地	2	尾根縦直交		3.5	1.8	前方式石室	東西に開口	45.62	3.6		
II-20 (日77号墳)	丘陵尾根	?	?	尾根縦平行	1.7	1.2	0.4 +α	前方式石室	東西・南北 方向	47.22	0.4		
II-21 (日92号墳)	北傾斜面	?	?	尾根縦平行	2.3	1.5	0.5 +α	前方式石室	東・西 方向	46.91	(2.7)		
II-22 (日72号墳)	丘陵尾根	凹地	5	尾根縦平行	1.7	1.5	0.7	前方式石室	东西・南北 方向	47.85	0.35	馬蹄形	
II-23 (日71号墳)	丘陵尾根	凹地	12	尾根縦直交		4.2	2.0	前方式石室	南西に開口	46.12	3.4	馬蹄形	
II-24 (日73号墳)	西斜面	?	?		1.3	0.8	0.4 +α	前方式石室	南・北 方向	48.00	0.23		
II-25 (日69号墳)	西斜面	?	?	尾根縦直交	2.0	1.5	0.7	前方式石室	南に開口	48.04	0.8		

表2 古墳主体部計測表

*単位はcm
**突出部が失われた前頭部・前頸部の以降は測定不能なものは、可燃性の小さい方を(1)で示した。(2)

古墳 番号	右 側	左 側	右 腕	中 央	前 腕	右 脚	中 央	前 脚	胸郭長		胸郭幅		胸郭深		胸骨 横径		胸骨 縦径		右乳頭 高さ				
									右 側	左 側	右 側	中 央	前 側	右 側	左 側	右 側	左 側	右 側	左 側	右 側	左 側		
I-1 寺坂	375	362	209	167	170	165	63	66	226	205	59	56	139	116	74	90	69	55	204	157			
I-2 寺坂	437	475	193	200	155	170	160	160	+a	+a	+a	+a	+a	205	210								
II-1 寺坂	167	165	89	74	160	158	150	150	64	60	51	53	53	53	53	53	53	53	53	61	125		
II-2 寺坂	111	106	111	103	103	103	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45		
II-3 寺坂	141	151	141	151	151	151	58	76	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51		
II-4 寺坂	(179)	(174)	179	185	66	80	63	63	(14)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	170	170		
II-5 寺坂	129	130	101	99	53	57	57	57															
II-6 寺坂	82	88	44	50	109	106	103	103															
II-7 寺坂	474	466	318	328	151	161	172	172	164	150	90	79	80	80	80	80	80	80	80	73	434	329	250
II-8 寺坂	55	60	36	37	40	40	34	34												38	47	47	47
II-9 寺坂	南東	北西	北東	北西	偏東	偏西	43	34															
II-10 寺坂	(289)	(291)	224	229	137	132	143	143													319	246	233
II-11 寺坂	(650)	(649)	285	280	147	177	172	172	(348)	(329)	(60)	(75)	(76)	(68)	(72)	(75)	(75)	(75)	(75)	440	310		
II-12 寺坂	376	379	240	250	173	176	145	145												371	290	料理一集3 標石257	

*測定値
+六件石が失われた標本群、測定困難の八件が削除されたのは、可測性の高い方を()で示した。

古墳 番号	石質	系索標識	玄武岩質			角閃岩			輝石岩			斜長岩			角閃岩			矽長岩			角閃岩				
			右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右		
II-13 号標	砂岩	89	94	71	66	41	44	36								11			33					41	
II-14 号標	236	225	157	146	137	152	139									41	15	62	55	201					
II-15 号標	(385) (386)	185	145	160	160	145										(196) (191)	(159)	(170)						194	
II-16 号標	?	7	174	170	166	169	164													61				163	
II-17 号標	(384) +α	(376)	173	171	151	151	155									(213) (202)	(163) +α	(156) (156)							
II-18 号標	285	293	180	195	164	185	170									105	98	85	85	95					
II-19 号標	401	370	275	243	149	150	132									125	126	70	94					292	
II-20 号標	94	96	94	96	39	44	39																	209	
II-21 号標	150?	150?	150?	150?																					
II-22 号標	89	89	49	89	60	53	50																		
II-23 号標	(361) +α	(320)	187	188	170	183	180									(135) (130)	(60)	(177)						261	
II-24 号標	75	72	75	72	50	50	27																		
II-25 号標	172	156	110	110	71	60																			109

表3 土器計測表

* 単位はcm (1)

報告 番号	古墳番号	種類	分類	法 量					備 考					排 列
				11種	器高	受部径	かえり径	上部径	①胎土 ②焼成 ③色調 ④クロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	⑦やや粗糲 ⑧良好 ⑨赤茶褐色 芯地面に暗文あり				
1	I-1 玄室	須磨 环		10.6	4.5				①胎土 ②焼成 ③色調 ④クロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	⑦やや粗糲 ⑧良好 ⑨赤茶褐色 芯地面に暗文あり		33		
2	I-1 1区	須磨 环		(10.0)	4.3				①胎土 ②焼成 ③色調 ④クロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	⑦良好 ⑧良好 ⑨淡青灰褐色		33		
3	I-1 玄室	須磨 环		(11.1)	3.6				①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④左			33		
4	I-1 玄室	須磨 环		(10.0)	3.8				①1mmの長石砂を含む ②良好 ③淡褐色			33		
5	I-1 玄室	須磨 环		6.8	10.8	外周最大 11.2			①1mmの長石砂を含む ②良好 ③灰色			33		
6	I-1 玄室	須磨 环		2.5	13.5	外周最大 13.5			①精良 ②良好 ③灰褐色及び赤褐色 ⑤環部外側にあり			33		
7	I-2 1区	須磨 环		(11.0)	4.7	(13.0)		1.3	①精良 ②やや不良 ③暗灰褐色 ④右 ⑤内底部にあり			34		
8	II-1 北端	須磨 环		12.0	4.2				①精良 ②良好 ③黄味灰茶色・茶褐色 ④左 ⑤内面中央部にあり			36		
9	II-1 端	須磨 环		11.6	4.7	13.9		1.05	①精良 ②良好 ③明灰褐色 ④左			36		
10	II-1 北端	須磨 环		10.3	3.9	12.8		0.9	①精良 ②良好 ③黄味灰茶色 ④左 ⑤内面にあり			36		
11	II-1 立正腰端	須磨 环			6.0	等(右)高 7.6	等(右)高 3.6		①1~2mmの砂粒を含む ②良好 ③黄味灰茶色			36		
12	II-1 端	須磨 环		10.6	22.3	外周最大 18.6			①精良 ②良好 ③黄味灰茶色			36		
13	II-2	須磨 环			2.3	10.2	8.3	0.7	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ⑤外底上部にあり			35		
14	II-2	須磨 环			2.2	(9.5)	(7.0)	0.3	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ⑤外底上部にあり			35		
15	II-2 北端	須磨 环		(11.0)	4.2	(13.0)		1.3	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰色 ④右			35		
16	II-4 4区	上脚 环		11.6	5.0				①1~2mmの砂粒を含む ②良好 ③淡褐色			37		
17	II-7 4区	須磨 环		10.2	4.0				①精良 ②不良 ③淡褐色			38		
18	II-7 44地山腰端	須磨 环		(11.0)	3.2				①1mmの砂粒を含む ②やや不良 ③淡褐色 ④左			38		
19	II-7 4区	須磨 环		11.1	4.65				①1mmの砂粒を含む ②やや不良 ③淡褐色・呈灰白色 ④右			38		
20	II-7 44地山腰端	須磨 环		11.0	4.7				①精良 ②不良 ③黄褐色 ④右			38		
21	II-7 4区	須磨 环		12.3	4.3				①精良 ②良好 ③淡褐色 ④右			38		
22	II-7 4区	須磨 环		13.2	4.3				①2mmの砂粒を含む・精良 ②良好 ③黄褐色 ④左			38		
23	II-7 4区	須磨 环		11.7	4.3				①細砂粒を含む ②良好 ③淡褐色 ④左			38		
24	II-7 2区	須磨 环		(11.0)	3.6				①細砂粒を含む ②良好 ③明褐色 ④右 ⑤内面中央部にあり			38		
25	II-7 4区	須磨 环		11.9	4.1				①細砂粒を含む ②良好 ③淡褐色 ④左			38		
26	II-7 44地山腰端	須磨 环		13.0	4.0				①1mmの長石砂を含む ②やや不良 ③黄褐色 ④左 ⑤内面中央部にあり			38		
27	II-7 44地山腰端	須磨 环		14.0	4.05				①細砂粒を含む ②やや不良 ③淡褐色 ④右			38		

報告番号 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	法 算					備 考					標 號	
				口径	器高	受取径	かさ(厚)	上小口高	①砂土	芯埋成	芯色調	④ロクロ	⑤ヘラ記号	⑥その他	
28	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		14.3	4.7				①砂土を含む ②右	芯良好	赤やや赤	淡灰灰黑色			38
29	II-7 4区	須恵 环甌		14.4	4.8				①砂粒を含む ②左	芯良好	赤灰黑色				38
30	II-7 4区	須恵 环甌		13.2	4.5				①砂良 ②右	芯良好	赤やや赤				38
31	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.2	4.4				①砂粒を多く含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色			38
32	II-7 2区端部	須恵 甌		10.1	4.85	つまみ高 1.0	つまみ径 2.55		①砂粒を含む ②左	芯良好	赤良好	淡灰黑色			38
33	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		4.7	11.0	7.5	つまみ高 1.2	つまみ径 2.2	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色			38
34	II-7 4区地山堅祀	土師 环甌			3.4m	14.5		0.2m	①砂良	芯不良	淡灰黑色				39
35	II-7 4区	須恵 环甌		11.6	4.0	14.4		1.4	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤不良	淡灰黑色			39
36	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.3	4.05	14.7		1.5	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤やや不良	淡灰黑色·淡褐色			39
37	II-7 4区	須恵 环甌		12.4	4.3	15.2		1.7	①砂良	芯不良	淡灰黑色				39
38	II-7 4区	須恵 环甌		(13.5)	4.1	(15.5)		1.1	①1mmの砂粒を含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色			39
39	II-7 4区一括堅祀	須恵 环甌		12.3	4.8	14.1		1.1	①1mmの砂粒を含む ②右	芯良好	赤やや不良	淡灰黄色			39
40	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.8	5.3	14.6		1.5	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤やや不良	淡灰黑色			39
41	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		13.0	5.05	14.85		1.25	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色			39
42	II-7 4区	須恵 环甌		11.2	4.5	13.8		1.05	①砂粒を含む ②左	芯良好	赤良好	淡灰黑色			39
43	II-7 4区	須恵 环甌		(12.0)	4.2	14.2		0.9	①1mmの砂粒を含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色·淡白色			39
44	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.2	4.65	14.5		1.2	①砂粒を含む ②右	芯良好	赤良好	淡灰黑色			39
45	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.4	4.9			1.3	①砂良 ②左	芯良好	赤不良	淡灰黑色			39
46	II-7 4区一括堅祀	須恵 环甌		(11.2)	4.7	13.4		1.2	①砂粒を含む ②左	芯良好	赤やや不良	淡灰黑色·淡茶味黑色			39
47	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.0	4.4	11.65		1.2	①1mmの長石砂を含む ②左	芯良好	赤良好	淡灰黑色			39
48	II-7 4区地山堅祀	須恵 环甌		12.9	4.7	15.2		1.25	①砂良 ②右	芯良好	赤やや赤	淡灰黑色			39
49	II-7 4区一括	土師 甌		14.4	5.9				①長石砂を含む ②左	芯良好	赤良好	淡灰黑色			40
50	II-7 4区地山堅祀	土師 甌		14.4	5.2				①砂粒を多く含む ②左	芯不良	赤不良	赤褐色			40
51	II-7 4区	須恵 高环		9.2	9.0	脚(台)高 8.95	脚(台)高 6.5		①砂粒を多く含む ②左	芯良好	赤良好	淡灰黑色·赤褐色			40
52	II-7 4区地山堅祀	須恵 高环		12.3	13.4	脚(台)高 10.3	脚(台)高 8.6		①砂良	芯良好	赤良好	淡灰黑色			40
53	II-7 4区	須恵 脚台高?			9.7	脚(台)高 10.7	脚(台)高 7.0		①砂良	芯悪い	赤褐色				40
54	II-7 山塙古文化	須恵 高环			10.8	脚(台)高 10.2	脚(台)高 8.5		①砂良 ②右内面にあり(へら記号の一筆と思われる)	芯良好	赤良好	淡灰黑色			40

* 単位はcm (3)

報告番号	占墳番号	出土地点	種類	分類	法 量					記 号	指 標
					口径	基高	支脚径	かくき骨	上部厚		
55	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪				10.5	■ 10.5			①精良 ②良好 ③黑色 ④ロクロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	40
56	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪		(11.8)	4.6e					①細砂粒を含む ②良好 ③灰色	40
57	II-7 4区	七郎 高坪			17.2	7.15				①精良 ②良好 ③深灰色	40
58	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			10.8	3.0				①精良 ②良好 ③黃灰色 ④灰	40
59	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			8.7	5.9	■ 11.2			①精良 ②良好 ③黑色 ④灰	40
60	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			(13.0)	15.1	■ 9.6			①細砂粒を含む ②良好 ③黃灰色	41
61	II-7 墓道	瑞應 高坪			(12.9)	13.0	■ 8.1			①精良 ②良好 ③黃灰色 ④灰	41
62	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			14.0	15.9	■ 9.0			①1m程の長石砂を含む ②良好 ③青灰色	41
63	II-7 4区	瑞應 高坪				13.7	■ 9.5			①精良 ②良好 ③黃灰色	41
64	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			(14.4)	12.9	■ 9.7			①精良 ②良好 ③黑色・青灰色 ④灰	41
65	II-7 4区	瑞應 高坪				17.4e			■ 17.4	①砂粒を多く含む ②良好 ③黑色・青灰色	41
66	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪			9.6	12.3			■ 13.8	①砂粒を多く含む ②良好 ③黑色・青灰色 ④灰	42
67	II-7 4区法螺祀	瑞應 高坪			10.4	14.0			■ 13.6	①細砂粒を多く含む ②良好 ③灰色 ⑤瑞應外縁にあり	42
68	II-7 4区地山祭祀	瑞應 高坪				14.1e	■ 12.4	■ 5.8	■ 13.5	①精良 ②良好 ③黑色	42
69	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪			9.2	24.6	■ 16.0	■ 6.7	■ 22.2	①精良 ②良好 ③黑色	42
70	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪			10.5	22.6	■ 13.1	■ 6.0	■ 13.6	①精良 ②良好 ③黑色	42
71	II-7 4区	瑞應 高坪				15.1e			■ 17.0	①精良 ②良好 ③黑色・青灰色	42
72	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪			(15.0)	6.0e				①細砂粒を含む ②良好 ③黑色 ⑤瑞應外縁にあり	42
73	II-7 4区祭祀	瑞應 高坪			(12.7)	16.5e			■ 19.4	①細砂粒を含む ②良好 ③黑色 ⑤瑞應外縁にあり(ヘラ記号と思われる)	42
74	II-7 4区祭祀	瑞應 平版			(6.6)	11.0			■ 13.2	①精良 ②良好 ③黑色 ⑤瑞應外縁にあり	43
75	II-7 4区瑞應祭祀	瑞應 平版				10.5e			■ 15.5	①精良 ②良好 ③黑色	43
76	II-7 4区地山祭祀	瑞應 平版			6.8	16.2			■ 12.1	①精良 ②良好 ③黑色	43
77	II-7 4区祭祀	瑞應 平版			10.2	21.5			■ 17.3	①砂粒を多く含む ②良好 ③黑色 ⑤瑞應外縁にあり(ヘラ記号と思われる)	43
78	II-7 4区	瑞應 平版			10.5	25.8			■ 22.6	①精良 ②良好 ③黑色 ⑥把手付	43
79	II-7 4区	瑞應 平版			7.1	18.1			■ 13.1	①精良 ②良好 ③黑色	44
80	II-7 4区	瑞應 平版			7.3	13.9			■ 9.7	①砂粒を多く含む ②良好 ③黑色	44
81	II-7 墓道	瑞應 平版			6.45	11.9			■ 8.3	①精良 ②良好 ③黑色・青灰色	44

१०८

* 単位はcm (S)

報告 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	法 量					備 考	備 考
				口径	高さ	受起径	かぶり量	上部(高)		
109	II-11 墓道	頸部 平底		4.8	11.2				①粘土 ②焼成 ③色調 ④ロクロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	44
110	II-11 1区	頸部 環状			7.6a				①砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	45
111	II-11 1区?	頸部 壺?			5.9a				①細砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	45
112	II-11	頸部 壺		24.8	7.6a				①細砂粒を含む ②良好 ③黄褐色	49
113	II-11 1区	頸部 壺		43.2	94.2			断面最大 78.9	①稍良 ②良好 ③小豆色・黄褐色	49
114	II-12 4区	頸部 环状		14.1	4.7				①1mmの砂粒を含む ②やや良 ③淡褐色 ④右 ⑤内部中央部にあり(日本縫)	50
115	II-12 4区	頸部 环状		13.3	3.8				①1mmの砂粒を含む ②普通 ③浅灰白色 ④右	50
116	II-12 4区	頸部 环状		13.6	4.2				①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④右	50
117	II-12 墓道	頸部 环状		(13.0)	3.8				①稍良 ②良好 ③灰褐色 ④右	50
118	II-12 4区	頸部 环状		13.4	3.8				①1mmの砂粒・3mmの小粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④右	50
119	II-12 墓道	頸部 环状		(12.5)	3.9	(14.5)		1.5	①稍良 ②良好 ③深灰褐色・自然粒 ④右	50
120	II-12 4区	頸部 环状		12.1	4.2	14.1		1.5	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④右	50
121	II-12 4区	頸部 环状		(11.9)	4.8	14.1		1.5	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④左	50
122	II-12 4区	頸部 环状		(12.5)	4.25	14.6		1.2	①1mmの砂粒を含む ②普通 ③浅灰褐色 ④左	50
123	II-12 4区	頸部 环状		(11.6)	4.4	13.8		1.35	①3~4mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④右	50
124	II-12 4区	頸部 环状		11.3	4.2	13.9		1.2	①1mmの砂粒を含む ②普通 ③灰白色・淡明灰褐色 ④右	50
125	II-12 墓道	頸部 环状		(12.5)	3.75	(14.1)		1.25	①1mmの砂粒を含む ②良好 ③灰褐色 ④右	50
126	II-12 墓道	頸部 环状		11.8	3.9	13.9		1.2	①2mm程の砂粒を含む ②良好 ③セピア色 ④右	50
127	II-12 4区	頸部 高环		(9.3)	12.3	断(台)高 9.8	脚(台)高 8.1		①稍良 ②良好 ③灰褐色	50
128	II-12 4区	頸部 高环		12.3	14.4	断(台)高 10.0	脚(台)高 9.6		①砂粒を多く含む ②良好 ③深灰色・灰褐色 ⑤脚部外縁にあり	50
129	II-12 4区	上部 高环			14.1a				①1mmの砂粒を含む ②良好 ③明赤褐色	50
130	II-12 4区(祭祀)	上部 高环			7.9a	断(台)高 17.0			①1mmの砂粒を含む ②良好 ③淡赤褐色 ⑥脚部に穿孔1ヶ所あり	50
131	II-12 4区	上部 高环			12.2a	断(台)高 (13.6)			①細砂粒を含む ②良好 ③暗赤褐色	50
132	II-12 4区	上部 高环			1.8a	断(台)高 (13.8)			①1mmの砂粒を含む ②良好 ③赤茶褐色	50
133	II-12 4区	頸部 高环			3.8a	断(台)高 12.7			①細砂粒を含む ②良好 ③深褐色	50
134	II-12 4区	上部 高环			3.4a	断(台)高 13.7			①1mmの砂粒を含む ②良好 ③明赤褐色	50
135	II-12 4区	上部 高环			3.5a	断(台)高 14.5			①1mmの砂粒を含む ②良好 ③明赤褐色	50

※単位はcm (d)

報告番号	古墳番号	出土地点	種類	分類	法 算					備考	標
					口径	基高	受部径	中・9往	出土状況		
136	II-12 4区	上野 高塚			7.1φ	9.4	9.6	6.55		①出土 ②焼成 ③色調 ④ロクロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他	50
137	II-12 4区	須恵 壇			13.3	10.1			骨壺最大径 8.4	①利貝 ②良好 ③灰褐色・黒褐色 ④左	51
138	II-12 4区	須恵 壇			12.8	10.4			骨壺最大径 9.2	①細砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	51
139	II-12 4区	須恵 壇				9.7φ			骨壺最大径 8.8	①細砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	51
140	II-12 4区	須恵 壇口蓋			(10.6)	11.4φ			骨壺最大径 13.3	①精良 ②良 ③灰褐色	51
141	II-12 4区	須恵 右付蓋				17.8φ	11.3		骨壺最大径 12.3	①精良 ②良好 ③黄褐色	51
142	II-12 4区	須恵 平版			9.4	15.0			骨壺最大径 19.0	①細砂粒を含む ②良好 ③灰褐色・自然釉	51
143	II-12 4区	須恵 提板				19.4φ			骨壺最大径 16.9	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	51
144	II-12 4区	須恵 提板			8.4	19.6			骨壺最大径 16.3	①精良 ②良好 ③灰褐色	51
145	II-12 4区	須恵 提板			7.0	14.2			骨壺最大径 11.4	①精良 ②良好 ③灰褐色	52
146	II-12 4区	須恵 提板			6.4	12.9			骨壺最大径 10.2	①1mm程の砂粒を含む ②やや良 ③褐色・灰褐色	52
147	II-12 4区	須恵 提板			6.4	13.2			骨壺最大径 10.4	①1mm程の砂粒を含む ②普通 ③黑色・淡暗褐色・淡灰褐色	52
148	II-12 4区	須恵 提板			5.4	13.4			骨壺最大径 11.3	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰褐色	52
149	II-12 4区西溝	須恵 提板			5.9	12.4			骨壺最大径 8.9	①精良 ②良好 ③灰褐色 ④頸部外面にあり	52
150	II-12 4区	須恵 提板			5.4	11.5			骨壺最大径 8.7	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰色 ⑤頸部外面にあり	52
151	II-12 4区	須恵 提板			6.3	11.9			骨壺最大径 9.3	①細砂粒を含む ②良好 ③やや青みがかった灰色 ④頸部にヘラでの擦文あり	52
152	II-12 4区	須恵 提板				11.0φ			骨壺最大径 9.8	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③墨紫色	52
153	II-12 4区	須恵 提板			12.2	26.8			骨壺最大径 21.5	①砂粒を多く含む・粗 ②良好 ③灰褐色 ⑥把手付	53
154	II-12	須恵 提板			11.8	25.1			骨壺最大径 20.4	①精良 ②良好 ③灰褐色	53
155	II-12 4区	須恵 壇			(13.4)	21.15			骨壺最大径 21.6	①精良 ②良好 ③灰褐色 ⑤頸部外面にあり	54
156	II-12 4区	須恵 壇			14.1	23.0			骨壺最大径 22.1	①精良 ②良好 ③灰褐色・自然釉	54
157	II-12 4区	須恵 壇			(14.4)	26.2			骨壺最大径 25.6	①精良 ②良好 ③灰褐色 ⑤頸部外面にあり	54
158	II-12 4区	須恵 壇			15.8	28.2			骨壺最大径 27.3	①精良 ②良好 ③灰褐色	54
159	II-12 4区	須恵 壇			16.6	30.9			骨壺最大径 28.1	①精良 ②良好 ③黄褐色	54
160	II-14 1区溝	須恵 壇			(8.6)	3.6				①細砂粒を含む ②良 ③灰褐色	55
161	II-14 4区	須恵 壇			(13.2)	5.4				①2~3mm程の砂粒を含む ②良 ③赤褐色	55
162	II-14 4区	須恵 壇			(10.0)	3.2				①細砂粒を含む ②良 ③灰褐色 ④左	55

* 単位はcm (7)

報告 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	法 量					備 考	排 列
				上径	高さ	底部径	上部径	上部高		
163	II-14 4区	埴輪 馬頭		(7.6)	9.1				①粘土 ②焼成 ③色調 ④ロクロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他 ⑦1~2mm程の砂粒を少數含む ⑧良 ⑨淡灰色 ⑩左	55
164	II-14 4区	埴輪 馬頭		(7.4)	14.2	脚部(底) 8.1			①淡砂粒を少數含む ②良好 ③灰色・墨灰色	55
165	II-14 馬頭	埴輪 馬頭		(36.2)	(71.1)	脚部(底) 62.9			①淡灰色	55
166	II-15 馬頭覆土	埴輪 环身		8.85	3.05	10.8		0.9	①0.5~1.5mm程の砂粒を含む ②ややあまい ③淡灰色 ④右	56
167	II-15 馬頭覆土	埴輪 垂耳		5.8	5.1				④2mm程の石英砂を含む ②良 ③淡灰色	56
168	II-15 玄室内床面	埴輪 环身		9.0	8.2	脚部(底) 6.3	脚(台)高 4.2		①1mm程の砂粒を含む ②良 ③淡灰色・墨灰色	56
169	II-15 馬頭覆土	埴輪 平顎		(7.0)	12.4				①1~1.5mm程の砂粒を含む ②あまい ③淡灰色 ④右 ⑤頭部外観あり	56
170	II-15 4区	埴輪 垂耳		(13.0)	19.7				①淡砂粒を含む ②良好 ③灰色・墨灰色	56
171	II-15 玄室内床面 瓦頭蓋	埴輪 馬頭		8.5	25.0			外輪底大径 20.0	①砂粒を多く含む・粗 ②良好 ③灰黑色・黄灰色	56
172	II-15 馬頭覆土	埴輪 平顎		11.6	22.55	脚部(底) (10.3)		外輪底大径 15.8	①1~1.5mm程の砂粒を含む ②良 ③淡灰色 ④左	56
173	II-15 玄室内床面 瓦頭蓋	埴輪 馬頭		8.8	18.3	脚部(底) 9.1		外輪底大径 15.0	①1mm程の英石・石英砂粒を含む ②透明白灰(透質) ③暗青灰色 ④右	56
174	II-15 馬頭覆土	埴輪 馬頭		(8.7)	(24.0)	脚部(底) (8.0)		外輪底大径 (18.9)	①1~3mm程の砂粒を含む ②良好 ③墨灰色	56
175	II-15 馬頭覆土	埴輪 垂耳		26.2	7.3a				③砂粒を含む ②良好 ③淡灰茶褐色・墨灰色 ⑤頭部外観にあり	56
176	II-16 玄室内床面 瓦頭蓋	埴輪 馬頭		12.25	4.4	脚部(底) 8.9			①1~2mm程の砂粒を含む ②良好 ③暗青灰色 ④左	57
177	II-16 馬頭	埴輪 环身		(15.6)	4.3a				①1~2mm程の砂粒を含む ②良好 ③暗青灰色 ④右	57
178	II-17 玄室内床面	埴輪 环身		9.0	7.15	脚部(底) 5.8			①淡砂粒を含む ②良好 ③灰味茶褐色	58
179	II-17 玄室内床面	埴輪 平顎		6.6	13.0	脚部(底) 8.5		外輪底大径 14.0	①1~2mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰味茶色・灰色 ⑤頭部外観にあり	58
180	II-18 馬頭覆土	埴輪 环身		(11.5)	4.4	13.6		1.2	①頭良 ②良好 ③本灰色 ④右	59
181	II-18 馬頭覆土	埴輪 环身			15.5a	脚部(底) 15.55			①頭良 ②良好 ③明る褐色	59
182	II-18 4区	埴輪 單			7.2a			外輪底大径 8.95	①砂粒を多く含む・粗 ②良好 ③黄褐色・灰褐色・自然色 ④左	59
183	II-18 馬頭覆土	埴輪 唇舌		(27.9)	25.3a		脚(台)高 13.0a		①砂粒を多く含む ②良好 ③暗灰色	59
184	II-18 馬頭覆土	埴輪 垂耳		14.9	20.8			外輪底大径 21.2	①頭良 ②あまい ③本灰色	59
185	II-19 1区	埴輪 撫頭		(8.7)	19.0a			外輪底大径 (15.4)	①頭良 ②良好 ③灰味茶色・黄灰色 ⑤頭部外観にあり ⑥把手付	60
186	II-19 4区側溝	埴輪 垂耳		(21.6)	44.5a			外輪底大径 37.1	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰色・黄灰色	60
187	II-22 2区	埴輪 环身		(13.3)	6.4				①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰色 ④右	61
188	II-23 4区	埴輪 环身		(11.9)	3.5a				①1~2mm程の砂粒を含む ②やや良 ③暗灰色 ④右	62
189	II-23	埴輪 环身		(10.2)	3.45				①1mm程の砂粒を含む ②やや不良 ③赤褐色・墨灰色 ④右	62

*単位はcm (m)

報告 番号	古墳番号	種類	分類	法					備 考	排 出
				口径	高さ	支脚径	スリット	壁厚		
190	II-23	墳頂 平底			2.1	(10.3)	(8.2)	0.35	①埴土 ②焼成 ③色調 ④ロクロ ⑤ヘラ記号 ⑥その他 ⑦左	62
191	II-23 3区塚	墳頂 平底			2.25	(10.4)	(8.2)	0.35	①1mm程の砂粒を含む ②やや良 ③焼成褐色 ④左	62
192	II-23 高通	墳頂 平底			1.5	(9.8)	(7.6)	0.2	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色 ④右	62
193	II-23 高通	墳頂 平底			2.1	9.8	7.7	0.25	①1mm程の砂粒及び礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色 ④右	62
194	II-23 高通	墳頂 平底			1.6	10.2	8.2	0.15	①1mm程の砂粒を含む ②やや良好 ③焼成褐色 ④右 ⑤内面にあり	62
195	II-23 高通	墳頂 古井戸?			4.5a	周(古)高 9.1	周(古)高 3.1		①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色 ⑤斜上端部分近くに2ヶ所の円形穿孔あり	62
196	II-23 高通	墳頂 环身		8.9	3.4	周(古)高 7.7			①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	62
197	II-23 高通	墳頂 环身		9.6	3.65				①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色・褐灰色 ④左	62
198	II-23	墳頂 环身		9.9	4.7	周(古)高 6.5			②~3mmの小砾を含む ②やや良 ③焼成褐色 ④右	62
199	II-23	墳頂 高台付		(13.0)	4.6	周(古)高 7.7	周(古)高 9.8		①1mm程の砂粒を含む ②やや良 ③焼成褐色	62
200	II-23 高通	墳頂 高台付		(13.0)	4.6	周(古)高 (7.2)			①礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色 ④左	62
201	II-23 1区塚丘	土 築		(12.8)	5.5a			輪廓大径 12.2	①9.5~2mm程の砂粒を含む ②あまり ③焼成褐色	62
202	II-23	墳頂 高坪		(12.3)	3.0a				①礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	62
203	II-23 1区塚丘	墳頂 高坪		(10.2)	4.1a				①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	62
204	II-23	墳頂 高坪			5.7a	周(古)周 (7.8)	周(古)高 4.6		①礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	62
205	II-23 1区塚丘	墳頂 高坪			6.2a	周(古)周 6.2	周(古)高 5.5		①礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色 ⑤輪廓内面にあり(3ヶ所)	62
206	II-23 2トレス	墳頂 丸		12.0	14.3			輪廓大径 8.4	①礫砂粒を含む ②良好 ③灰色 ④左 ⑤穿孔は全体に2ヶ所あり	62
207	II-23 3区塚	墳頂 丸			9.1a			輪廓大径 9.5	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	62
208	II-23	墳頂 丸			5.9a			輪廓大径 (9.0)	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰白色	62
209	II-23	墳頂 堤状		(8.2)	9.9a				①1mm程の砂粒を含む ②やや良 ③焼成褐色 ⑥把手付	63
210	II-23	墳頂 堤状		(9.8)	(10.5)			輪廓大径 (15.7)	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③灰白色	63
211	II-23 1区塚丘	墳頂 直口前		(10.0)	12.4a			輪廓大径 14.6	①礫砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	63
212	II-23	墳頂 直口前		10.1	21.7			輪廓大径 17.8	①1mm程の砂粒を含む ②良好 ③焼成褐色	63
213	II-23	墳頂 直		11.3	17.2			輪廓大径 17.2	①砂粒を多く含む ②良好 ③焼成褐色・褐灰色	63
214	II-23	墳頂 直		(24.6)	44.7			輪廓大径 43.0	①礫砂粒を多く含む ②良好 ③灰褐色	64

表4 金属器・装身具計測表

* 単位はcm
* 計測の計測位置は例目参照 (1)

報告番号	古墳番号	出土地点	種類	分類	計測値及寸法特徴	津國
215	I-1号墳	後邊	鐵製	劍五	長2.7、横幅1.6×1.4、刃幅0.47×0.31	65
216	I-1号墳	後邊	鐵製	刀子	現存長10.2、茎長5.7、刃幅1.2 背幅0.4、切先を欠く	65
217	I-1号墳	後邊	鐵製	刀子	現存長7.1、刃幅4.5、刃幅1.0 背幅0.2	65
218	I-1号墳	玄室内部上	鐵製	刀子	現存長5.3、刃幅1.0、背幅0.3 両端を欠く	65
219	I-1号墳		不明鉄製品		厚約0.2	65
220	I-1号墳	玄室四	不明鉄製品		断面厚0.3	65
221	I-1号墳		鐵製	管	長12.0+e 引手金具	65
222	I-1号墳	後邊床面	不明鉄製品	(馬具?)	断面径0.5×0.4	65
223	I-1号墳	後邊床面	鐵製	管(部分)	断面径0.5×0.4	65
224	I-1号墳	後邊	不明鉄製品	(馬具?)	断面径0.4×0.3	65
225	I-1号墳	玄室内部面	鐵製	管	断面径0.7 鐵板片	65
226	I-1号墳	後邊	鐵製	管	断面径(0.5) 鐵板片	65
227	I-1号墳	後邊底上	鐵製	管	現存長7.1 →之部片	65
228	I-1号墳		鐵製	(管?)		65
229	I-1号墳	玄室内部床面	青銅製	柄頭	長10.9、最大幅3.3、目打部厚1.8 唐草文打ち出し	65
230	I-1号墳	玄室内部床面	金銀製	柄頭	長5.4、最大幅4.1×2.9	65
231	I-1号墳	玄室内部床面	青銅製	金具	径3.8×2.5、厚0.7	65
232	I-1号墳		青銅製	金具	小片	65
233	I-1号墳	後邊	鐵製	管	断面径0.9×0.3 鐵板片?	65
234	I-1号墳	玄室内部床面	鐵製	帶口	長3.7、最大幅3.4、断面径3.5×2.1	65
235	I-1号墳		鐵製	刀	舟幅3.1、背幅0.5 刀身小片	65
236	I-1号墳		鐵製		A 6.5、B 5.1+e	66
237	I-1号墳		鐵製		A (5.1)、B 4.5 棹び光沢	66
238	I-1号墳	後邊櫛土	鐵製		A 4.91、B 3.6+e 棹び光沢	66
239	I-1号墳	後邊	鐵製		A 2.6+e、B 3.5+e	66
240	I-1号墳	後邊	鐵製		A 1.2+e、B 2.9+e 小片	66
241	I-1号墳		鐵製		A 5.4、B 0.6+e 舟をほとんど欠く	66

* 単位cm
† 計量の計測位置は同上番号 (2)

編番 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及 び特徴	備 考
242	I-1号墳 溝道	鉄錆		A 7.1, B 1.3+α	66
243	I-1号墳 溝道覆土	鉄錆		A 7.0+α	66
244	I-1号墳	鉄錆		A 5.4+α, B 0.6+α	66
245	I-1号墳	鉄錆		A 6.2, A1 4.4, A2 2.0, B 3.2+α	66
246	I-1号墳	鉄錆		頭身部分	66
247	I-1号墳	鉄錆		A 1 (2.0), A 2 3.1+α	66
248	I-1号墳 玄室内床面	鉄錆		A 1 (9.8), B 3.8+α ほぼ定形	66
249	I-1号墳	鉄錆		全長 13.5+α, A 10.5, B 3.0+α	66
250	I-1号墳	鉄錆		A 8.7+α, A 1 1.8, A 2 6.9+α	66
251	I-1号墳	鉄錆		A 7.5+α	66
252	I-1号墳	鉄錆		A 5.6+α, A 1 1.6, A 2 4.0+α	66
253	I-1号墳	鉄錆		A 4.3+α	66
254	I-1号墳	鉄錆		A 11.9+α, A 2 2.5+α 跡跡を欠く	66
255	I-1号墳	鉄錆		A 3.5+α, A 1 1.8, A 2 1.7+α	66
256	I-1号墳	鉄錆		A 2.2+α, A 1 1.7+α	66
257	I-1号墳	鉄錆		A 4.9+α, A 1 2.0, A 2 2.9+α	66
258	I-1号墳	鉄錆		全長 12.5+α, A 1 (2.1), A 2 7.5 B 3.0+α	66
259	I-1号墳	鉄錆		A 10.8+α, A 2 10.3+α	66
260	I-1号墳	鉄錆		A 1 0.9+α, A 2 0.1+α	66
261	I-1号墳	鉄錆		A 6.5+α, A 1 1.3+α, A 2 5.2+α	66
262	I-1号墳	鉄錆		A 5.5+α, A 1 1.3+α, A 2 4.2+α	66
263	I-1号墳	鉄錆		A 2 3.9+α	66
264	I-1号墳	鉄錆		A 1 0.9+α, A 2 4.3+α	66
265	I-1号墳	鉄錆		A 3.5+α, A 1 1.8+α, A 2 1.7+α	66
266	I-1号墳	鉄錆		A 2 2.5+α, B 1.5+α	66
267	I-1号墳	鉄錆		A 1.3+α, B 2.4	66
268	I-1号墳 溝道	鉄錆		A 2 6.5+α, B 4.4	66

* 単位はcm
* 鉄筋の計測位置は別表参照 (3)

報告番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及び特徴	備註
269	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 6.2+α, B3.3	66
270	I-1号墳 玄室内部面	鉄筋		A2 9.5+α, B1.7+α	66
271	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 3.1+α, B4.1	66
272	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 2.6+α, B3.4	66
273	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 7.6+α, B0.6+α	66
274	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 4.3+α, B0.4+α	66
275	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 3.4+α, B1.3+α	66
276	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 3.1+α, B0.8+α	66
277	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 5.3+α, B1.35+α	66
278	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 4.3+α, B2.2+α	66
279	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 2.2+α, B1.9+α	66
280	I-1号墳 通道床面	鉄筋		A2 0.45+α, B3.7	66
281	I-1号墳	鉄筋		A2 2.8+α, B3.0	66
282	I-1号墳 玄室内壁土	鉄筋		基片	66
283	I-1号墳 通道	鉄筋		基片 B7.0+α	66
284	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 3.8+α, B2.1+α	66
285	I-1号墳 通道	鉄筋		A2 0.6+α, B3.2+α	66
286	I-1号墳	鉄筋		A2 1.6+α, B1.8+α	66
287	I-1号墳 通道	鉄筋		B4.75+α 基片	66
288	I-1号墳	鉄筋		A2 11.0+α	66
289	I-1号墳	鉄筋		A2 片	66
290	I-1号墳 通道	鉄筋		現存長 6.7	66
291	I-1号墳 通道	鉄筋		現存長 6.0+α	66
292	I-1号墳	鉄筋		A2 4.6+α	66
293	I-1号墳 通道床面	鉄筋		A2 5.1+α	66
294	I-1号墳 通道	鉄筋?		現存長 5.2	66
295	I-1号墳	鉄筋		現存長 5.1	66

* 単位はcm
* 計測の計測位置は例表参照 (4)

報告番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及び特徴	備考
296	I-1号墳 後進床面	鉄鑓		A2 5.0+α	66
297	I-1号墳 後進	鉄鑓		A2 5.6+α	66
298	I-1号墳 後進	鉄鑓		現存長 6.2	66
299	I-2号墳 後進床面	鍔矛		刀部幅 5.5、全長 15.8、後部幅 5.1×6.1	67
300	I-2号墳	鉄		全長 16.9、刀部長 7.9、刀部幅大幅 2.0 完形	67
301	I-2号墳	鉄		現存長 13.5、刀部長 5.7+α、刀部幅大幅 2.0	67
302	I-2号墳 後進床面	鍔 刀子		刀部長 5.8+α、茎部長 4.0+α 刀部幅大幅 2.0、基部に木質残存	67
303	I-2号墳 後進床面	鍔		A 6.4、B 4.9+α ほぼ完形	67
304	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A 3.0、B 1.9+α	67
305	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A 6.2、B 6.2+α 茎部に木質残存、ほぼ完形	67
306	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A 6.5、A1 1.3、A2 5.2、B 4.2+α ほぼ完形	67
307	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A (7.4)、A1 (3.7)、A2 3.7、B 5.3 ほぼ完形	67
308	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A 7.0、A1 3.9、A2 3.3、B 2.2+α ほぼ完形	67
309	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A2 7.5+α、B 2.5+α	67
310	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A2 5.6+α、B 1.7+α	67
311	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		現存長 4.8	67
312	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		A 5.6+α、B 0.8+α	67
313	I-2号墳 後進床面	鉄鑓		B 4.5+α	67
314	I-2号墳	琥珀 瑪瑙		長 1.6、径 1.32×1.12、孔径 2.4	68
315	II-7号墳	勾玉 (メノウ型)		長 3.7、幅(中位) 1.2、厚さ 1.0	69
316	II-7号墳	青銅 耳環		直徑 2.5×2.4、斷面径 0.3×0.2	69
317	II-7号墳	鍔 筒		直徑 (7.2)×16.0、孔径 (3.3)×(2.0)	69
318	II-7号墳	鉄鑓 筒		長 3.4、厚 0.3	69
319	II-7号墳	鉄鑓 筒		長 3.3、厚 0.4	69
320	II-7号墳	鉄鑓 筒		長 3.9、厚 0.3	69
321	II-7号墳	鉄鑓 筒		長 4.1、厚 0.45	69
322	II-7号墳 玄室内	鉄鑓		A 8.8、A1 5.9、A2 4.0、B 1.5+α 茎に木質残存、ほぼ完形	69

* 単位はcm
** 鉄筋の計測位置は例示参照 (5)

報告番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及び特徴	備考
323	II-7号墳 玄室内	鉄筋		A5.7、A1 3.5、A2 3.1、B3.7、全長9.4 完形	69
324	II-7号墳 玄室内	鉄筋		A9.6、A1 4.7+α、A2 3.6、B8.1 ほぼ完形	69
325	II-7号墳 玄室内	鉄筋		A7.7、B4.7、全長12.4 完形	69
326	II-7号墳	鉄筋		A1 4.4+α	69
327	II-7号墳 玄室内	鉄筋		A8.5、A1 3.9、A2 4.6、B1.1+α 基に本質残存	69
328	II-7号墳	鉄筋		A5.7、B1.9+α	69
329	II-7号墳	鉄筋		A6.5、B0.3+α	69
330	II-7号墳	鉄筋		A9.0+α、A1 3.2、A2 5.7+α	69
331	II-7号墳	鉄筋		A1 2.4、A2 2.7+α	69
332	II-7号墳 玄室内	鉄筋		A1 2.3、A2 1.1+α	69
333	II-7号墳	鉄筋		A1 1.9、A2 2.0+α	69
334	II-7号墳	鉄筋		A1 1.2+α、A2 4.2+α	69
335	II-7号墳	鉄筋		B6.7+α 粗度・本質・条理存	69
336	II-7号墳 玄室内	鉄筋		現存長3.7 粗度・本質残存	69
337	II-7号墳	鉄筋		A1 4.7、B1.9+α	69
338	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A2.8+α	70
339	II-10号墳 間隔石下	鉄筋		A9.4、A1 2.5、B1.7+α ほぼ完形	70
340	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A7.7+α、A1 1.8、A2 5.5、B0.5+α	70
341	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A4.2+α、A1 2.1、A2 2.1	70
342	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A2 5.8+α、B2.5+α	70
343	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A2 2.5+α、B4.2+α	70
344	II-10号墳 玄室内	鉄筋		A2 0.9+α、B5.1	70
345	II-10号墳 玄室内	鉄筋 頭		全長3.2+α	70
346	II-11号墳 玄室内	金剛杵耳環		直径2.8×2.7、断面径0.7×0.6	71
347	II-11号墳 玄室内	金剛杵耳環		直径2.8×2.7、断面径0.8×0.6	71
348	II-11号墳 玄室内	金剛杵耳環		直径2.1×2.1、断面径0.25×0.25	71
349	II-11号墳 玄室内	金剛杵耳環		直径2.2×2.1、断面径0.3×0.3	71

* 単位はcm
* 説明の詳細は例言参照 (6)

報告書号	古墳番号	出土地点	種類	分類	計測値及び特徴	図
350	II-11号墳	玄室内	鉄製刀子		断面幅1.2、長径4.4、現存長3.0、背幅0.3	71
351	II-11号墳	玄室内	鉄製刀子		断面幅1.3、現存長5.6、背幅0.4-0.3	71
352	II-11号墳	玄室内	鉄製		現存長5.0	71
353	II-11号墳	玄室内	鉄製刀子(部分)		現存長4.9+α、刀部幅1.1	71
354	II-11号墳	玄室内	鐵斧		刃部幅4.0、柄部径2.6×2.1、完形全長8.4	71
355	II-11号墳		鉄製		A2 2.0+α、B7.4	71
356	II-11号墳		鉄製鍔全長		長2.0、径2.6×2.0	71
357	II-11号墳	玄室内	鉄製鍔全長(刀部附)		長13.5(2.3)、径4.3	71
358	II-11号墳	玄室内	鉄製		A7.4+α、A1 3.25+α、A2 5.7 B4.8+α	71
359	II-11号墳	玄室内	鉄製		A1 6.2、A2 0.4+α	71
360	II-11号墳	玄室内	鉄製		A1 2.0+α	71
361	II-11号墳		不明鉄器		最大厚0.3	71
362	II-11号墳	玄室内	鐵劍		A(10.7)、A1 2.7、A2 (8.0)、B4.6 全長(15.2)	71
363	II-11号墳	玄室内	鉄製		A10.1+α、A1 1.6+α、A2 8.5 B1.6+α	71
364	II-11号墳	玄室内	鉄製		A1 1.5+α、A2 5.7+α	71
365	II-11号墳	玄室内	鉄製		A8.0+α	71
366	II-11号墳	玄室内	鉄製		A2 4.0+α、B2.9	71
367	II-11号墳		鉄製		A2 2.1+α、B4.4	71
368	II-11号墳		鉄製		B4.5+α 裏片	71
369	II-11号墳		鉄製		B4.9+α 裏片	71
370	II-11号墳	玄室内	鉄製		現存長3.5	71
371	II-11号墳		鉄製		A2 0.6+α、B5.1+α	71
372	II-11号墳		鉄製鍔		長3.2、径0.3	71
373	II-12号墳	玄室床面	鉄製		径2.6×2.3、断面径0.3×0.2	72
374	II-12号墳	玄室床面	鉄製		A1 4.6、A2 1.0+α	72
375	II-12号墳	玄室床面	鉄製		A1 6.1+α、A2 0.45+α	72
376	II-12号墳	玄室床面	鉄製		A1 4.2+α、A2 2.3+α	72

* 単位はcm
† 試験の計測位置は例省参照 (7)

報告 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及 び特徴	插 図
377	II-12号墳 玄室床面	鉄錐		A1 4.6+α, A2 1.3+α	72
378	II-12号墳 玄室床面	鉄錐		A1.3, B9.0, 全長 16.3 丸錐	72
379	II-12号墳 玄室内	鉄錐		A1.65+α, A1 2.3, A2 1.3+α	72
380	II-12号墳 玄室内	鉄錐		A1 2.0+α, A2 1.3+α	72
381	II-12号墳 玄室床面	鉄錐		A1.4+α, B2.05+α	72
382	II-12号墳 玄室内	鉄錐		現存長 3.9	72
383	II-12号墳 玄室内	鉄錐		現存長 3.1	72
384	II-12号墳	鉄錐		現存長 2.35	72
385	II-12号墳	鉄錐		現存長 2.0	72
386	II-12号墳 玄室内	鉄製 筒			72
387	II-14号墳 玄室内	馬頭		直径 2.4×2.3, 断面径 0.25×0.25	76
388	II-14号墳 玄室内	鉄錐		A1 2.3+α, A2 0.8+α	76
389	II-14号墳 玄室内	鉄錐		A1 1.0+α, A2 2.3+α	76
390	II-14号墳 玄室内	鉄錐		A2 2.6+α, B4.0+α	76
391	II-14号墳 玄室内	鉄錐		現存長 6.6	76
392	II-14号墳 玄室内	鉄錐		A2 2.5+α, B2.2+α	76
393	II-15号墳	鐵刀		現存長 12.7, 基盤 6.3, 刃幅 2.2, 齒幅 0.3	73
394	II-15号墳 玄室床面	鉄製 管		引手現存長 22.4, 鉄錐径 6.5×5.1 内径 5.3×3.5	73
395	II-15号墳	鉄錐		A7.0, A1 5.0, A2 2.9, B4.1+α 往復定期	73
396	II-15号墳	鉄錐		A1 4.4+α(5.0), A2 1.9+α	73
397	II-15号墳	鉄錐		現存長 11.3	73
398	II-15号墳	鉄錐		A2 3.9, B2.2	73
399	II-16号墳 玄室内	鉄錐 刀子		現存長 9.5, 万能幅 1.0, 齒幅 0.3	77
400	II-16号墳 玄室内	鉄錐		現存長 4.8	77
401	II-16号墳 玄室内	鉄製 筒		長 3.6, 断面径 0.3	77
402	II-17号墳 玄室床面	馬具(帶) (馬・馬頭・引 手金具)		直径 6.3×5.5, 錐径 6.3×5.5 引手長 16.8×14.9	74
403	II-17号墳 玄室床面	鍍金漆器 盤金具		現存長 4.8	74

* 単位はcm
** 重量の計測位置は別表参照 (回)

報告 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及 び特徴	持 因
404	II-17号墳 玄室床面	鉄製 小刀		現存長12.4、刃部最大幅2.8、背幅0.2	74
405	II-17号墳	鉄鏡		A4.5+α	74
406	II-17号墳	鉄鏡		A6.5+α	74
407	II-17号墳	鉄鏡		A(7.8)、B3.6+α	74
408	II-17号墳	鉄鏡		A4.0、B2.3+α	74
409	II-17号墳	鉄鏡		A16.6)、A1 2.7、A2 3.6、B5.3	74
410	II-17号墳	鉄鏡		A(10.1)、A1 2.8、A2 17.0、B2.3	74
411	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		A5.2+α	74
412	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		A1 2.11、A2 1.7+α	74
413	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		A3.3+α	74
414	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		A2 9.9+α、B1.6+α	74
415	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		A2 3.0+α、B3.9	74
416	II-17号墳 玄室床面	鉄鏡		B5.5+α	74
417	II-19号墳 玄室内	金具		左右各6.3	75
418	II-19号墳 玄室内	金具		現存長2.9	75
419	II-19号墳 玄室内	金具		現存長3.3	75
420	II-19号墳 玄室内	金具		現存長3.6	75
421	II-19号墳 玄室内	金具		現存長2.0	75
422	II-19号墳 玄室内	馬具?		断面径0.5×0.4	75
423	II-19号墳 玄室内	青銅製 鏡		径1.7、断面径4.8、高6.6、つまみ高1.6 鏡芯の舌有り	75
424	II-23号墳 玄室	純地金鋼鏡 刀環		径2.5、断面径0.8×0.5 中空	76
425	II-23号墳 玄室	純地金鋼鏡 耳環		直径(2.9) 中空	76
426	II-23号墳 玄室	純地金鋼鏡 耳環		直径2.3×2.2、断面径0.2	76
427	II-23号墳 玄室	琥珀製 腰玉		長2.0+α、径1.5	76
428	II-23号墳 玄室	土玉		径0.68×0.63、厚0.55	76
429	II-23号墳 玄室	土玉		径0.66×0.62、厚0.50	76
430	II-23号墳 玄室	土玉		径0.7×0.68、厚0.61	76

* 単位はcm
＊柱頭の計測位置は例含参照 (9)

報告 番号	古墳番号 出土地点	種類	分類	計測値及 び特徴	排 図
431	II-23号墳 玄室	土玉		径0.66×0.66、厚0.48	78
432	II-23号墳 玄室	土玉		径0.56×0.55、厚0.49	78
433	II-23号墳 玄室	土玉		径0.61、厚0.48	78
434	II-23号墳 玄室	土玉		径0.54×0.41、厚0.39	78
435	II-23号墳 玄室	土玉		径0.67×0.62、厚0.65	78
436	II-23号墳 玄室	鉄製 刀子		現存長3.2、刃幅0.9、背幅0.3	78
437	II-23号墳 玄室	鉄地金網張 (当飾?)		厚0.2	78
438	II-23号墳 玄室	鉄盤		A3.6+α、A1 1.7、A2 1.9+α	78
439	II-23号墳 玄室	鉄盤		現存長4.4	78
440	II-23号墳 玄室	鉄盤		現存長4.9	78

びょうどうじむこうばる
平等寺向原 I

宗像市文化財調査報告書 第37集
平成4年3月31日

発行 宗像市教育委員会
福岡県宗像市大字東郷995番地

印刷 大成印刷株式会社
福岡市博多区東那珂3丁目6-62